5 フロント アクスル & サスペンション

ページ
フロント ホイール アライメント …… 5－2
フロント アクスル ハブ …… 5－9
フロント ドライブ シャフト …… 5－18
フロント ショック アブソーバ …… 5－44
フロント サスペンション
ボール ジョイント …… 5－51
ロワー アーム …… 5－52
スタビライザ バー …… 5－54

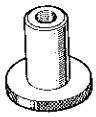
5

無断複製禁止

フロント　ホイール　アライメント

注意 • キヤツスル　ナツト締め付け後のコツタ　ピン穴合わせは，60°以内の増し締め方向で取り付ける。
• ボール　ジヨイントのスタツドのテーパ面にグリースを付けない。

準　備　品

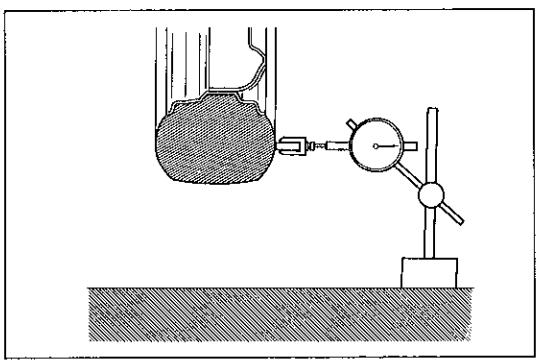
SST		09646-12011	レンチ　セツト，タイ　ロツド　エンド　ロツク　ナツト	トーイン調整用 ホイール切れ角調整用
工　具		㈱バンザイ扱い TB-302	フロント　ホイール　アライメント　アタツチメント	フロント　ホイール　アライメント測定用
	ソケツト　レンチ（30mm）			フロント　アクスル　ハブ　セツト　ナツト脱着用
	ブレーキ　プレツシヤ　ツール			フロント　ホイール　アライメント　フツト　ブレーキ保持用
計　器	キヤンバ，キヤスタ，キングピン　ゲージ			ホイール　アライメント測定用
	ダイヤル　ゲージ			タイヤの振れ測定用
	ローラ測定子　㈱バンザイ，弥栄工業㈱扱い　AA-828			タイヤの振れ測定用
	ターニング　ラジアス　ゲージ			ホイール　アライメント測定用
	トルク　レンチ（500～2800kg·cm）			フロント　アクスル　ハブ　セツト　ナツト締め付け用
	トーイン　ゲージ			トーイン測定用
	タイヤ　プレツシヤ　ゲージ			タイヤ空気圧測定用

前点検項目

1　タイヤ　サイズおよび摩耗状況点検

(1)　サイズ違いがないことおよび左右の摩耗差および偏摩耗が著しくないことを点検する。

2　タイヤ空気圧点検


D7089

基準値

タイヤ　サイズ	一般走行時　(kg / cm²)	
	前　　輪	後　　輪
165/SR13	2.0	1.8
185/70SR13	1.8	1.8
195/60R14　85H	1.8	1.8

3　タイヤの振れ点検

限　度　　3.0mm（縦方向，横方向）

無断複製禁止

4　関係各部のボルト締め付け状態点検

5　関係各部のガタ点検

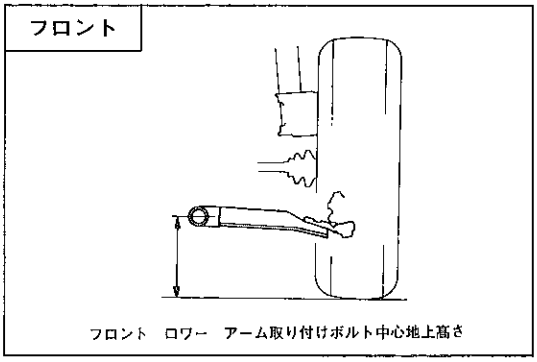
(1)　ボール　ジヨイントのガタ

(2)　ステアリング　リンケージのガタ，変形

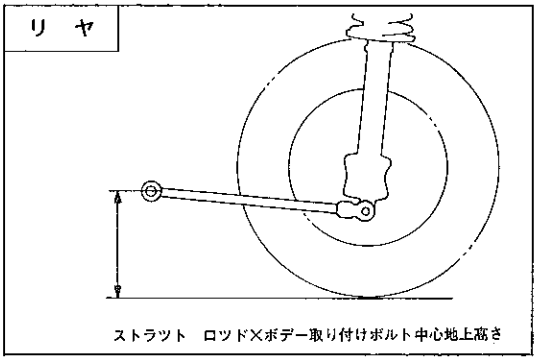
(3)　フロント　ホイール　ベアリングのガタ

(4)　ロワー　アーム　ブシユのガタ

(5)　サスペンシヨン　アツパ　サポートのガタ



A9457



A9457

6　フロント　シヨツク　アブソーバ点検

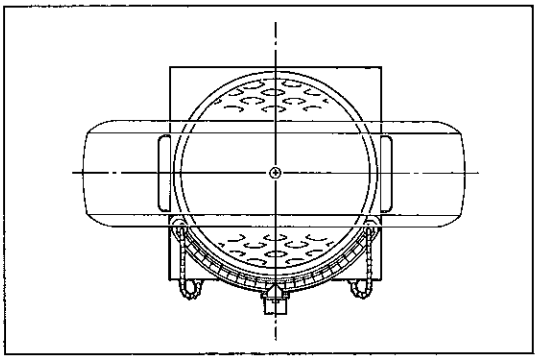
(1)　フロント　シヨツク　アブソーバが正しく作動しているかどうかボデーを上下にゆすつて点検する。

7　車高点検

基準値（空車時）

タイヤ　サイズ	フロント　(mm)	リ　ヤ　(mm)
165/SR13 185/70SR13 195/60R14　85H	197.5	252.5

(1)　車高が基準値外の場合，ボデーをゆすつて修正してみる。修正できない場合サスペンシヨン部品のゆるみ，変形などを点検する。



D8102

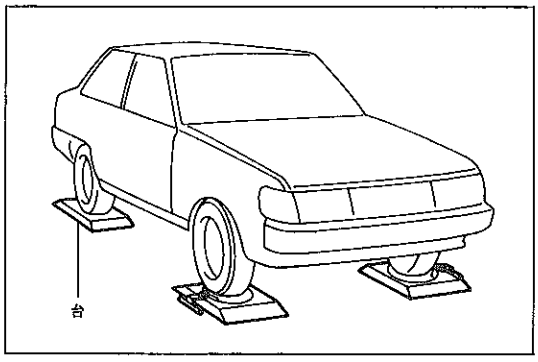
フロント　ホイール　アライメント点検

1　ターニング　ラジアス　ゲージ　セツト

(1)　ターニング　ラジアス　ゲージを0°点にしロツクする。

(2)　サスペンシヨン等を落ちつかせるため，少なくとも車両の全長以上の距離を静かに前進させる。

(3)　ターニング　ラジアス　ゲージの中心にタイヤの接地面の中心を合わせるように車両を乗り入れる。



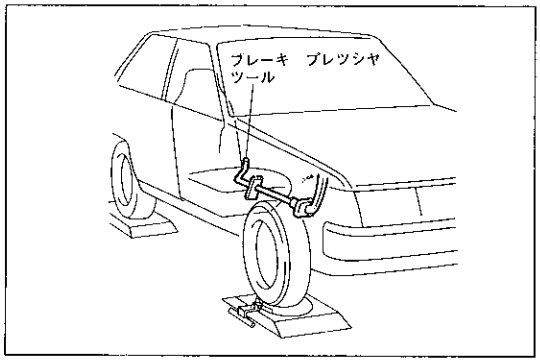
D8103

注意　・点検は水平な床面で行う。

・ポータブル　タイプのターニング　ラジアス　ゲージを使用する場合は，後輪にもゲージと同じ厚さの台を敷き水平を保つように乗り入れる。

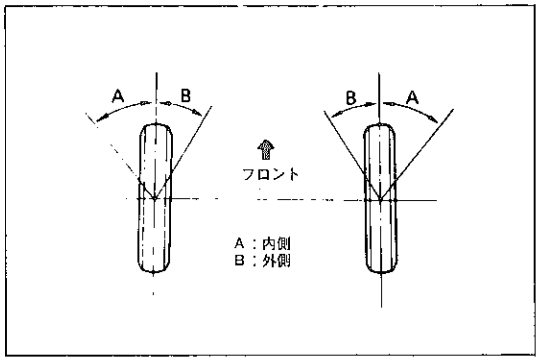
・前進時ホイールは直進状態を保つ。

無断複製禁止



D8101

注意 • 空車状態を維持し，車両が移動しないようにブレーキ　プレツシヤ　ツール等を使用してフツト　ブレーキを効かせた状態で点検する。
• ストツプ　ランプが点灯しないようにストツプ　ランプ　ヒユーズを取りはずして点検する。



B4472

2　ホイール切れ角点検

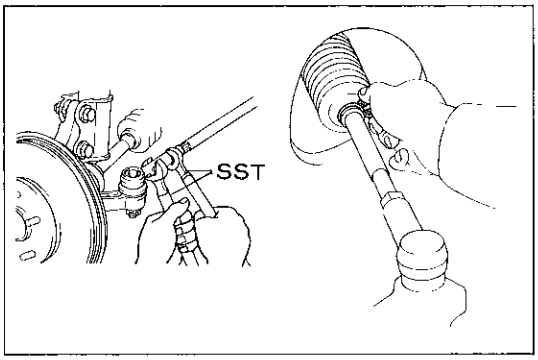
(1) ターニング　ラジアス　ゲージを使用して，ホイール切れ角を測定する。

基準値

	内　側	外側〈参考〉
マニユアル　ステアリング車	38°±1°	32°
パワー　ステアリング車	37°±1°	32°

ホイール切れ角に左右差がある時は修正をする。

〈参考〉 切れ角は機構上左右差の修正のみで，調整はできない。



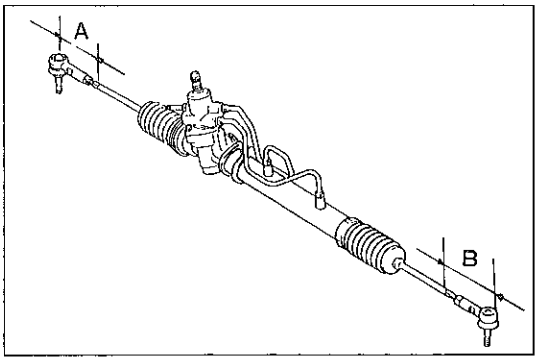
D7086　D7087

3　ホイール切れ角調整

(1) ＳＳＴを使用して，ロツク　ナツトをゆるめる。

ＳＳＴ　　09646-12011

(2) ブーツ　クリツプを取りはずす。



C1433

(3) 図に示す距離Ａ，Ｂを同じにする。

左右差　　1.5mm以下

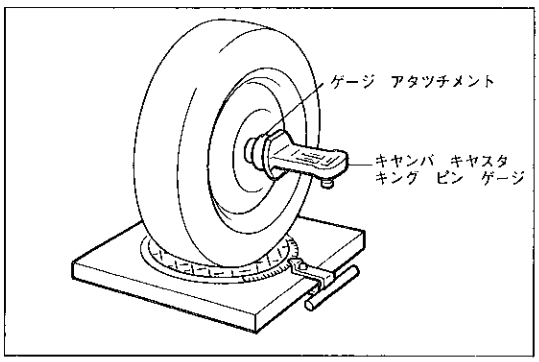
注意 左右のタイ　ロツド移動量は同一にする。

(4) タイ　ロツド　エンド　ナツトを締め付ける。

T＝570kg·cm

(5) ブーツを掘え付けクリツプでとめる。

注意 • ブーツがねじれていないか確認する。
• クリツプは上方に向ける。



C8428

4　キヤンバ，キヤスタ，キングピン　アングル点検

(1) キヤンバ　キヤスタ　キングピン　ゲージを取り付ける。

① ホイール　キヤツプを取りはずす。

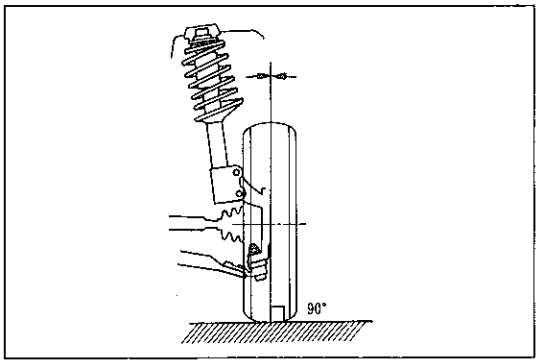
② コツタ　ピン，ナツト　キヤツプを取りはずし，30mmのソケツトを使用してアクスル　ハブ　セツト　ナツトを取りはずす。(アルミ　ホイール車はタイヤを脱着して行う。)

注意 ハブ　ナツトをゆるめた状態で車両を動かさない。

③ ゲージ　アタツチメントを手でいつぱい締め込む。

④ ゲージのセンタ　ロツド先端をスピンドル部中心に合わせ，ゲージ　アタツチメントに取り付ける。

無断複製禁止



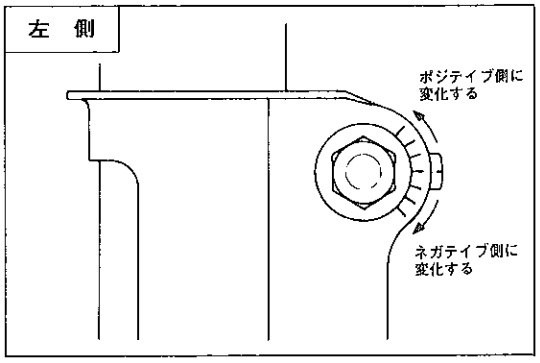
D8628

(2)　キヤンバを点検する。

点検基準値　　0°±45′

左右差限度　　30′以内

注意　ハブ　ナツトをゆるめた状態で車両を動かさない。



B4471

(3)　キヤンバ調整

①　タイヤを取りはずす。

②　シヨツク　アブソーバ　シエル　ロワー　ブラケツトとステアリング　ナツクルのセツト　ナツト２個をアジヤスト　カムが回る程度までゆるめる。

③　キヤンバ　アジヤスト　カムを回して調整する。

調整基準値　　0°±30′

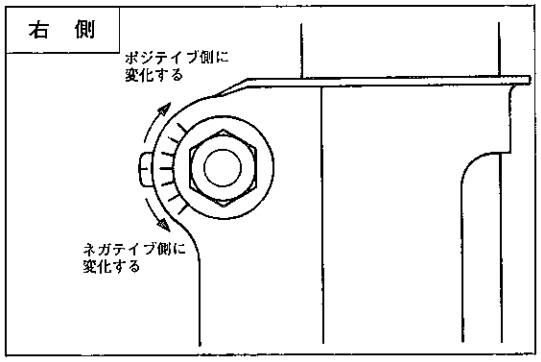
〈参考〉　カムを１目盛り回転させるとキヤンバは約18′変化する。

④　ナツトを規定トルクで締め付ける。

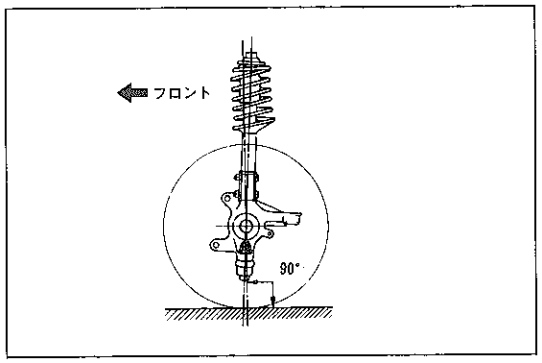
T＝2300kg·cm

注意　ナツトのねじ部にエンジン　オイルを塗布し，取り付ける。

⑤　タイヤを取り付ける。



Z9556

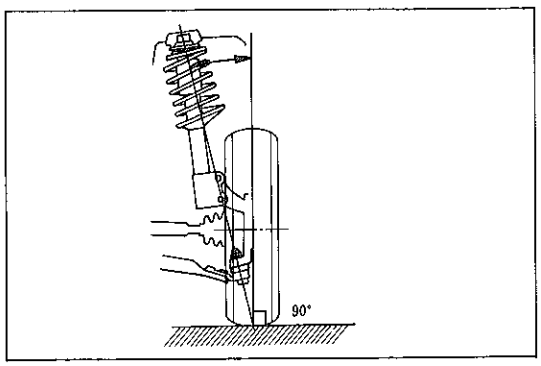


B4469

(4)　キヤスタを点検する。

点検基準値　　1°10′±45′

左右差限度　　30′

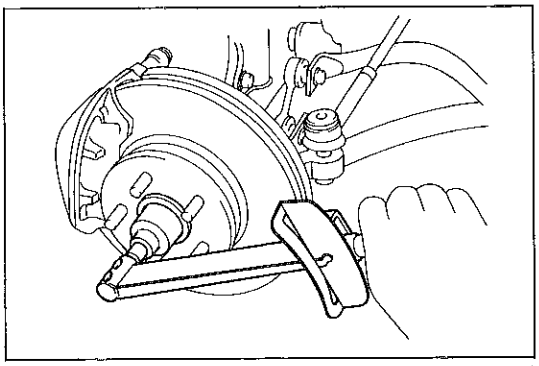


D8628

(5)　キングピン　アングルを点検する。

点検基準値　　13°15′±45′

無断複製禁止


D7088

(6) ゲージおよびゲージ　アタツチメント取りはずし。

① ゲージおよびゲージ　アタツチメントを取りはずす。

② ブレーキ　ペダルを踏み，ブレーキが効いた状態で30㎜のソケツトを使用してアクスル　ハブ　セツト　ナツトを規定トルクで締め付ける。

T＝1900kg·cm

③ ナツト　キヤツプおよび新品のコツタ　ピンを取り付ける。
(アルミ　ホイール車はタイヤを脱着して行う。)

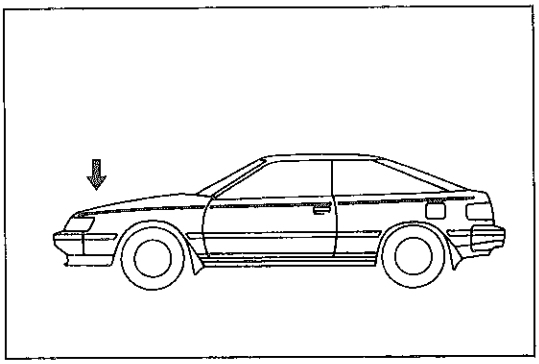
④ ホイール　キヤツプを取り付ける。

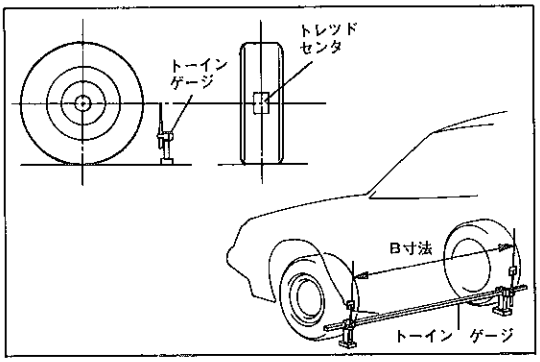
5　トーイン点検

(1) 車両をゆすり，車高を安定させる。

(2) 車両を直進で５ｍ手押しして前進させる。

注意　車両を後退させた時は必ず後退させた距離分前進させる。

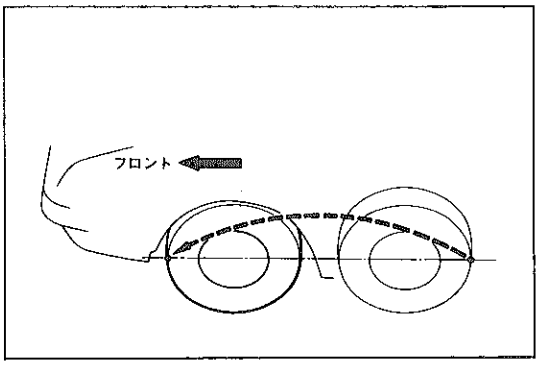

D6452



D2316　D7091

(3) トーイン　ゲージの指針高さを必ずフロント　ホイール軸中心高さに合わせ，タイヤの後側に入れる。

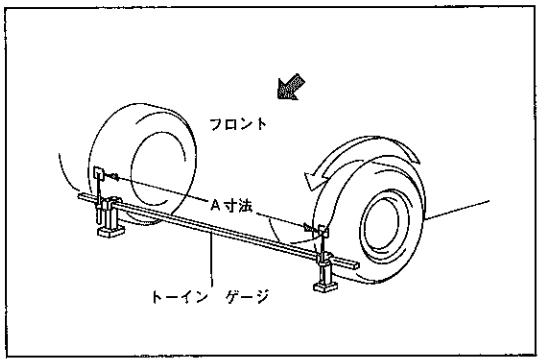
(4) 前輪タイヤ各々の後部にトレツド　センタを印し，マーク間の距離(B寸法)を測定する。



D7092

(5) 車両をゆつくり押して前進させ，前輪を180°回転させる。

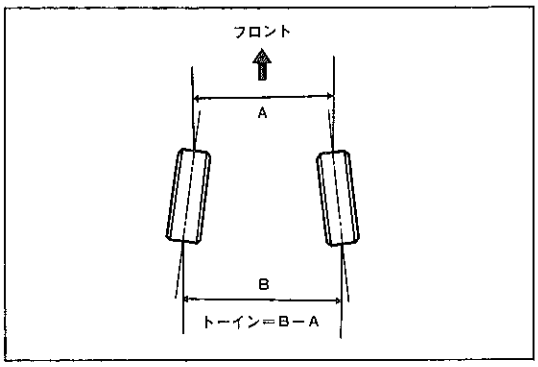
注意　180°以上回転させないように行い，オーバー回転した場合は，(3)よりやりなおす。



D2317

(6) 車両前部でマーク間の距離(A寸法)を測定する。

無断複製禁止



A9873

(7)　トーインを求める。

点検基準値　　0 ± 2 mm

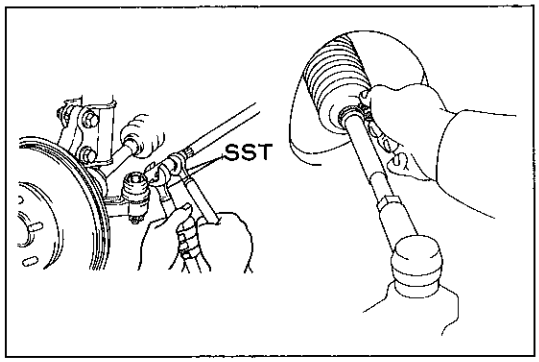
トーイン＝B寸法－A寸法

6　トーイン調整

(1)　ＳＳＴを使用して，ロツク　ナツトをゆるめる。

ＳＳＴ　　09646-12011

(2)　ブーツ　クリツプを取りはずす。

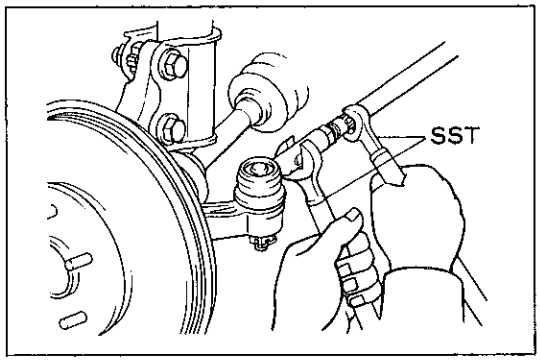


D7086　D7087

(3)　左右のラツク　エンドを各々反対方向に同量ずつ回して行う。

調整基準値　　0 ± 1 mm

ＳＳＴ　　09646-12011



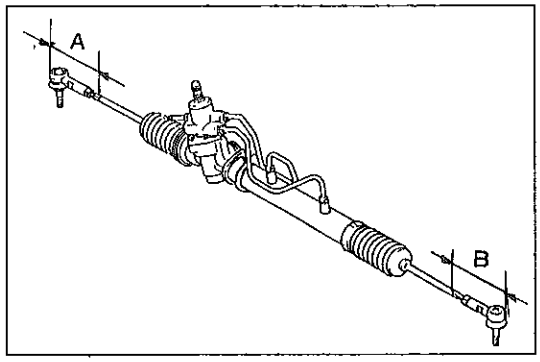
D7093

(4)　図に示す距離Ａ，Ｂを同じにする。

左右差　　1.5mm以下

注意　・左右のタイ　ロツド移動量は同一にする。(移動量を同一にしないとトーインに変化が生じる。)

・左右のリンケージ長さをそろえないとホイール切れ角に左右差が生じる。



C1433

(5)　ＳＳＴを使用して，タイ　ロツド　エンド　ナツトを締め付ける。

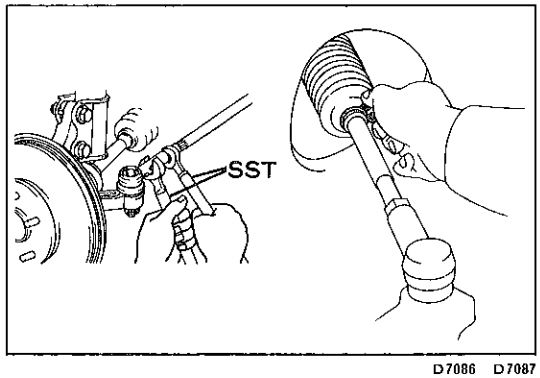
ＳＳＴ　　09646-12011

Ｔ＝570kg·cm

(6)　ブーツを据え付けクリツプでとめる。

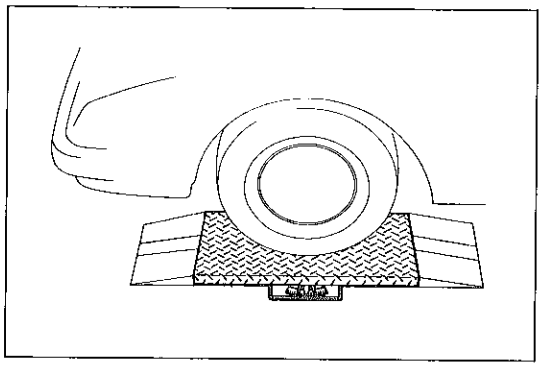
注意　・ブーツがねじれていないか確認する。

・クリツプは上方に向ける。



D7086　D7087

無断複製禁止



D7094

7　サイド　スリツプ点検

(1) サイド　スリツプ　テスタでサイド　スリツプを点検する。

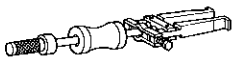
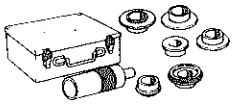
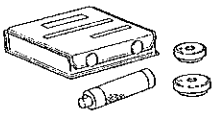
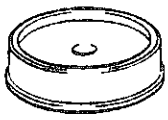
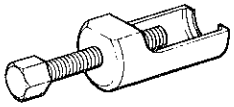
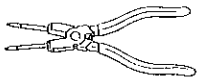
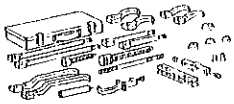
基準値　　0～3mm（1mにつき）

基準値外の場合はフロント　ホイール　アライメントが正しいかどうか点検する。

無断複製禁止

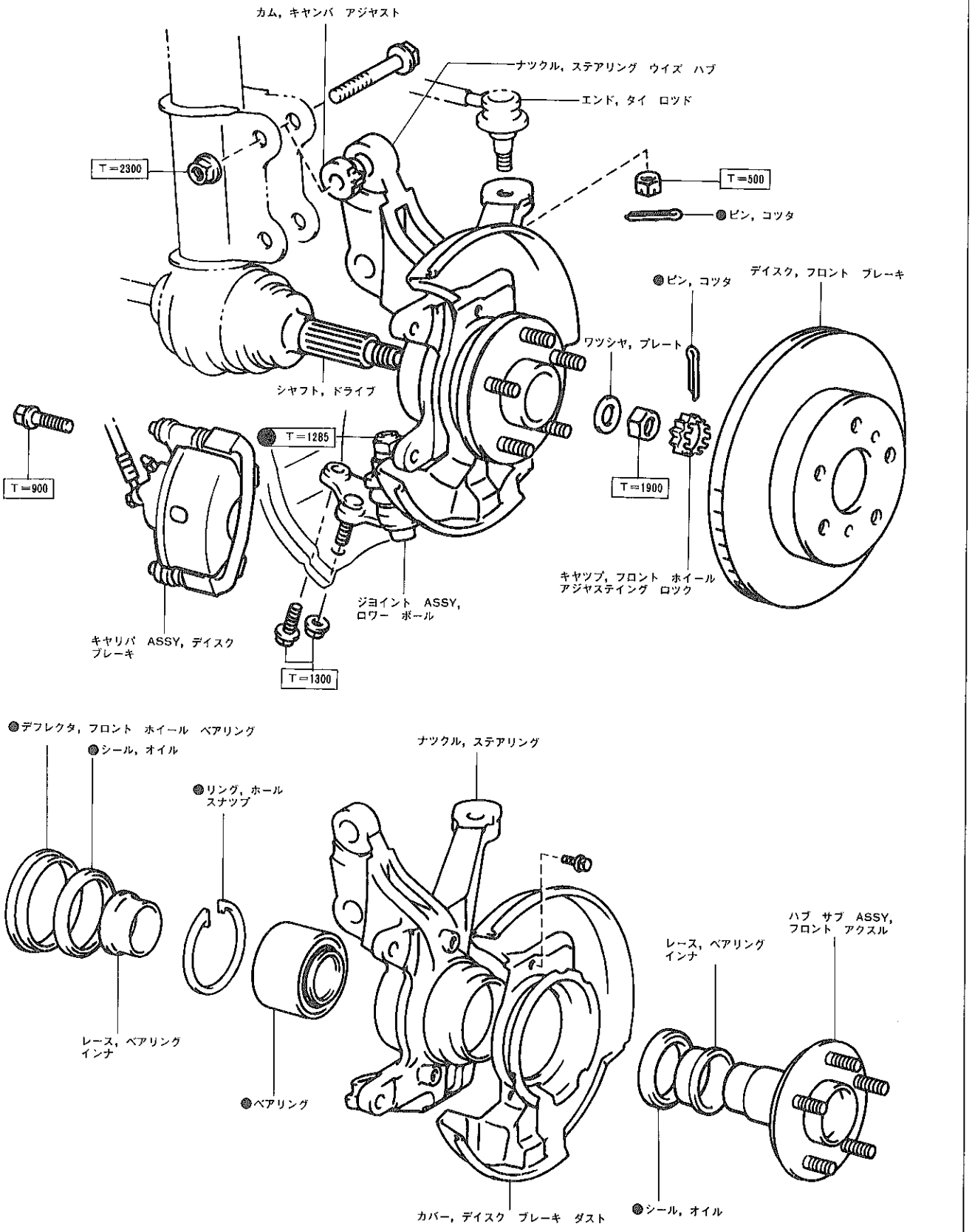
フロント　アクスル　ハブ

準　備　品

SST		09308-00010 プラー，オイル　シール	オイル　シール(インナおよびアウタ側)取りはずし用
		09316-60010 リプレーサ，トランスミツシヨン　アンド　トランスフアベアリング	ダスト　デフレクタ取り付け用 (09316-00010，09316-00040)
		09608-30022 リプレーサ　セツト，フロント　ハブ　ベアリング	フロント　アクスル　ハブ取り付け用 (09608-05010，09550-00050) オイル　シール打ち込み用(09608-05010)
		09608-32010 リプレーサ，ステアリングナツクル　オイル　シール	オイル　シール打ち込み用 ベアリング取り付け用
		09610-20012 プラー，ピツトマン　アーム	ボール　ジヨイント取りはずし用 タイ　ロツド　エンド切り離し用
		09628-10011 プラー，ボール　ジヨイント	ハブ　ボルト取りはずし用
		09905-00013 プライヤ，スナツプ　リング	ホール　スナツプ　リング脱着用
		09950-20016 プラー，ユニバーサル	ベアリング　インナ　レース(アウタ側)取りはずし用 アクスル　ハブ取りはずし用
工　具	ソケツト　レンチ（30mm）		フロント　アクスル　ハブ脱着用
計　器	トルク　レンチ（500～2800kg·cm）		ステアリング　ナツクル締め付け用 アクスル　ハブ　セツト　ナツト締め付け用
	ダイヤル　ゲージ		ベアリングのガタ点検用

無断複製禁止

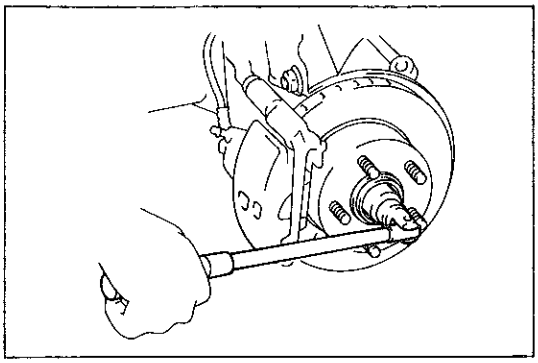
構　成　図



●……再使用不可部品　　□……締め付けトルク（kg・cm）

D7095　D7096

無断複製禁止


D7097

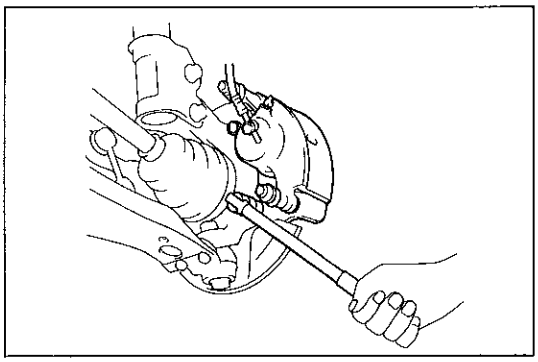
ステアリング　ナツクル　ウイズ　アクスル　ハブ取りはずし

1　フロント　ホイール取りはずし

2　コツタ　ピン，ロツク　ナツト　キヤツプ取りはずし

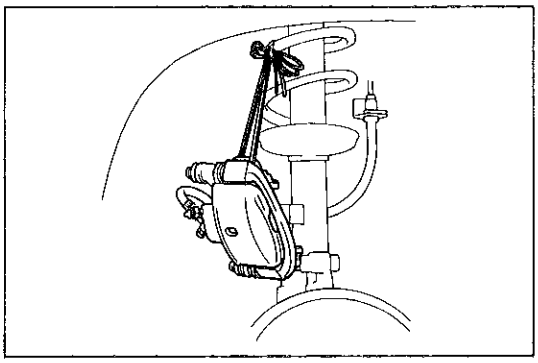
3　ベアリング　ロツク　ナツト，プレート　ワツシヤ取りはずし

(1)　ブレーキ　キヤリパ取りはずし前に，ブレーキ　ペダルを踏みブレーキが効いた状態で30㎜のソケツト　レンチを使用してベアリング　ロツク　ナツトをゆるめる。


D7098

4　ブレーキ　キヤリパ取りはずし

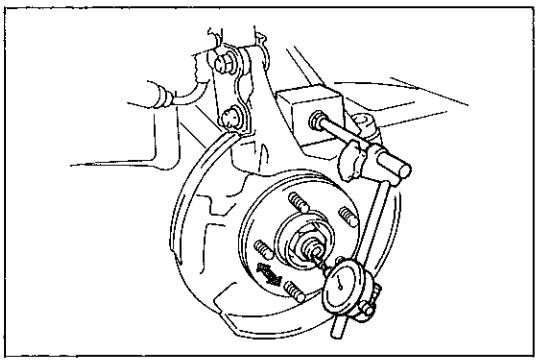
(1)　ブレーキ　キヤリパをステアリング　ナツクルから取りはずす。


D7099

(2)　キヤリパを針金等で吊るしておく。

注意　・ブレーキ　パツド間に木片等を入れておく。
・ブレーキ　ペダルを踏まない。

5　フロント　デイスク取りはずし


D7100

6　ベアリング軸方向のガタ点検

(1)　ベアリング　ロツク　ナツトをドライブ　シヤフトとアクスルハブを固定できるまで締め付ける。

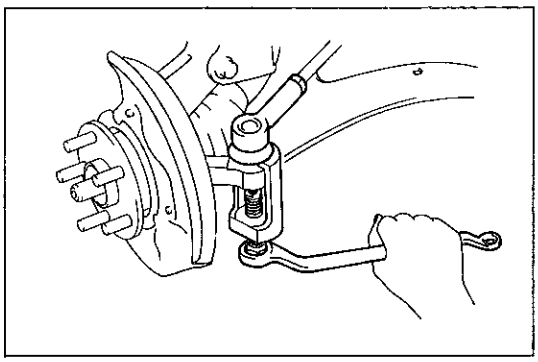
(2)　ダスト　カバー　セツト　ボルトを取りはずしカバーをずらしておく。

(3)　ダイヤル　ゲージをドライブ　シヤフト先端の円周上にセツトしベアリング軸方向のガタを点検する。

限　度　0.05mm

限度を超える場合はベアリングを交換する。

(4)　ベアリング　ロツク　ナツト，プレート　ワツシヤを取りはずす。


D7101

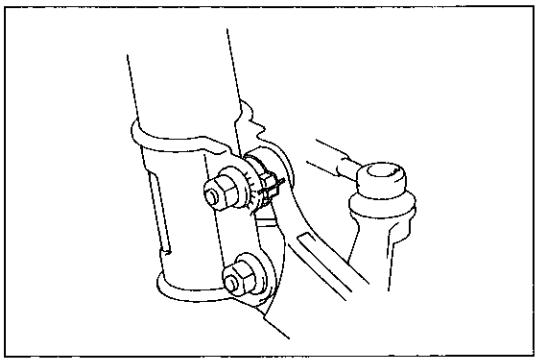
7　タイ　ロツド　エンド切り離し

(1)　タイ　ロツドからコツタ　ピンとキヤツスル　ナツトを取りはずす。

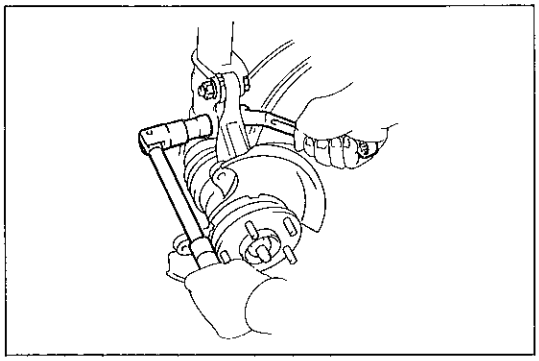
(2)　ＳＳＴを使用して，タイ　ロツド　エンドとステアリング　ナツクルを切り離す。

ＳＳＴ　09610-20012

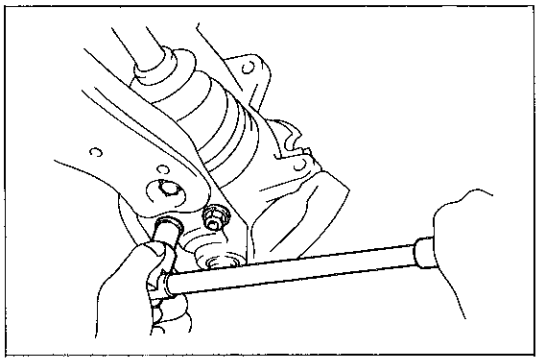
無断複製禁止



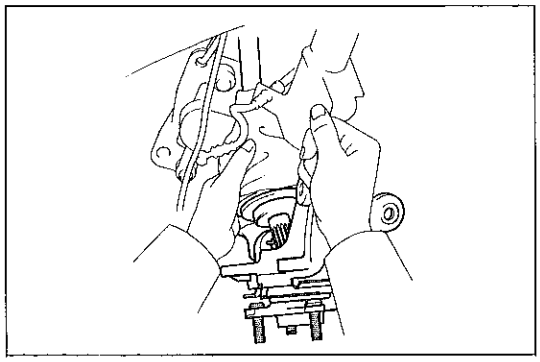
D7102



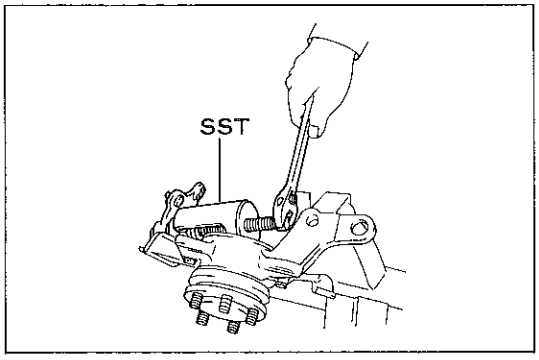
D7103



D7104



F A0434



D7105

8　ステアリング　ナツクル切り離し

(1)　シヨツク　アブソーバ　ロワー　ブラケツトにキヤンバ　アジヤスト　カム取り付け位置の合わせマークを付ける。

(2)　取り付けナツトを取りはずし，ボルトは差し込んだ状態のままにしておく。

9　ロワー　ボール　ジヨイント切り離し

(1)　取り付けボルトとナツトを取りはずす。

(2)　ロワー　ボール　ジヨイントからロワー　アームを切り離す。

注意　ボール　ジヨイント　ダスト　カバーを損傷させない。

10　ステアリング　ナツクル　ウイズ　アクスル　ハブ取りはずし

(1)　ステアリング　ナツクルをささえ，ロワー　ブラケツト取り付けボルトを抜き取る。

(2)　アクスル　ハブとドライブ　シヤフトとのはめ合いをはずし，ステアリング　ナツクル　ウイズ　アクスル　ハブを抜き取る。

注意　・ドライブ　シヤフト　ブーツを傷つけないようウエス等で保護して作業をする。

・オイル　シールを傷つけないようドライブ　シヤフト　ねじ部をテープ等で保護する。

フロント　アクスル　ハブ分解

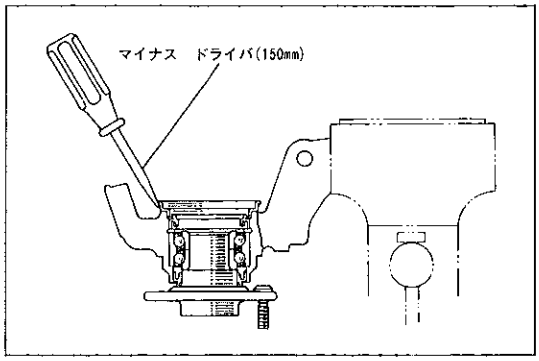
1　ロワー　ボール　ジヨイント取りはずし

(1)　取り付けナツトを取りはずす。

(2)　ＳＳＴを使用して，ボール　ジヨイントをステアリング　ナツクルから取りはずす。

ＳＳＴ　　09610-20012

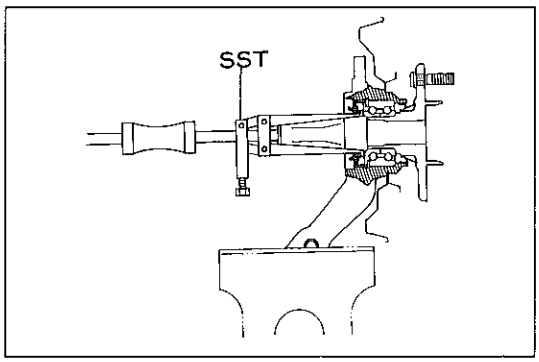
無断複製禁止



A8147

2　ダスト　デフレクタ取りはずし

(1)　マイナス　ドライバを使つてダスト　デフレクタを取りはずす。

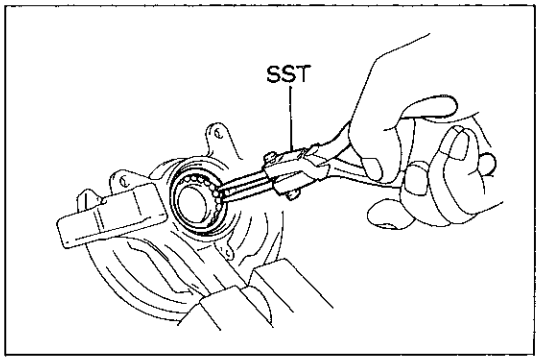


A8149

3　インナ　オイル　シール取りはずし

(1)　ＳＳＴを使用してオイル　シールをステアリング　ナツクルから取りはずす。

ＳＳＴ　09308-00010



D8104

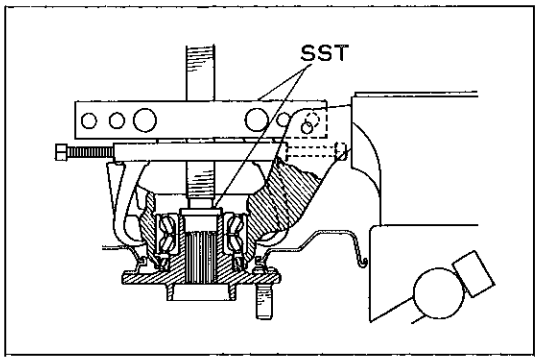
4　ホール　スナツプ　リング取りはずし

(1)　ＳＳＴを使用してホール　スナツプ　リングを取りはずす。

ＳＳＴ　09905-00013

5　デイスク　ブレーキ　ダスト　カバー取り付けボルト取りはずし

(1)　取り付けボルトを取りはずし，ダスト　カバーはアクスル　ハブ側へ垂らしておく。



F A0447

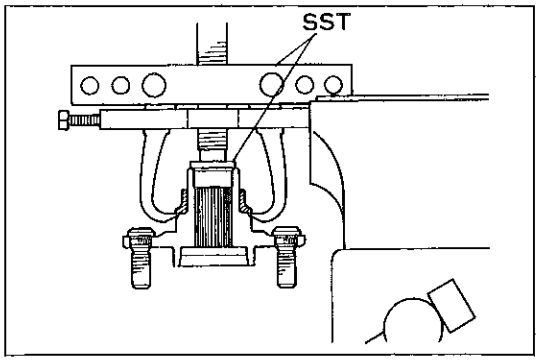
6　アクスル　ハブ取りはずし

(1)　ＳＳＴを使用して，アクスル　ハブとデイスク　ブレーキ　ダスト　カバーをステアリング　ナツクルから取りはずす。

ＳＳＴ　09950-20016

注意　フロント　アクスル　ハブを取りはずした場合は必ずアウタ側のオイル　シールを交換する。

(2)　ベアリング　インナ　レース(インナ側)をベアリングから取りはずす。

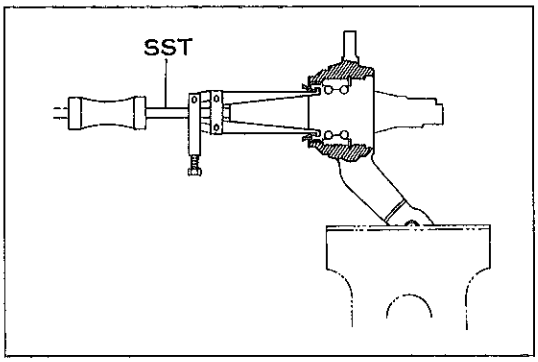


F A0448

(3)　ＳＳＴを使用して，ベアリング　インナ　レース(アウタ側)をアクスル　ハブから取りはずす。

ＳＳＴ　09950-20016

無断複製禁止

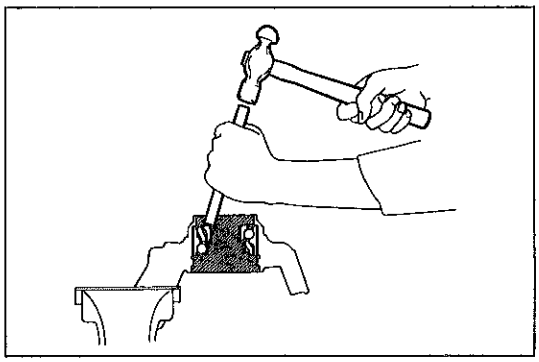


A8152

7　アウタ　オイル　シール取りはずし

(1)　ＳＳＴを使用して，オイル　シールをステアリング　ナツクルから取りはずす。

ＳＳＴ　　09308-00010


D2919

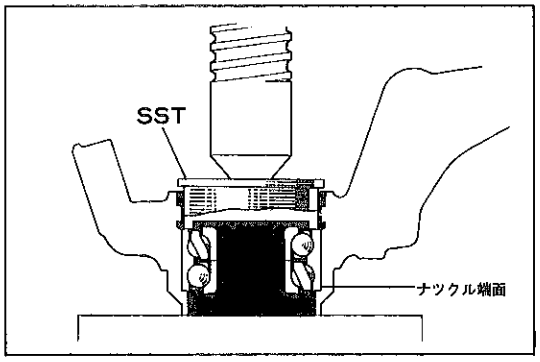
8　ベアリング取りはずし

(1)　アルミ板を介してナツクルをバイスに固定する。

(2)　先にはずしたインナ　レースをベアリングに取り付けブラスバーとハンマでベアリング　インナ　レースをたたいて取りはずす。

注意　・アウタ　レースはベアリング交換時以外はずさない。
・ベアリングは必ずＡＳＳＹで交換する。

フロント　アクスル　ハブ組み付け



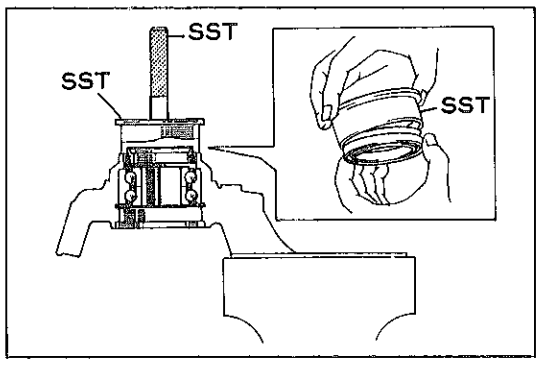
A8155

1　ベアリング取り付け

(1)　ＳＳＴを使用して，新品ベアリングをステアリング　ナツクルに圧入する。

ＳＳＴ　　09608-32010

注意　ボール およびインナ　レースを分離した場合は，必ず組み付いていた側に組み付ける。



A8153

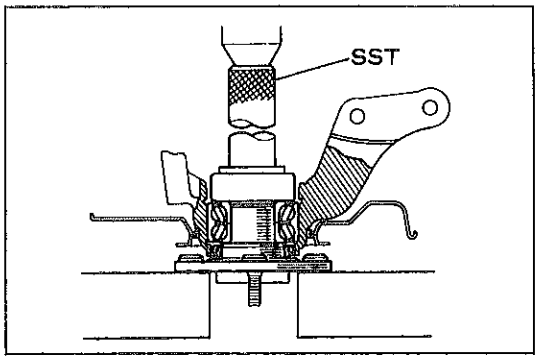
2　アウタ　オイル　シール取り付け

(1)　新品のオイル　シールを回しながらサイド　リツプ部をＳＳＴの溝の中に入れる。

ＳＳＴ　　09608-32010

(2)　ＳＳＴを使用して，ステアリング　ナツクルの端面まで打ち込む。

ＳＳＴ　　09608-32010　　09608-05010



D8105

3　デイスク　ブレーキ　ダスト　カバー取り付け

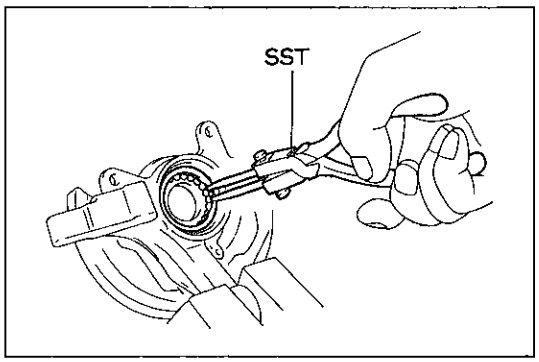
4　アクスル　ハブ取り付け

(1)　オイル　シールのリツプ部にキヤツスル　ＭＰ　グリース　No. 2 を塗布する。

(2)　ＳＳＴを使用して，ステアリング　ナツクルにハブを圧入する。

ＳＳＴ　　09550-00050　　09608-05010

無断複製禁止

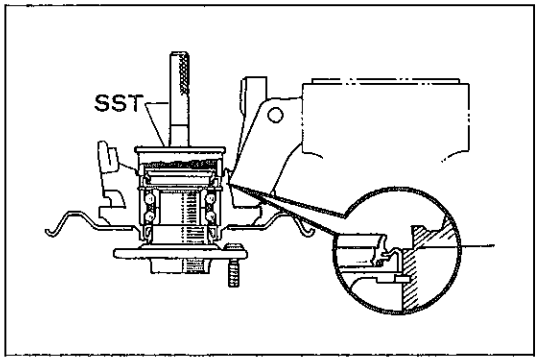


D8104

5　ホール　スナップ　リング取り付け

(1)　ＳＳＴを使用して新品のホール　スナップ　リングをステアリング　ナックルに取り付ける。

ＳＳＴ　09905-00013

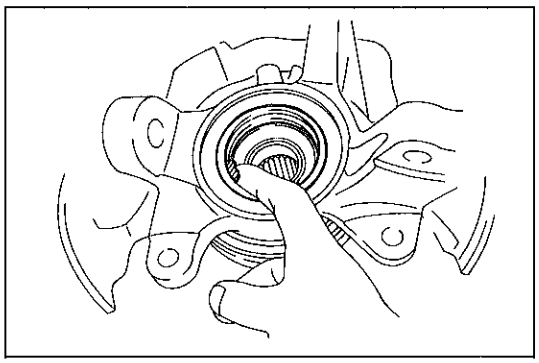


C8191

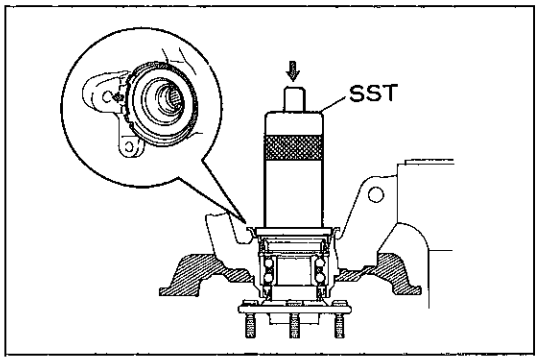
6　インナ　オイル　シール取り付け

(1)　ＳＳＴを使用して，オイル　シールがナックル端面と面一になるまで打ち込む。

ＳＳＴ　09608-32010　09608-05010


C8113

(2)　オイル　シールのリップ部とサイド　リップ部にキャスル　ＭＰ　グリース　No.2 を塗布する。



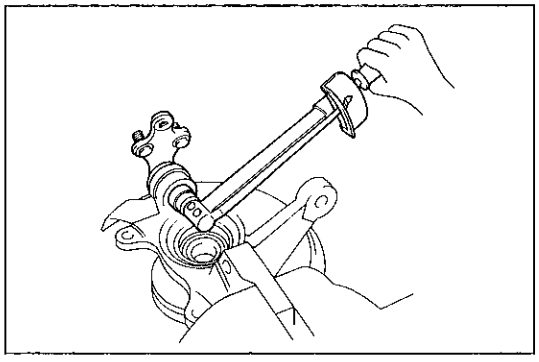
D7106

7　ダスト　デフレクタ取り付け

(1)　ダスト　デフレクタの切り欠き部をボール　ジョイント取り付け側に向ける。

(2)　ＳＳＴを使用して，新品のダスト　デフレクタをステアリング　ナックルに取り付ける。

ＳＳＴ　09316-00010　09316-00040


D7145

8　ボール　ジョイント取り付け

(1)　ステアリング　ナックルにボール　ジョイントを取り付ける。

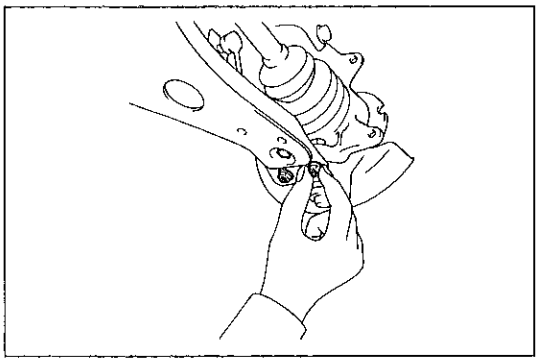
①　締め付け時は普通のナットをＴ＝200kg･cmで仮り締めし，ナックルとロワー　ボール　ジョイントをテーパかん合させてナットをゆるめ，取りはずしたあと新品のセルフ　ロック　ナットをＴ＝1285kg･cmで締め付ける。

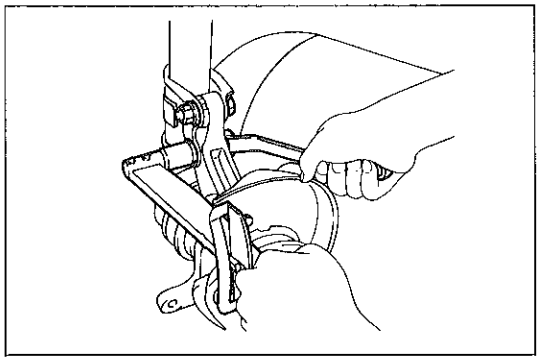
②　セルフ　ロック　ナット締め付け時はボール　ジョイント　スタッドを共回りさせないよう充分注意する。

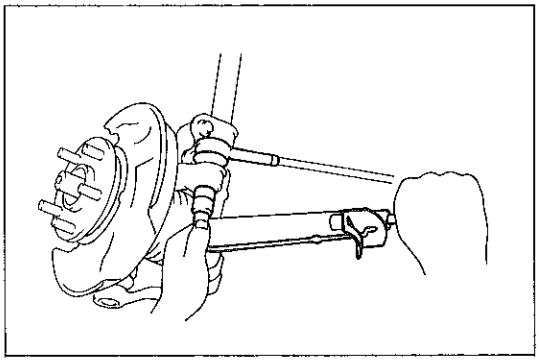
注意　・テーパ部にオイル等を付着させない。

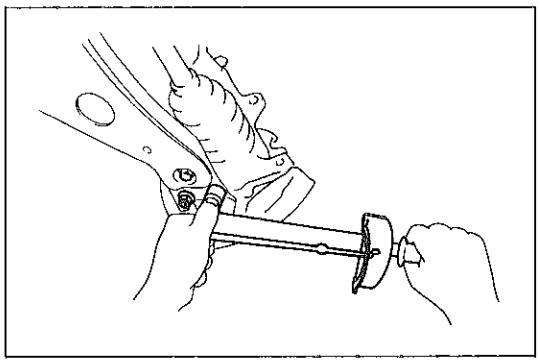
・セルフ　ロック　ナットは再使用しない。

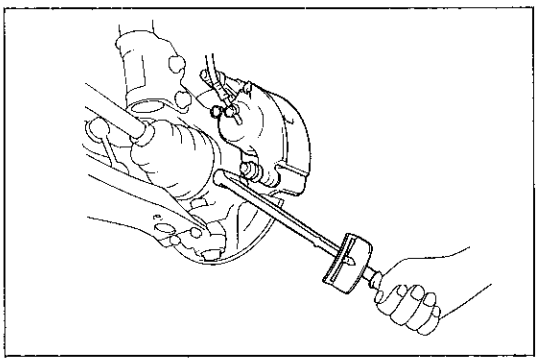
無断複製禁止


D7108


D7109


D7110


D7111


D7112

ステアリング　ナツクル　ウイズ　アクスル　ハブ取り付け

1　ステアリング　ナツクル　ウイズ　アクスル　ハブ取り付け

(1)　ボール　ジヨイントをロワー　アームに仮締めする。

注意　・ドライブ　シヤフトがナツクル側オイル　シールに当たらないように注意する。

・ボール　ジヨイント　ダスト　カバーを損傷させない。

(2)　ステアリング　ナツクルをシヨツク　アブソーバ　ロワー　ブラケツトに据え付ける。

(3)　ボルトを車両後方から入れ，キヤンバ　アジヤスト　カムの合わせマークをそろえる。

(4)　ナツトのねじ山にエンジン　オイルを塗布する。

(5)　ナツトを規定トルクで締め付ける。

T＝2300 kg·cm

2　タイ　ロツド　エンド取り付け

(1)　キヤツスル　ナツトを規定トルクで締め付け，新品のコツタピンを取り付ける。

T＝500 kg·cm

3　ステアリング　ナツクル　&　ロワー　アーム取り付けボルト締め付け

T＝1300 kg·cm

4　デイスク取り付け

(1)　アクスル　ハブにデイスクを取り付ける。

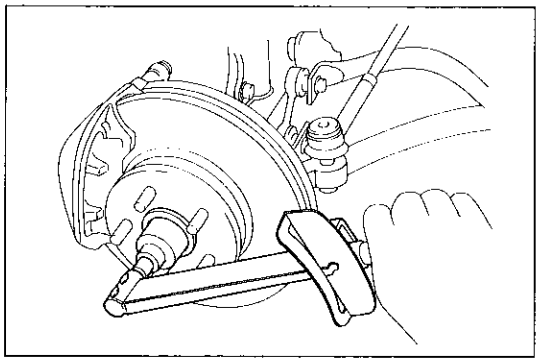
5　ブレーキ　キヤリパ取り付け

(1)　デイスクが動かないようハブ　ナツト２個で固定する。

(2)　ステアリング　ナツクルにボルト２本でブレーキ　キヤリパを取り付ける。

T＝900 kg·cm

無断複製禁止


D7088

6　ナツト，ナツト　キヤツプ，コツタ　ピン取り付け

(1)　ワツシヤ，セツト　ナツトを取り付けて，ブレーキ　ペダルを踏みブレーキが効いた状態で30mmのソケツト　レンチを使用してナツトを規定トルクで締め付ける。

T＝1900kg·cm

(2)　ナツト　キヤツプを取り付け，プライヤを使つて新品のコツタピンを取り付ける。

7　フロント　ホイール　アライメント点検

（S 5-3 参照）

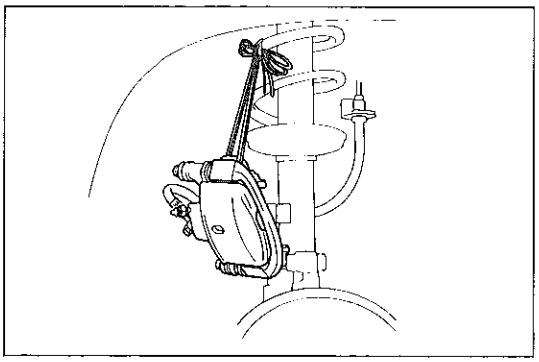
フロント　アクスル　ハブ　ボルト交換

1　フロント　ホイール取りはずし

2　ブレーキ　キヤリパ取りはずし

(1)　ブレーキ　キヤリパをステアリング　ナツクルから取りはずしキヤリパを針金等で吊るしておく。

3　フロント　デイスク取りはずし

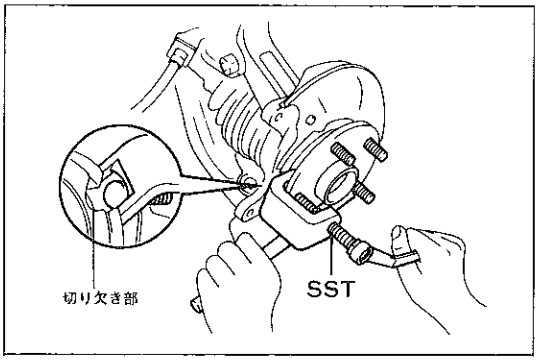

D7099

4　ハブ　ボルト取りはずし

(1)　ダスト　カバーの切り欠き部中央にハブ　ボルトを合わせる。

(2)　SSTを使用して，ハブ　ボルトを取りはずす。

SST　09628-10011



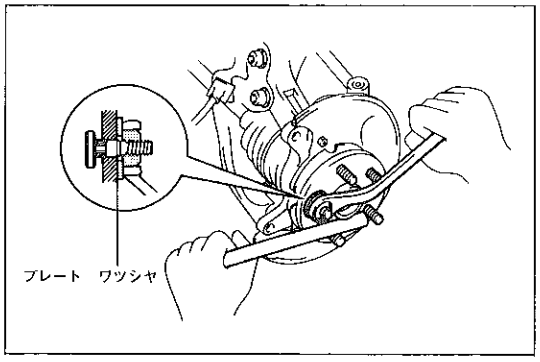
D7113

5　ハブ　ボルト取り付け

(1)　ダスト　カバーの切り欠き部よりハブ　ボルトをアクスル　ハブに通す。

(2)　ハブ　ボルトに左図のようなプレート　ワツシヤを通しハブナツトを逆に取り付けて締め付けながら，ハブ　ボルトを取り付ける。

6　フロント　デイスク取り付け



D7114

7　ブレーキ　キヤリパ取り付け

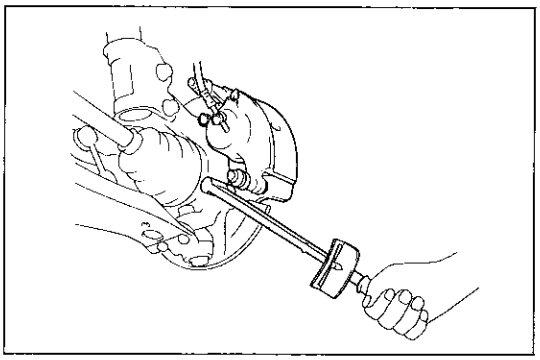
(1)　デイスクが動かないようハブ　ナツト2個で固定する。

(2)　ステアリング　ナツクルにブレーキ　キヤリパを取り付ける。

T＝900kg·cm

8　フロント　ホイール取り付け

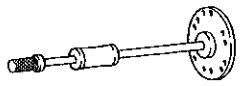
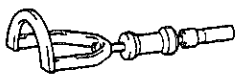
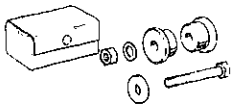
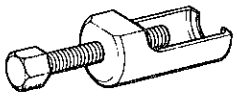
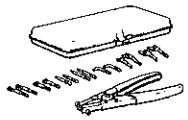
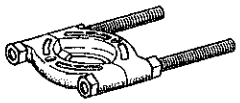
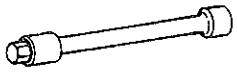
T＝1050kg·cm


D7112

無断複製禁止

フロント　ドライブ　シヤフト

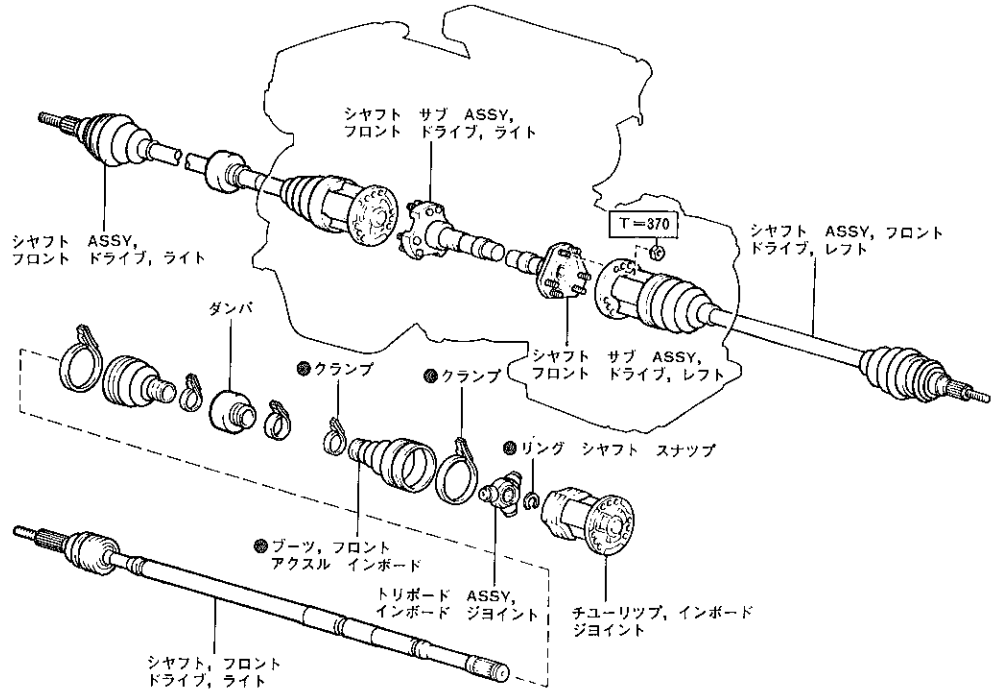
準　備　品

SST		09520-32011	プラー，デイフアレンシヤル サイド　ギヤ　シヤフト	フロント　ドライブ　シヤフト　サブ　ＡＳＳＹ 脱着用(除く３Ｓ-Ｇ)
		09530-32060	リムーバ　アンド　リプレーサ，ドライブ　シヤフト	左側ドライブ　シヤフト脱着用(３Ｓ-Ｇ)
		09608-16041	ツール，フロント　ハブ　ベアリング　アジヤステイング	フロント　アクスル　ベアリング仮り固定用 (09608-02020，09608-02040)
		09610-20012	プラー，ピツトマン　アーム	タイ　ロツド　エンド切り離し用
		09904-00010	エクスパンダ　セツト	スナツプ　リング脱着用
		09905-00012	エクスパンダ，スナツプ　リング　No.1	
		09950-00020	リムーバ，ベアリング	ベアリングおよびドライブ　シヤフト　ダストカバー取りはずし用
工　具		09043-38100	レンチ，ヘキサゴン　10	デフ側ドレーン　プラグ脱着用(ＳＴ系のＡ/Ｔ車)
	ソケツト　レンチ（30mm）			フロント　アクスル　ハブ　セツト　ナツト脱着用
計　器	トルク　レンチ（500～2800kg·cm）			フロント　アクスル　ハブ　セツト　ナツト締め付け用

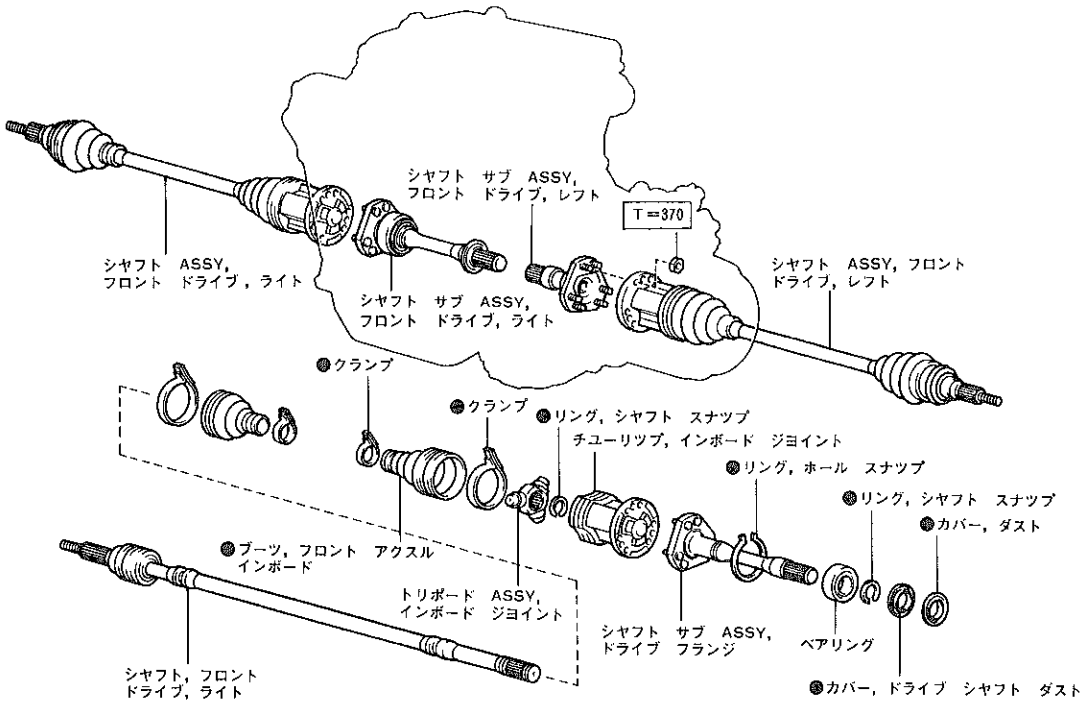
無断複製禁止

構　成　図（1 / 2）

4A—GELU



1S—iLU



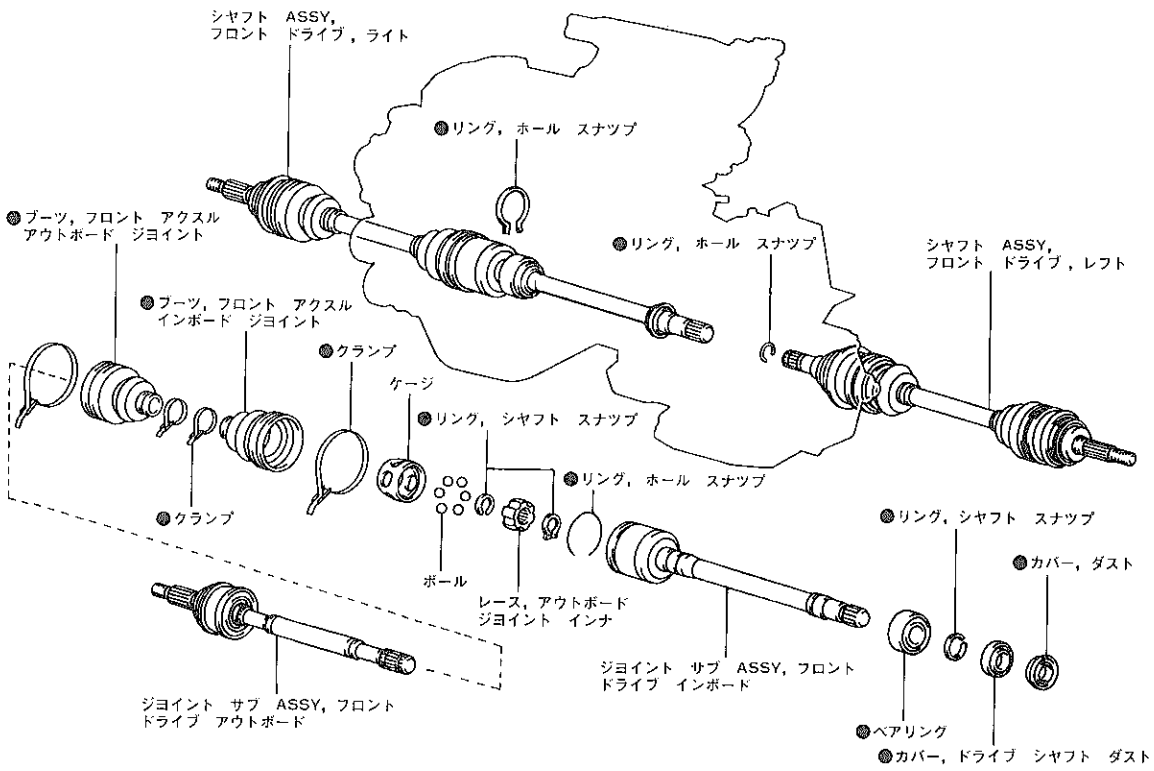
●……再使用不可部品　　□……締め付けトルク（kg・cm）

D7115　D7116

無断複製禁止

構　成　図(2 / 2)

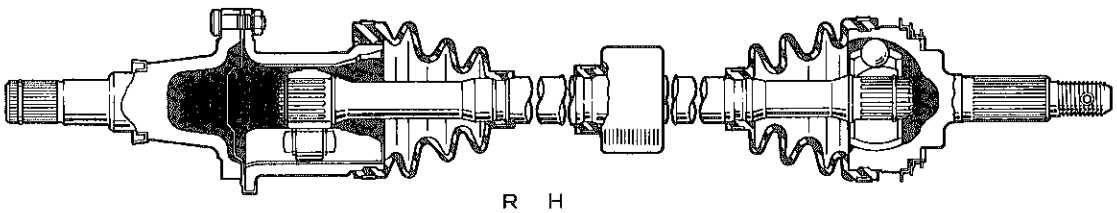
3S－GELU



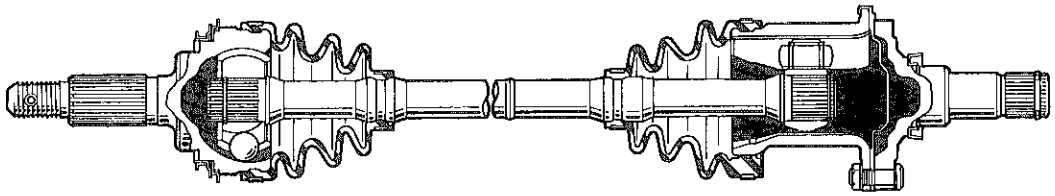
D7117

断　面　図(1 / 2)

4A－GELU



R H



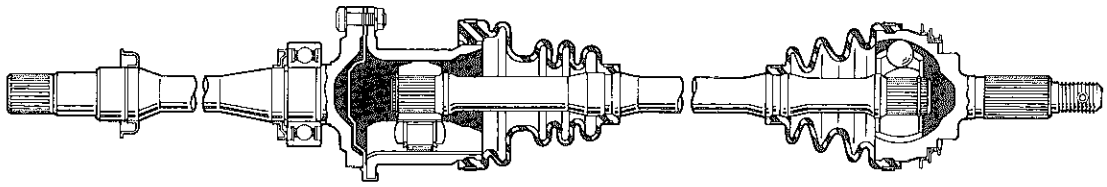
L H

D 6814　D6815

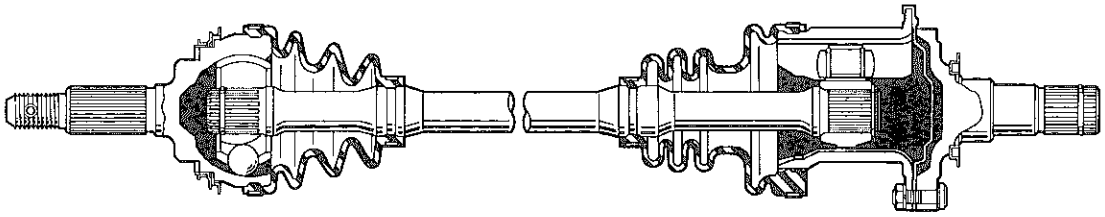
無断複製禁止

断　面　図(2 / 2)

1S－iLU

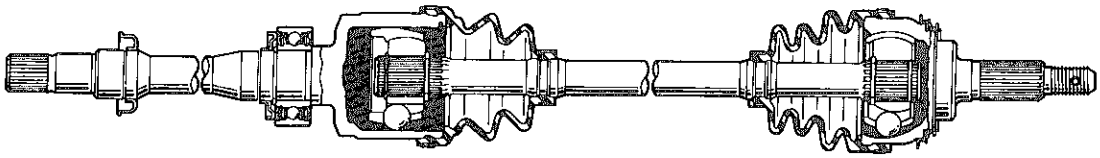


R H

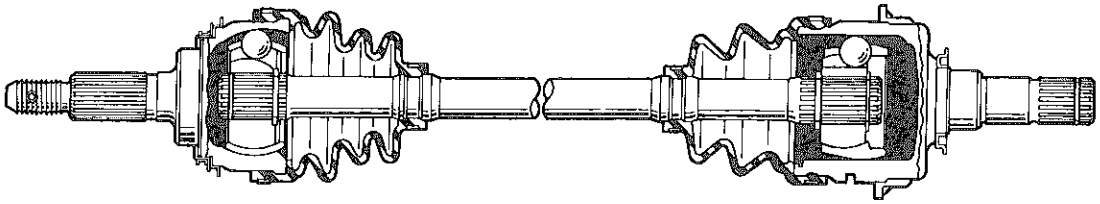


L H

3S－GELU



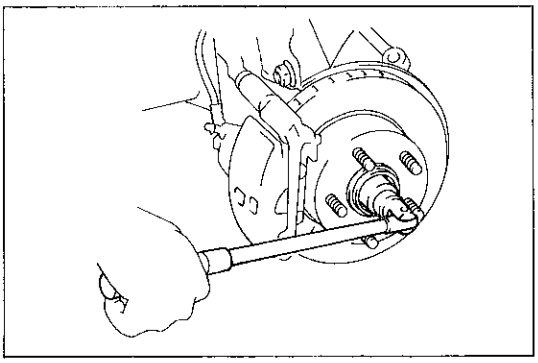
R H

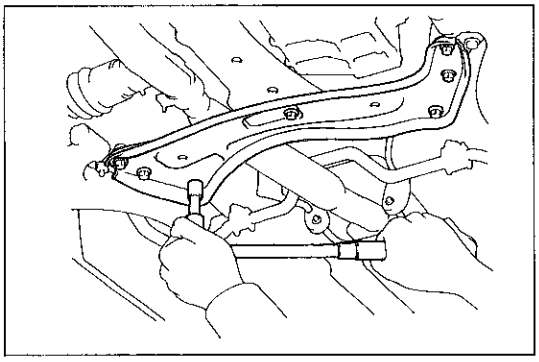


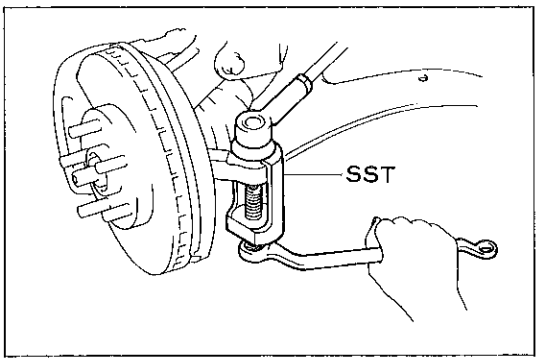
L H

D6816 D6817 D6818 D6819

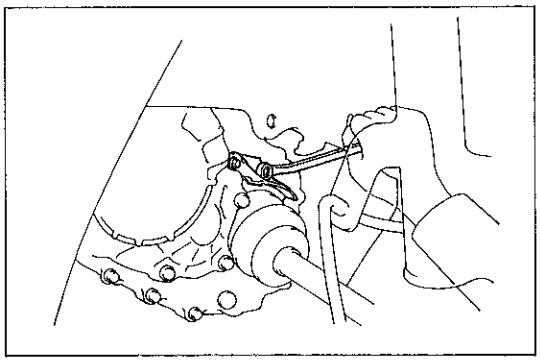
無断複製禁止

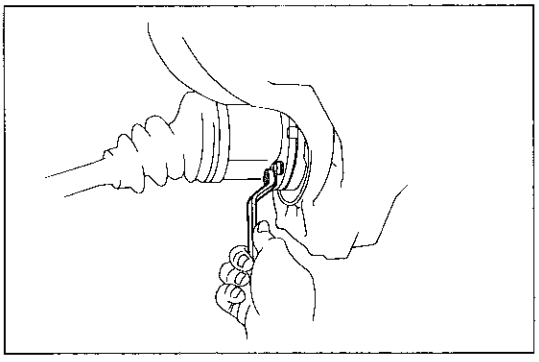

D7097


D7118



D7119


D7120


B4487

ＡＴ160，ＳＴ160

フロント　ドライブ　シヤフト取りはずし

1　フロント　ホイール取りはずし

2　コツタ　ピン，ロツク　ナツト　キヤツプ，ロツク　ナツト，プレート　ワツシヤ取りはずし

(1)　コツタ　ピンとロツク　ナツト　キヤツプを取りはずす。

(2)　ブレーキ　ペダルを踏みブレーキが効いた状態で30㎜のソケツト　レンチを使用してセツト　ナツトおよびプレート　ワツシヤを取りはずす。

3　エンジン　アンダ　カバー　ＬＨ取りはずし

4　ロワー　クロスメンバ取りはずし（ＡＴ系ドライブ　シヤフト　ＡＳＳＹ　ライト取りはずし時およびＳＴ系ドライブ　シヤフト　サブ　ＡＳＳＹ　ライト取りはずし時）

(1)　ボルト５本およびナツト２個をはずし，クロスメンバを取りはずす。

5　タイ　ロツド　エンド切り離し

(1)　コツタ　ピンをはずし，キヤツスル　ナツトを取りはずす。

(2)　ＳＳＴを使用して，ナツクル　アームからタイ　ロツド　エンドを切り離す。

ＳＳＴ　　09610-20012

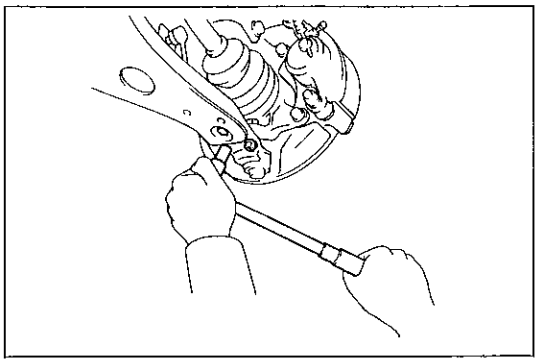
6　ドライブ　シヤフト取りはずし

(1)　トランスミツシヨン　ケース　プロテクタを取りはずす。(左側のみ)

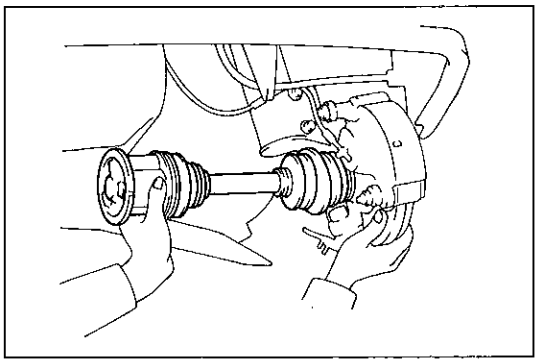
(2)　ブレーキ　ペダルを踏みブレーキが効いた状態でナツト６個をゆるめ取りはずす。

注意　ブーツを傷つけないよう，ウエス等で保護して作業する。

無断複製禁止

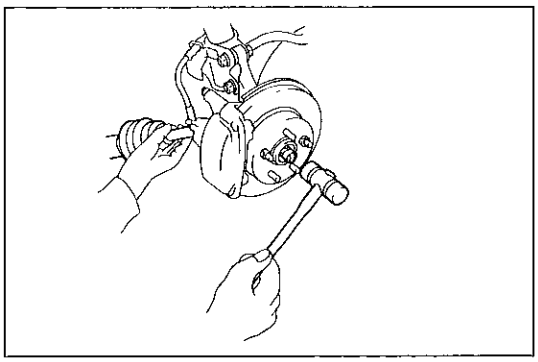

D7121

(3) ボルトおよびナツト２個をはずし，ロワー　ボール　ジヨイントからロワー　アームを切り離す。


D7122

(4) ショツク　アブソーバを車両外側へ押し，ドライブ　シヤフトをサイド　ギヤ　シヤフトより切り離す。

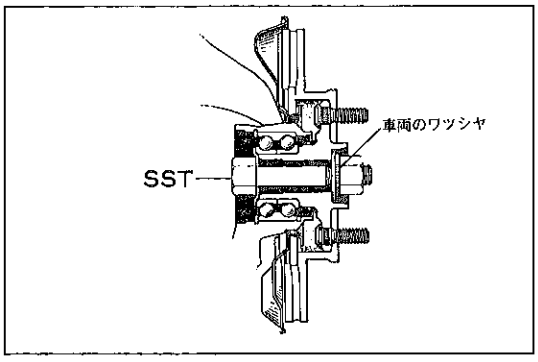
注意
- ブーツを傷つけないようウエス等で保護して作業する。
- ドライブ　シヤフトを自重で落さないようにする。
- 切り離す際ブーツを伸ばさない。
- ボール　ジヨイント　ダスト　カバーを損傷させない。


D7123

(5) プラステイツク　ハンマでドライブ　シヤフト先端を軽くたたき，アクスル　ハブより抜き取る。

注意
- オイル　シールおよびドライブ　シヤフト　ねじ部を傷つけないようテープ等で保護する。
- ドライブ　シヤフトを落さないよう支えて取り出す。

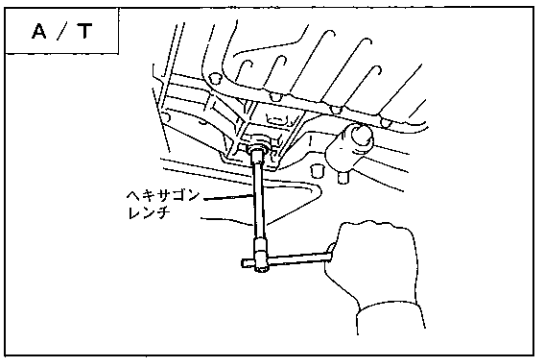
〈参考〉 かん合が固いときはブラスバーとハンマを使用してドライブ　シヤフト先端をたたいて取りはずす。



B0120

〈参考〉 ドライブ　シヤフトを取りはずした状態でアクスル　ベアリングに車両荷重をかけないこと。車両移動などでやむを得ず荷重をかける場合は図のようにＳＳＴを使用しアクスル　ベアリングを仮り固定する。

ＳＳＴ　09608-02020　09608-02040



D6229

7　ドライブ　シヤフト　サブ　ＡＳＳＹ(サイド　ギヤ　シヤフト)取りはずし

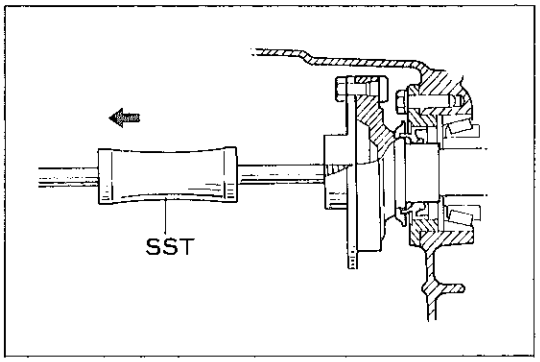
(1) トランスアクスル　オイルを抜き取る。

Ａ／Ｔ車のみ

(2) ヘキサゴン　レンチを使用してデフ側よりトランスアクスル　オイルを抜き取る。

Ｔ＝550kg･cm

無断複製禁止

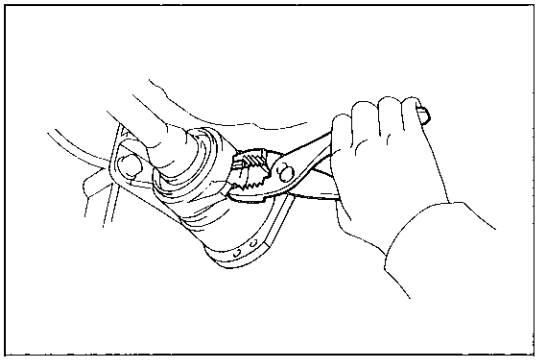


B1765

(3)　ＳＳＴを使用してシャフトを取りはずす。

ＳＳＴ　　09520-32011

注意　デフ側オイル　シールを損傷させない。


D8064

8　ドライブ　シャフト　サブ　ＡＳＳＹ　ライト取りはずし（ＳＴ系）

(1)　スナップ　リングを取りはずしドライブ　シャフト　サブ　ＡＳＳＹ　ライトを抜き取る。

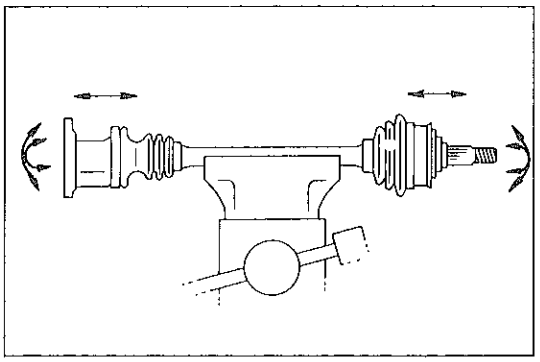
注意　デフ側オイル　シールを傷つけない。

フロント　ドライブ　シャフト分解

1　ドライブ　シャフト　ＡＳＳＹ点検

(1)　ジョイント部を上下，左右，軸方向に動かし，作動の不円滑やいちじるしいガタがないことを確認する。また，ブーツのき裂，損傷およびグリース漏れを確認する。

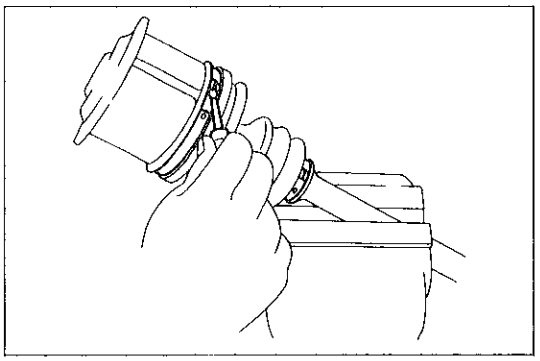
注意　ドライブ　シャフトは水平状態にして持ち運ぶ


B4489

2　ブーツ　クランプ取りはずし

(1)　ブーツ　クランプを取りはずし，クランプをチューリップ側へずらす。

注意　クランプ　ロツクを取りはずす時ブーツを傷つけない。

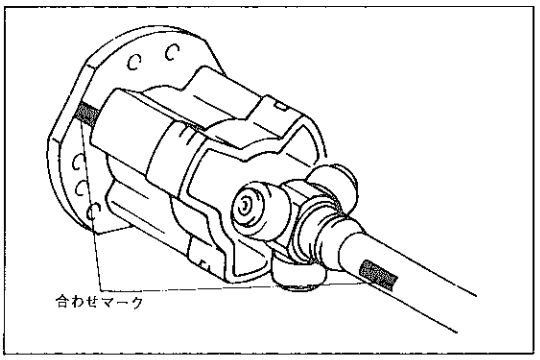

B4490

3　インボード　ジョイント　チューリップ分解

(1)　インボード　ジョイント　チューリップとトリポードにペイントなどで合わせマークを付ける。

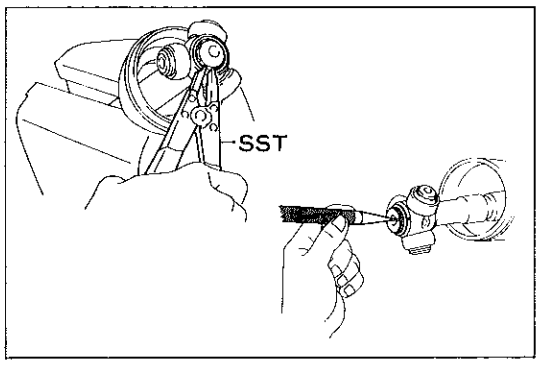
注意　ポンチでマークを付けない。

(2)　インボード　ジョイント　チューリップをドライブ　シャフトから取りはずす。



C8200

無断複製禁止



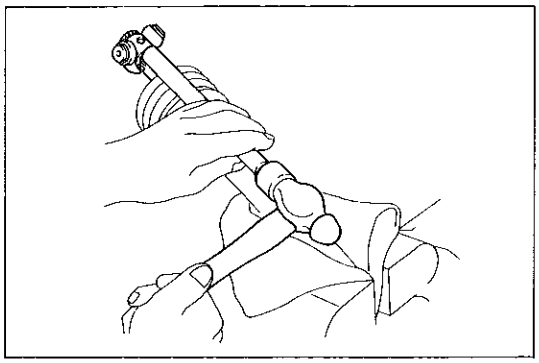
C8124　B4492

4　インボード　ジヨイント　トリポード分解

(1)　ＳＳＴを使用して，スナップ　リングを取りはずす。

ＳＳＴ　09905-00012

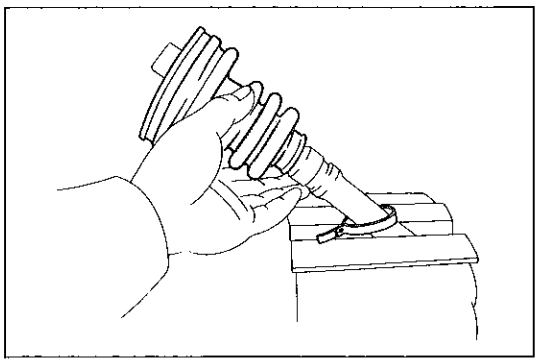
(2)　ポンチを使つてシヤフトとトリポードに合わせマークを付ける。



C8125

(3)　ハンマとブラスバーを使用して，ドライブ　シヤフトのトリポードを抜き出す。

注意　ブラスバーは必ずトリポードのボスに当て，ローラには当てない。

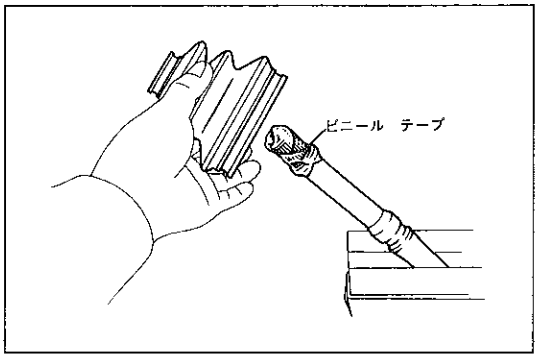


B4494

5　ブーツ取りはずし

(1)　インボード　ジヨイントのブーツおよびクランプを取りはずす。

(2)　アウトボード　ジヨイントのクランプおよびブーツを取りはずす。



B4495

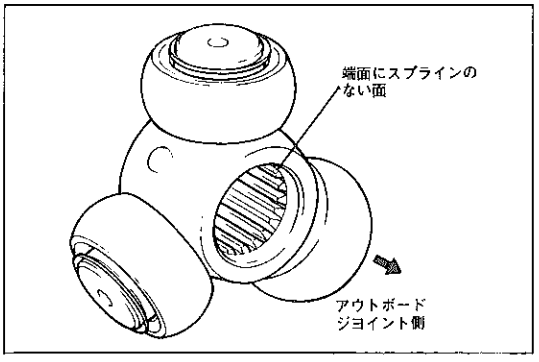
フロント　ドライブ　シヤフト組み付け

1　ブーツとブーツ　クランプ仮り付け

(1)　新品ブーツ取り付け時，シヤフトでブーツを傷つけないようにシヤフト先端よりスプライン部までビニール　テープを巻く。

(2)　ブーツと新品ブーツ　クランプをアウトボード　ジヨイントとインボード　ジヨイントに仮り付ける。

注意　ブーツとシヤフトのシール部にグリースおよび塗料が付着しないよう注意する。

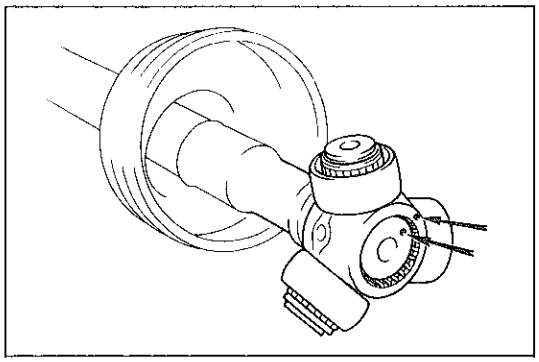


B4496

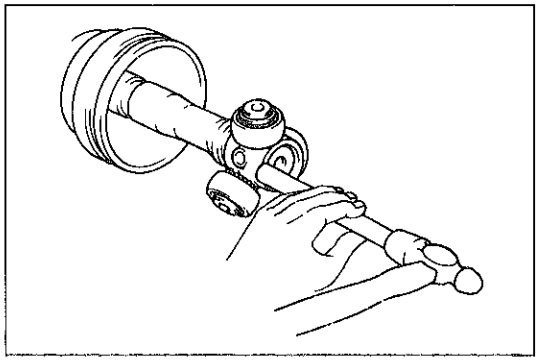
2　インボード　ジヨイント　トリポード　ＡＳＳＹ組み付け

(1)　トリポード　ＡＳＳＹの端面にスプラインのない面をアウトボード　ジヨイント側に向ける。

無断複製禁止

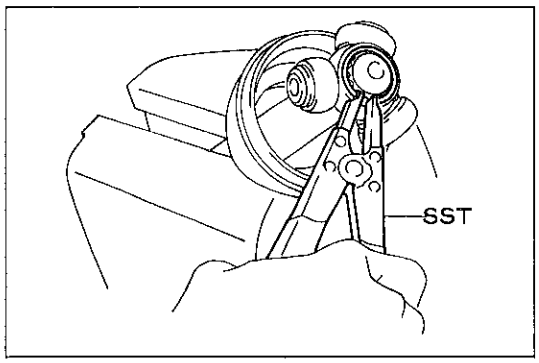

B4497

(2)　組み付け前に合わせマークを合わせる。


B4498

(3)　ブラスバーとハンマを使用してドライブ　シャフトにトリポードを軽く打ち込む。

注意　ブラスバーは必ずトリポードのボス部に当て，ローラに当てて打ち込まないようにする。

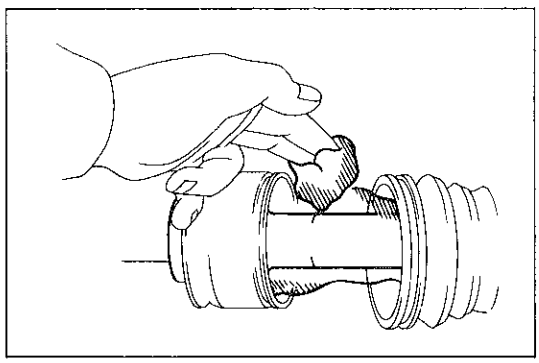


C8124

3　スナップ　リング取り付け

(1)　ＳＳＴを使用して，新品のスナップ　リングを取り付ける。

ＳＳＴ　　09905-00012


B4500

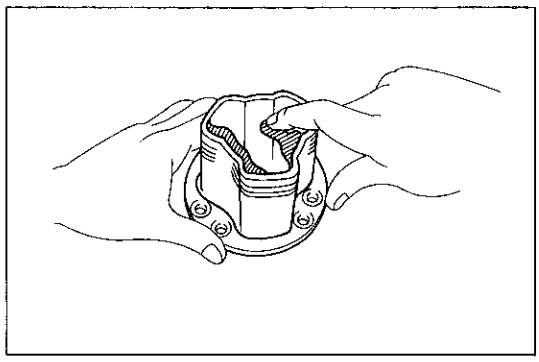
4　アウトボード　ジョイント　ブーツ組み付け

(1)　組み付け前にグリースを封入する。

注意　・アウトボード　ジョイントとインボード　ジョイントのグリースは質が異なるので間違えない。
・グリースは，ブーツとキットになっているものを使用する。
・なるべくジョイント近辺にグリースを入れる。

〈参考〉　グリース量　　120～130g

(2)　アウトボード　ジョイントにブーツを組み付ける。


B4501

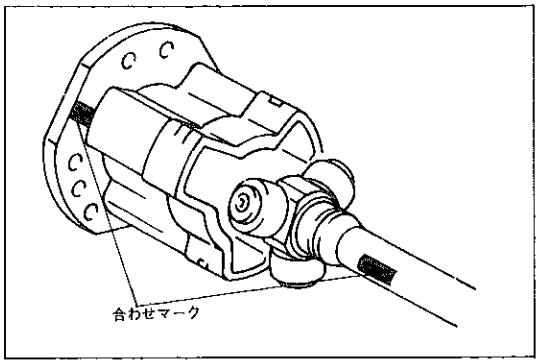
5　インボード　ジョイント　チューリップ組み付け

(1)　グリースを封入する。

注意　・グリースは，ブーツとキットになっているものを使用する。
・なるべくジョイント近辺にグリースを入れる。

〈参考〉　グリース量　　ＡＴ系のA/T車　165～175g
ＡＴ系のM/T車，ＳＴ系　212～222g

無断複製禁止



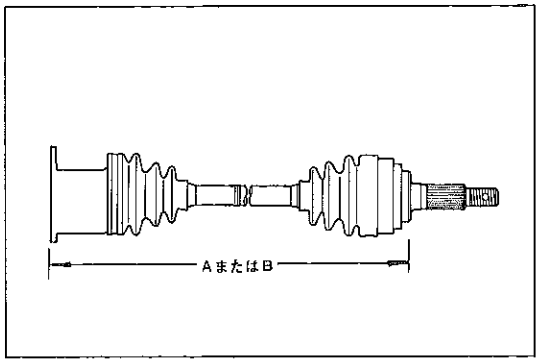
C8200

(2) 組み付け前に合わせマークをそろえる。

(3) ドライブ　シヤフトにインボード　ジヨイント　チユーリツプを取り付ける。

(4) インボード　ジヨイント　チユーリツプにブーツを取り付ける。

注意　ブーツとチユーリツプとのかん合部には，グリースを付着させない。



D7167

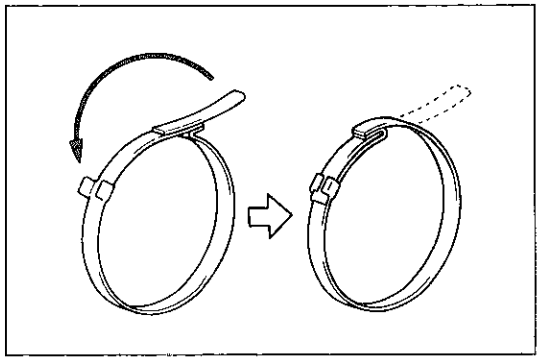
6　ブーツ　クランプ組み付け

(1) ブーツがシヤフトの溝にはまつているか確認する。

(2) ドライブ　シヤフトを基準の長さにセツトする。

基　準　右側　A＝716±5mm　(AT系　M/T車)
A＝714±5mm　(AT系　A/T車)
A＝445±5mm　(ST系)
左側　B＝439±5mm　(AT系　M/T車)
B＝435±5mm　(AT系　A/T車)
B＝445±5mm　(ST系)

(3) 図のように新品のクランプ　バンドを曲げてロツクする。

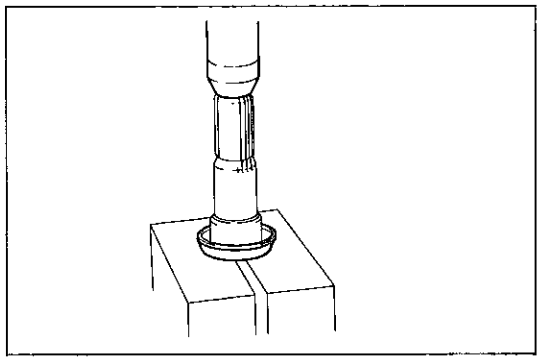

B4502

7　ドライブ　シヤフト　ASSY点検

(1) ジヨイント部を上下，左右，軸方向に動かし，作動の不円滑やいちじるしいガタがないことを確認する。また，ブーツのき裂，損傷およびグリース漏れを確認する。

注意　ドライブ　シヤフトは水平状態にして持ち運ぶ。

ドライブ　フランジ　シヤフト　サブ　ASSY分解(ST系)

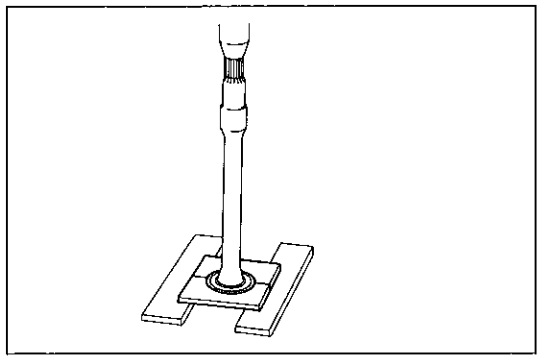

C0536

1　ドライブ　シヤフト　ベアリング　ブラケツト取りはずし

(1) プライヤを使用してホール　スナツプ　リングを取りはずす。

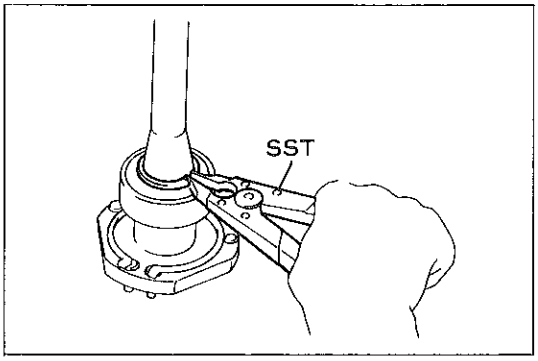
2　ダスト　カバー取りはずし

(1) プレスを使用して，ダスト　カバーを取りはずす。(トランスアクスル側)


C0537

(2) プレスを使用して，ドライブ　シヤフト　ダスト　カバーを取りはずす。(ベアリング側)

無断複製禁止

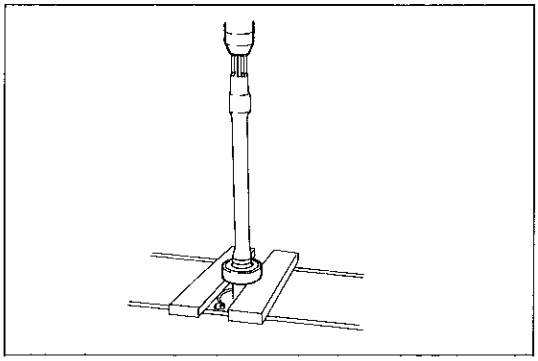


C0538

3　シャフト　スナップ　リング取りはずし

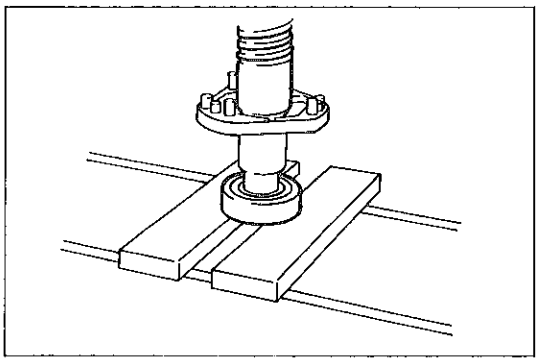
(1)　ＳＳＴを使用して，シャフト　スナップ　リングを取りはずす。

ＳＳＴ　　09905-00012


C0539

4　ベアリング取りはずし

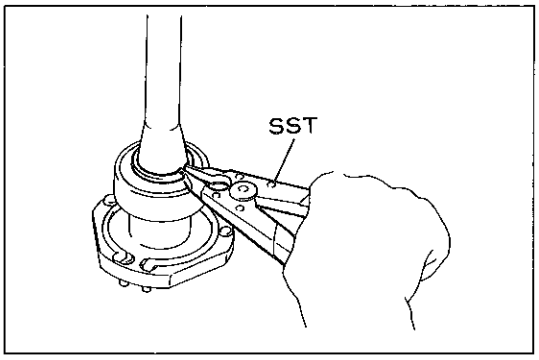
(1)　プレスを使用して，ドライブ　フランジ　シャフトよりベアリングを取りはずす。


C0540

ドライブ　フランジ　シャフト　サブ　ＡＳＳＹ組み付け(ＳＴ系)

1　ベアリング取り付け

(1)　プレスを使用して，ベアリングをドライブ　フランジ　シャフトの段付部まで圧入する。

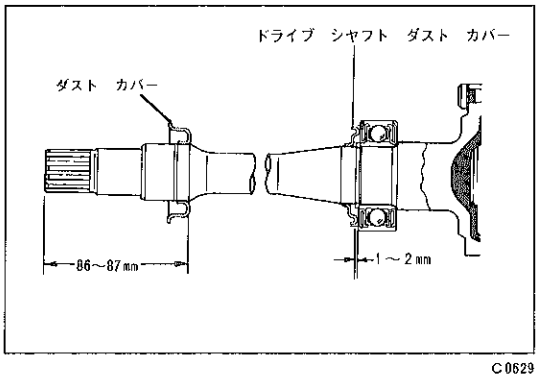


C0538

2　シャフト　スナップ　リング取り付け

(1)　ＳＳＴを使用して，シャフト　スナップ　リングを取り付ける。

ＳＳＴ　　09905-00012



C0629

3　ダスト　カバー取り付け

(1)　新品のドライブ　シャフト　ダスト　カバーをベアリングとのすき間が1～2mmになるようプレスを使用して取り付ける。

(2)　新品のダスト　カバーをシャフト先端から86～87mmになるようプレスを使用して取り付ける。

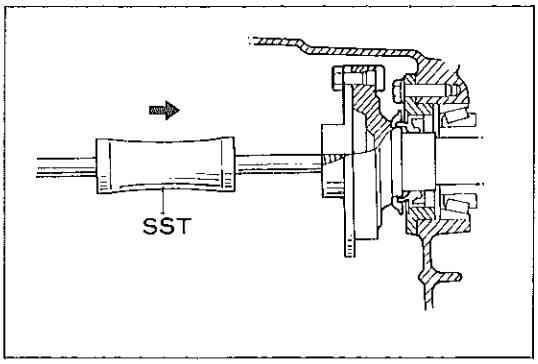
注意　ダスト　カバーの向きを間違えない。

- ベアリング側　　突起部が内向き
- トランスアクスル側　突起部が外向き

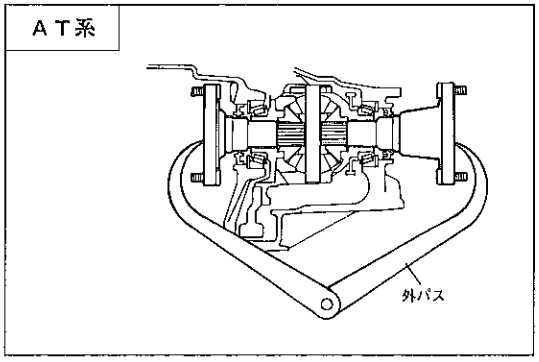
4　ドライブ　シャフト　ベアリング　ブラケット取り付け

(1)　ドライブ　シャフトにブラケットを取り付け，スナップ　リング溝にスナップ　リングを確実に取り付ける。

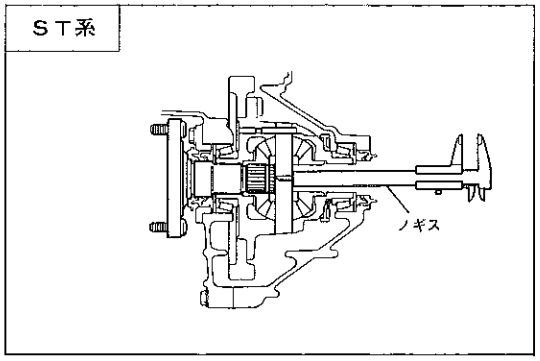
無断複製禁止



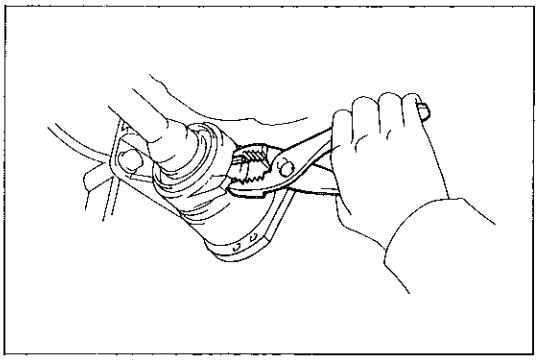
B1765

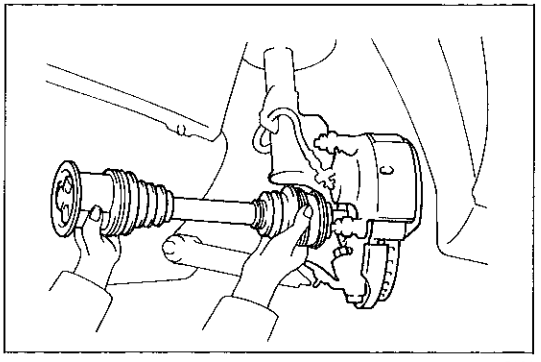


C5404



C7991


D8064


D7124

フロント　ドライブ　シヤフト取り付け

1　ドライブ　シヤフト　サブ　ＡＳＳＹ(サイド　ギヤ　シヤフト)取り付け

(1) 新品のスナップ　リングをサイド　ギヤ　シヤフトに取り付ける。

(2) デイフアレンシヤル　ケースとの摺動面にトランスアクスルオイルを塗布する。

(3) ＳＳＴを使用して，サイド　ギヤ　シヤフト先端がデイフアレンシヤル　ピニオン　シヤフトに当たるまで確実に打ち込む。

ＳＳＴ　09520-32011

注意 • スナップ　リングの切り口を下向きにして取り付ける。
• 挿入時，斜めに打ち込まない。
• 挿入時，オイル　シールを傷つけない。

〈参考〉• 打ち込み時，ＳＳＴのスライデイング　ハンマの反発力の変化あるいは音質の変化でピニオン　シヤフトに当たつていることを判断する。
• サイド　ギヤ　シヤフトをデイフアレンシヤル　ピニオンシヤフトに当てた状態にし，外パスおよびノギスで図に示す箇所の寸法を測定する。

参考値　257.3mm以下（ＡＴ系　Ａ／Ｔ車）
257.1mm以下（ＡＴ車　Ｍ／Ｔ車）
14.2mm以下（ＳＴ系）

2　ドライブ　シヤフト　サブ　ＡＳＳＹ　ライト取り付け(ＳＴ系)

(1) デイフアレンシヤル　ケースとの摺動面にトランスアクスルオイルを塗布する。

(2) ドライブ　シヤフト　サブ　ＡＳＳＹ　ライトをトランスアクスルへ挿入し，スナップ　リングを取り付ける。

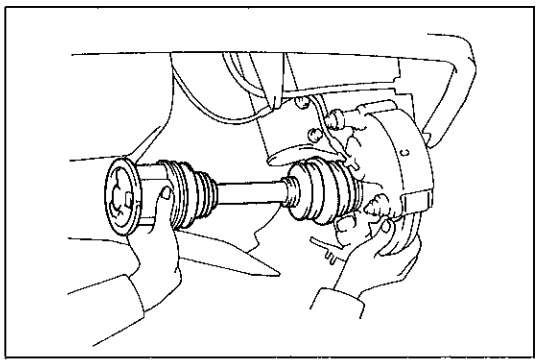
注意 挿入時，オイル　シールを傷つけない。

3　フロント　ドライブ　シヤフト取り付け

(1) アクスル　ハブにドライブ　シヤフトのアウトボード　ジヨイント側を取り付ける。

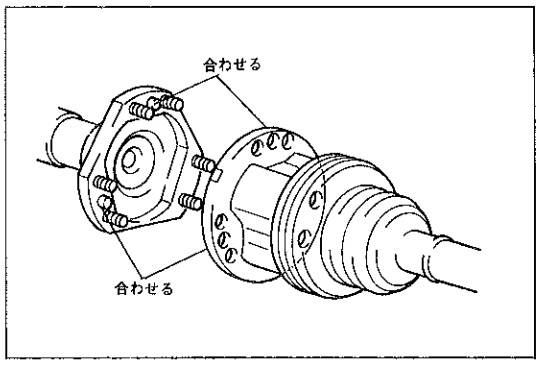
注意 • ブーツを傷つけないよう，ウエス等で保護して作業する。
• オイル　シールを傷つけない。

無断複製禁止



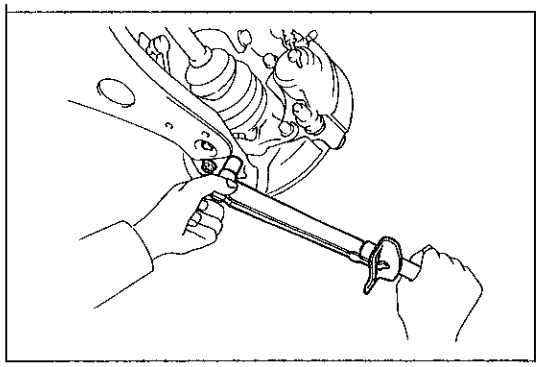
D7122

(2) ショツク　アブソーバを車両外側へ押し，インボード　ジヨイントを持ち上げる。



C8126

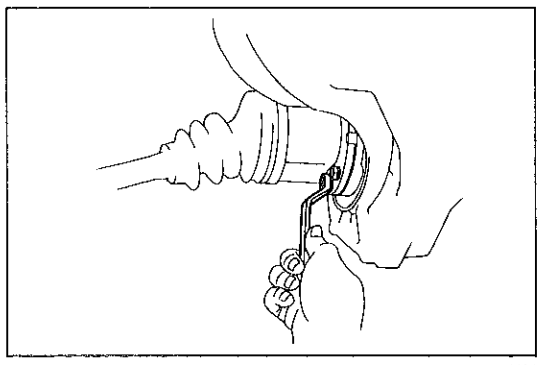
(3) サイド　ギヤ　シヤフトのノツク　ピンとドライブ　シヤフトのノツク　ピン穴を合わせて取り付けナツトを仮り締めしておく。



D7126

(4) ボルトおよびナツト２個でロワー　ボール　ジヨイントにロワー　アームを取り付ける。

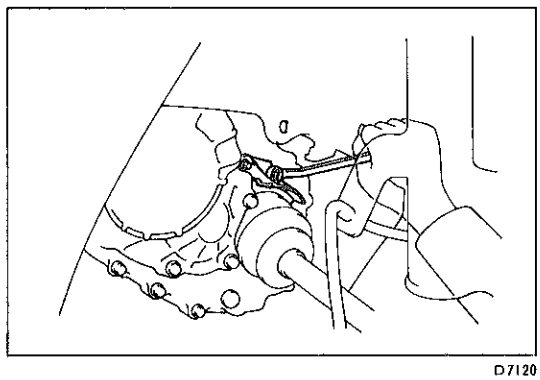
T＝1300kg・cm



B4487

(5) ブレーキ　ペダルを踏みブレーキが効いた状態でナツト６個を締め付ける。

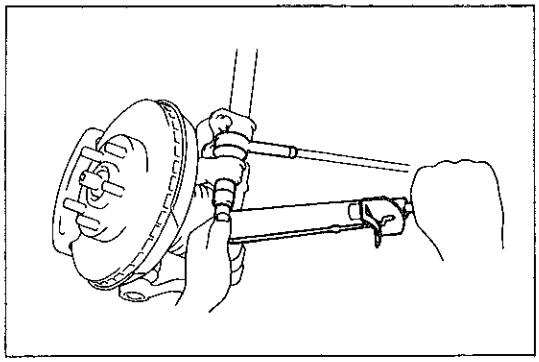
T＝370kg・cm



D7120

(6) トランスミツシヨン　ケース　プロテクタを取り付ける。(左側のみ)

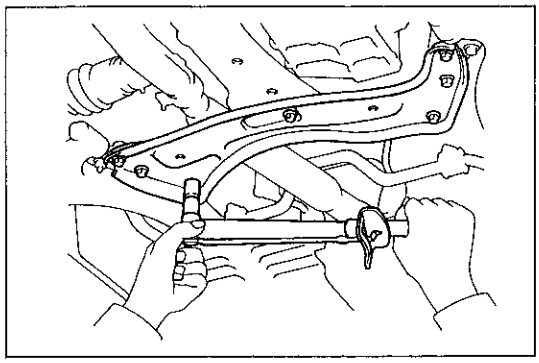
無断複製禁止


D7127

4　タイ　ロツド　エンド取り付け

(1)　ナツクル　アームにタイ　ロツド　エンドを取り付け，キヤツスル　ナツト，新品コツタ　ピンを取り付ける。

T＝500kg·cm

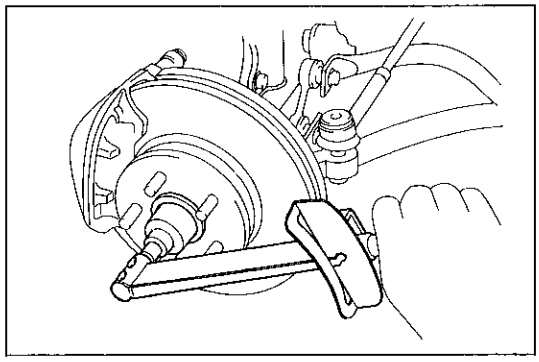

D7128

5　ロワー　クロスメンバ取り付け(ＡＴ系ドライブ　シヤフト　ＡＳＳＹ　ライト取りはずし時およびＳＴ系ドライブ　シヤフト　サブ　ＡＳＳＹ　ライト取りはずし時)

(1)　ボルト５本およびナツト２個でクロスメンバを取り付ける。

T＝2120kg·cm

T＝400kg·cm


D7088

6　ワツシヤ，セツト　ナツト，ナツト　キヤツプ，コツタ　ピン取り付け

(1)　ワツシヤ，セツト　ナツトを取り付けてブレーキ　ペダルを踏みブレーキが効いた状態でナツトを規定トルクで締め付ける。

T＝1900kg·cm

(2)　ナツト　キヤツプを取り付けプライヤを使つて新品のコツタ　ピンを取り付ける。

7　トランスアクスル　オイル注入およびオイル量点検

Ｍ／Ｔ（Ｓ３参照）

Ａ／Ｔ（Ｓ４参照）

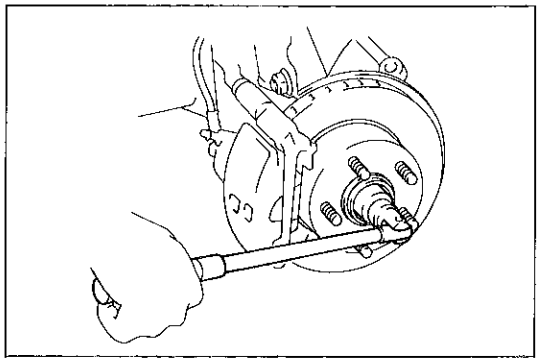
8　エンジン　アンダ　カバー　ＬＨ取り付け

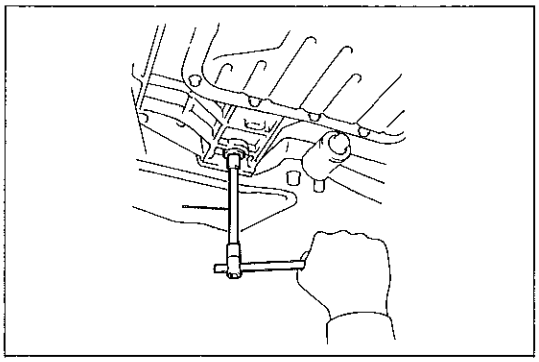
9　フロント　ホイール取り付け

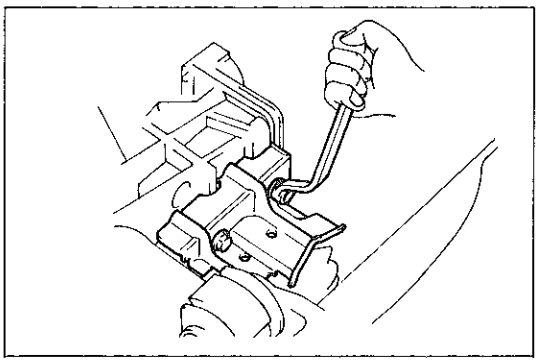
T＝1050kg·cm

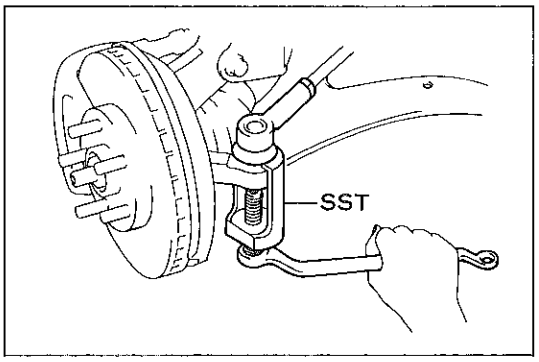
10　ホイール　アライメント点検，調整

無断複製禁止

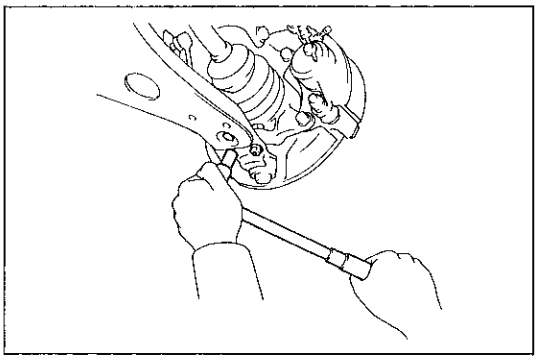

D7097


D6229


D7090



D7119


D7121

ST162

フロント　ドライブ　シヤフト取りはずし

1　フロント　ホイール取りはずし

2　コツタ　ピン，ロツク　キヤツプ，セツト　ナツトおよびワツシヤ取りはずし

(1)　コツタ　ピンを取りはずし，ロツク　キヤツプを取りはずす。

(2)　ブレーキ　ペダルを踏み，ブレーキが効いた状態でロツク　ナツトをゆるめ，ナツトおよびワツシヤを取りはずす。

3　エンジン　アンダ　カバー　LH取りはずし

4　トランスアクスル　オイル抜き取り

(1)　トランスアクスル　オイルを抜き取る。

A／T車のみ

(2)　ヘキサゴン　レンチを使用してデフ側よりトランスアクスル　オイルを抜き取る。

5　トランスミツシヨン　ケース　プロテクタ取りはずし

(1)　ボルト2本を取りはずし，プロテクタを取りはずす。

6　タイ　ロツド　エンド切り離し

(1)　コツタ　ピンを取りはずし，キヤツスル　ナツトを取りはずす。

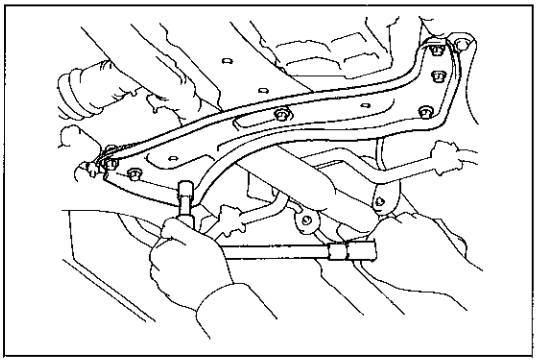
(2)　SSTを使用してナツクル　アームからタイ　ロツド　エンドを切り離す。

SST　09610-20012

7　ナツクル切り離し

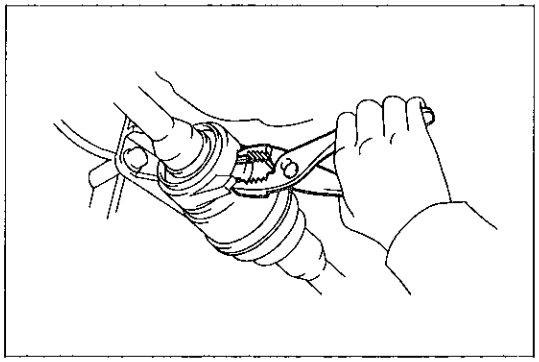
(1)　ボルトおよびナツト2個を取りはずし，ボール　ジヨイントよりナツクルを切り離す。

無断複製禁止

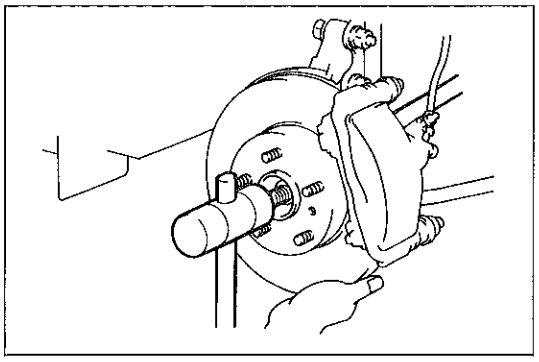

D7118

8　ドライブ　シヤフト　RH取りはずし

(1)　ボルト5本およびナット2個をはずし，クロスメンバを取りはずす。

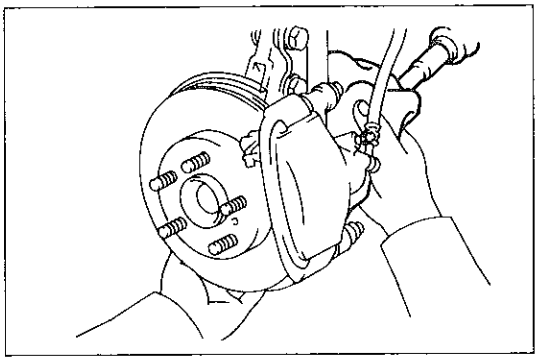

D8065

(2)　ベアリング　ブラケツトからスナツプ　リングを取りはずす。


C9048

(2)　アクスル　ハブのオイル　シール傷つき防止のため，ドライブシヤフトのねじ部にビニール　テープ等を巻く。

(3)　シヨツク　アブソーバを車両外側に引いて，プラステイツクハンマでドライブ　シヤフト先端を軽くたたいてシヤフトとアクスル　ハブのスプラインかん合をはずす。
スプラインかん合が硬くてはずれない場合は，ブラスバーとハンマを使用する。


D7125

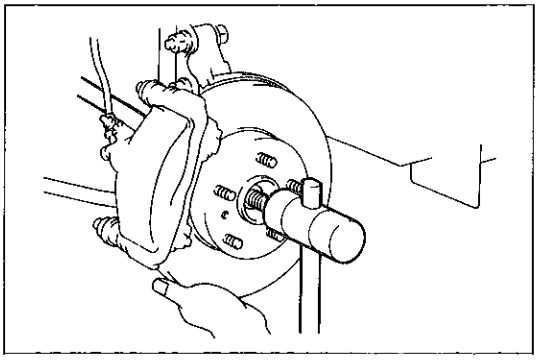
(4)　シヨツク　アブソーバを車両外側に引いた状態にし，アクスルハブからドライブ　シヤフトを抜き出す。

注意　・ブーツを傷つけないようにウエス等で保護して作業する。
・切り離すとき，ブーツを伸ばさない。

(5)　トランスアクスルからドライブ　シヤフトを抜き取る。

注意　・デフ側オイル　シールを損傷させない。
・ドライブ　シヤフトを落さないように抜き取る。

(6)　ドライブ　シヤフトからスナツプ　リングを取りはずす。

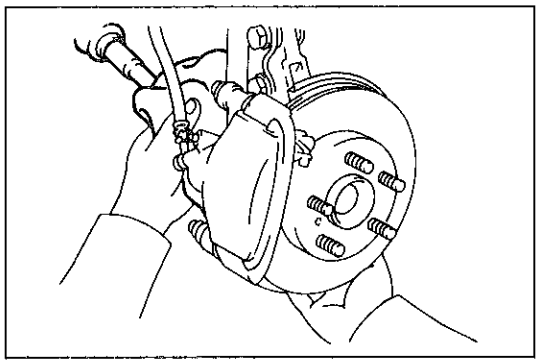

C9048

9　ドライブ　シヤフト　LH取りはずし

(1)　アクスル　ハブのオイル　シール傷つき防止のため，ドライブシヤフトのねじ部にビニール　テープ等を巻く。

(2)　シヨツク　アブソーバを車両外側に引いて，プラステイツクハンマでドライブ　シヤフト先端を軽くたたいてシヤフトとアクスル　ハブのスプラインかん合をはずす。
スプラインかん合が硬くてはずれない場合は，ブラスバーとハンマを使用する。

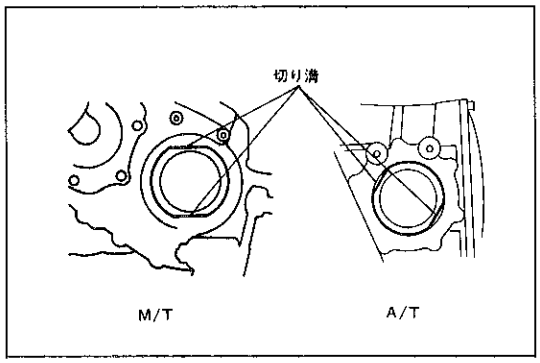
無断複製禁止



D7125

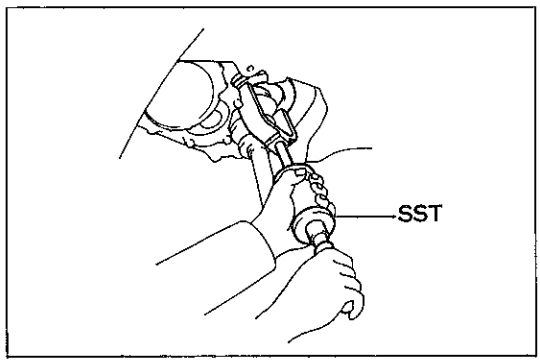
(3)　シヨツク　アブソーバを車両外側に引いた状態にし，アクスル　ハブからドライブ　シヤフトを抜き出す。

注意　・ブーツを傷つけないようにウエス等で保護して作業する。
・切り離すとき，ブーツを伸ばさない。



D7129

(4)　ドライブ　シヤフトの切り溝を図の位置にする。

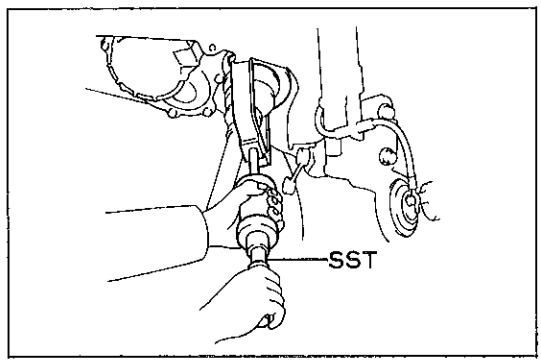


D7180

(5)　ドライブ　シヤフトを車両前方へずらし，ＳＳＴを回し込みシヤフトとボデー間に入れる。(Ｍ／Ｔ車)

ＳＳＴ　　09520-32060

注意　ＳＳＴをボデーと干渉させない。

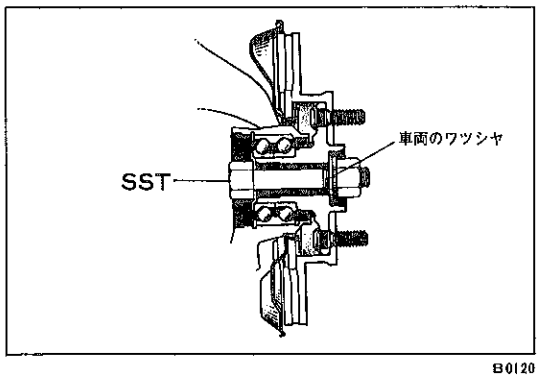


D7131

(6)　ドライブ　シヤフトの切り溝にＳＳＴをはめ込みＳＳＴを使用してトランスアクスルからドライブ　シヤフトを抜き取る。

ＳＳＴ　　09520-32060

注意　・デフ側オイル　シールを損傷させない。
・ドライブ　シヤフトを落さないように抜き取る。

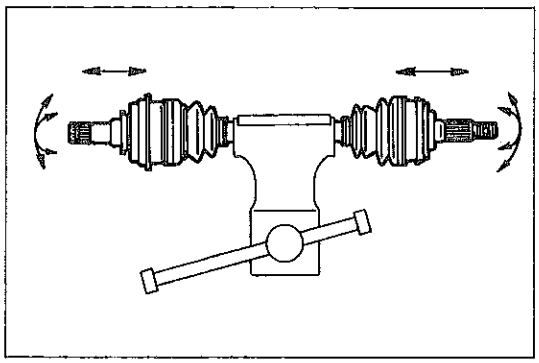


B0120

〈参考〉　ドライブ　シヤフトを取りはずした状態でアクスル　ベアリングに車両荷重をかけないこと。車両移動などでやむを得ず荷重をかける場合は図のようにＳＳＴを使用しアクスル　ベアリングを仮り固定する。

ＳＳＴ　　09698-02020　　09608-02040

無断複製禁止



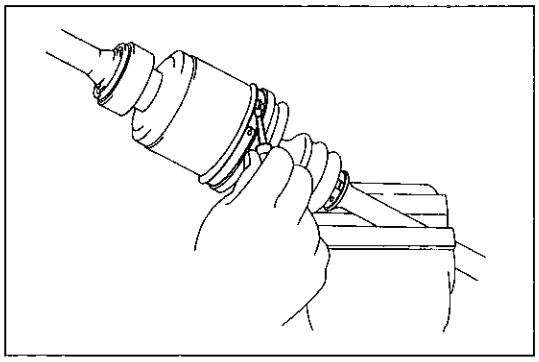
C9050

フロント　ドライブ　シヤフト分解

1　ドライブ　シヤフト　ＡＳＳＹ点検

(1)　ジヨイント部を上下，左右，軸方向に動かし，作動の不円滑やいちじるしいガタがないことを確認する。また，ブーツのき裂，損傷およびグリース漏れを確認する。

注意　ドライブ　シヤフトは水平状態にして持ち運ぶ。

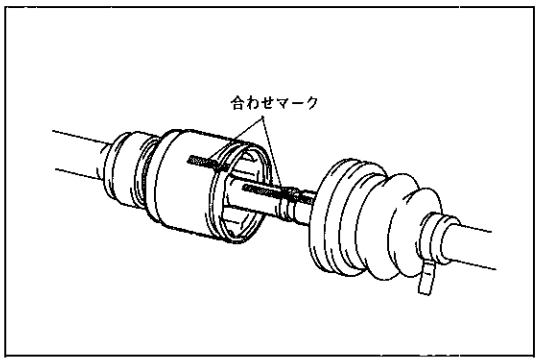


C9051

2　ブーツ　クランプ取りはずし

(1)　クランプを取りはずした後，インボード　ブーツをアウトボード側へ移動させる。

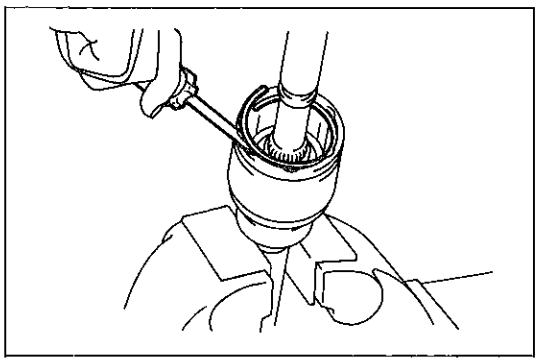
注意　クランプ　ロツクを取りはずす時，ブーツを傷つけない。



C9052

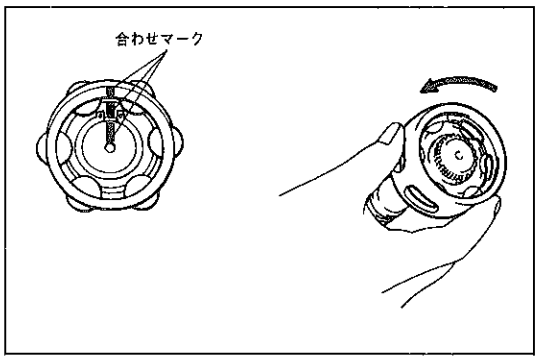
3　インボード　ジヨイント　ＡＳＳＹ切り離し

(1)　インボード　ジヨイントとドライブ　シヤフトに合わせマークを付ける。



C9053

(2)　マイナス　ドライバを使用してスナツプ　リングを取りはずし，インボード　ジヨイント　ＡＳＳＹをドライブ　シヤフトから切り離す。



C9054　C9055

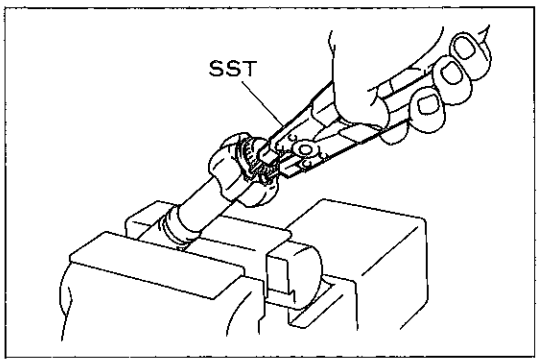
4　インボード　ジヨイント　インナ　レース取りはずし

(1)　ドライブ　シヤフト，インナ　レースおよびケージに合わせマークを付ける。

(2)　ボール６個を取りはずす。

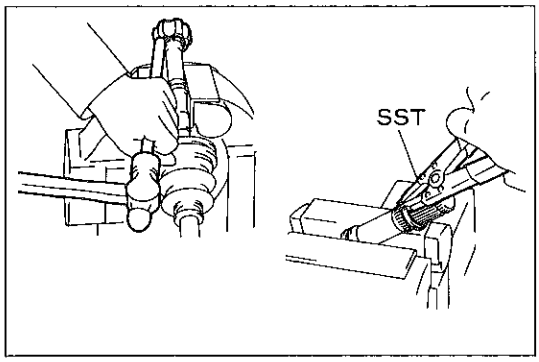
(3)　ケージを少し回転させインナ　レースとのかみ合いをはずし，アウトボード　ジヨイント側へ移動させる。

無断複製禁止



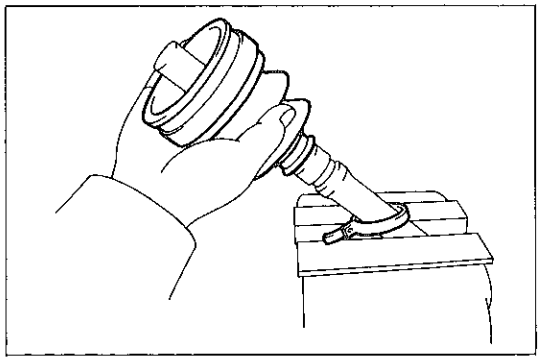
C9056

(4)　ＳＳＴを使用してスナツプ　リングを取りはずす。
ＳＳＴ　　09904-00010



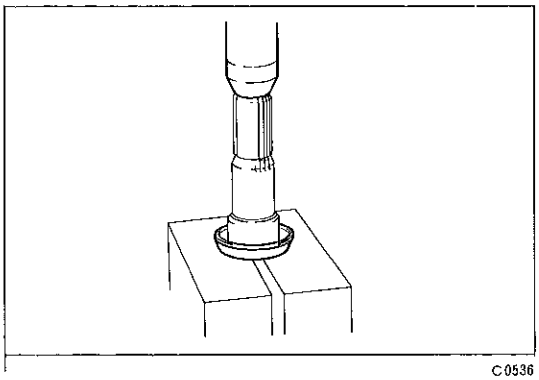
C9057　C9058

(5)　プラスバーを使用してインナ　レースをドライブ　シヤフトから抜き出す。
(6)　ケージを取りはずす。
(7)　ＳＳＴを使用してスナツプ　リングを取りはずす。
ＳＳＴ　　09905-00012

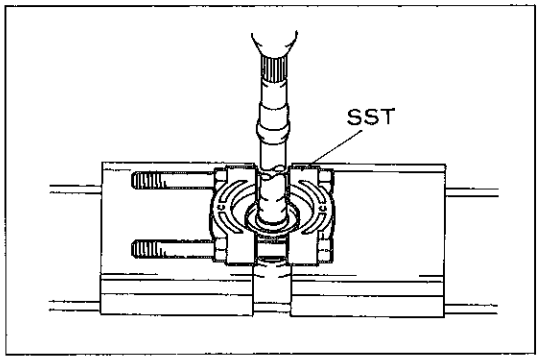

C9059

5　ブーツ取りはずし
(1)　インボード　ブーツおよびアウトボード　ブーツをインボードジヨイント側へ抜き出す。
(2)　ブーツ　クランプを取りはずす。

インボード　ジヨイント　ＡＳＳＹ分解


C0536

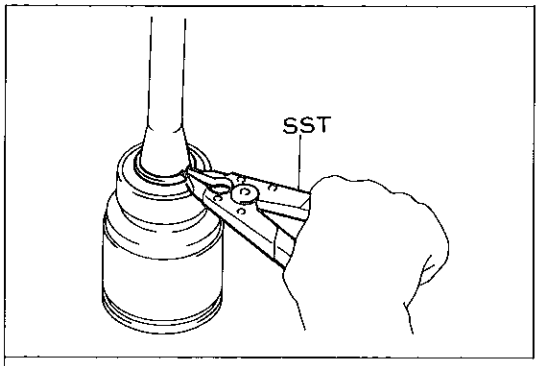
1　ダスト　カバー取りはずし
(1)　プレスを使用してダスト　カバーを取りはずす。(トランスアクスル側)



C9060

(2)　ＳＳＴおよびプレスを使用してドライブ　シヤフト　ダストカバーを取りはずす。(ベアリング側)
ＳＳＴ　　09950-00020

無断複製禁止

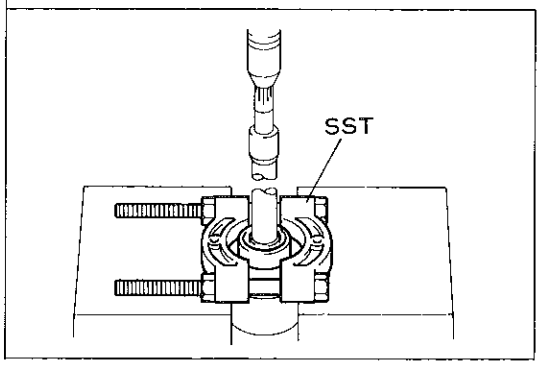


C9061

2　スナップ　リング取りはずし

(1)　ＳＳＴを使用してスナップ　リングを取りはずす。

ＳＳＴ　09905-00012



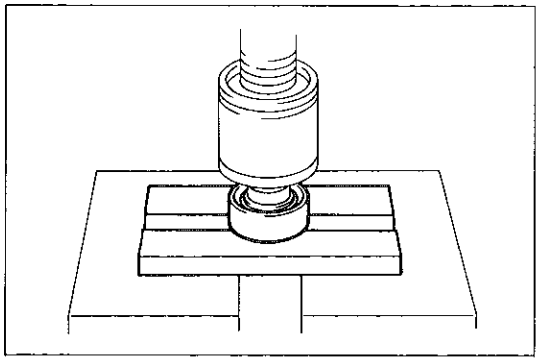
C9062

3　ベアリング取りはずし

(1)　ＳＳＴおよびプレスを使用してインボード　ジョイントよりベアリングを取りはずす。

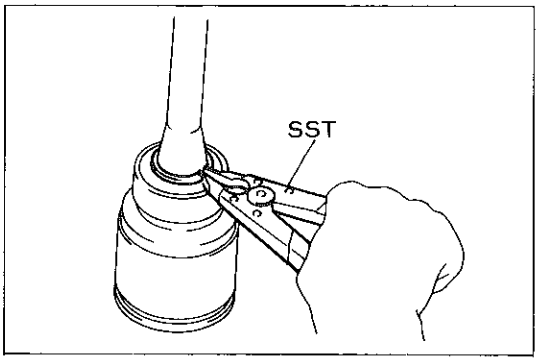
ＳＳＴ　09950-00020

インボード　ジョイント　ＡＳＳＹ組み付け


D8106

1　ベアリング取り付け

(1)　プレスを使用して新品のベアリングをインボード　ジョイントの段付き部まで圧入する。

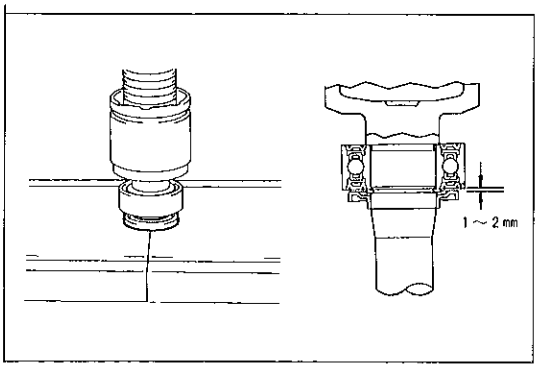


C9061

2　スナップ　リング取り付け

(1)　ＳＳＴを使用して新品のスナップ　リングを取り付ける。

ＳＳＴ　09905-00012



C9064

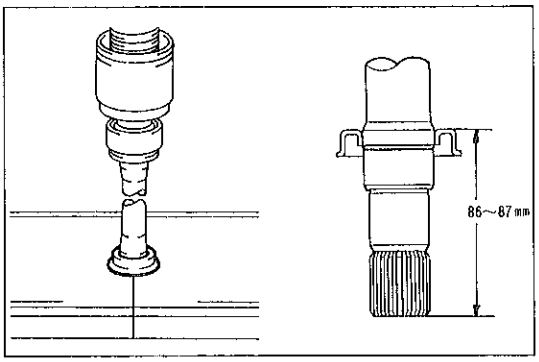
3　ダスト　カバー取り付け

注意　ダスト　カバーの向きを間違えない。

(1)　プレスを使用して，ベアリングと新品のドライブ　シャフト　ダスト　カバーのすき間が１～２mmになるように圧入する。

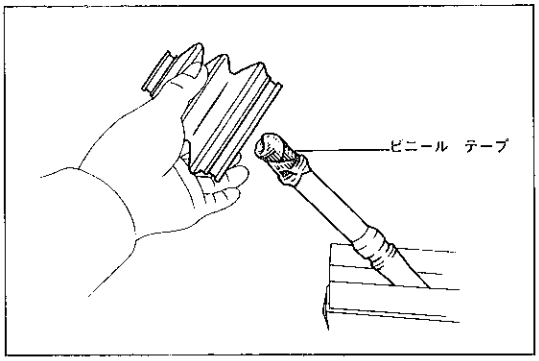
(2)　ベアリングとドライブ　シャフト　ダスト　カバーの間にすき間があることを確認する。

無断複製禁止



C9065

(1)　プレスを使用して，新品のダスト　カバー上面からインボード　ジョイント先端までの寸法が86～87mmになるように圧入する。



B4495

フロント　ドライブ　シャフト組み付け

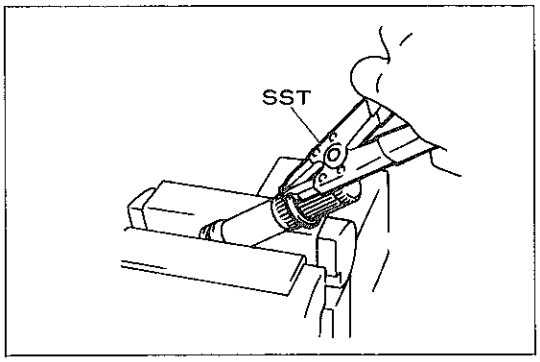
1　ブーツおよびブーツ　クランプ仮り付け

(1)　ブーツ取り付け時，ドライブ　シャフトでブーツを傷つけないように，シャフト先端よりスプライン部までビニール　テープを巻く。

(2)　新品のブーツおよび新品のブーツ　クランプをドライブ　シャフトに仮り付けする。

注意　• ブーツはクランプ部の径が大きい方をインボードおよびアウトボード　ジョイント側に向ける。
• ブーツとシャフトのシール部にはグリースを付着させない。

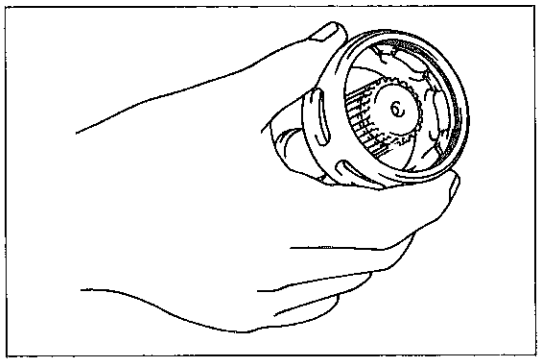
2　インボード　ジョイント　インナ　レース，ケージおよびボール取り付け



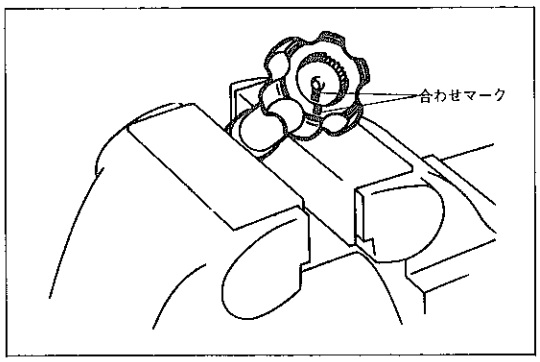
C9058

(1)　ＳＳＴを使用して新品のスナップ　リングを取り付ける。

ＳＳＴ　　09905-00012


C9066

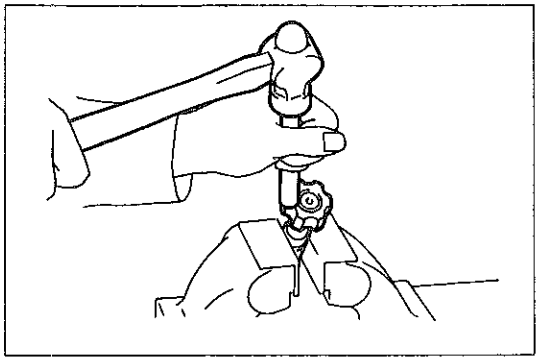
(2)　ケージの内径が大きい方を外側に向けてドライブ　シャフトに取り付け，アウトボード　ジョイント側へ移動させておく。



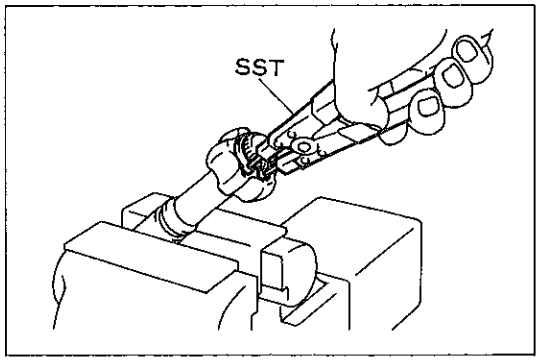
C9067

(3)　分解時に付けたインナ　レースとドライブ　シャフトの合わせマークを合わせる。

無断複製禁止

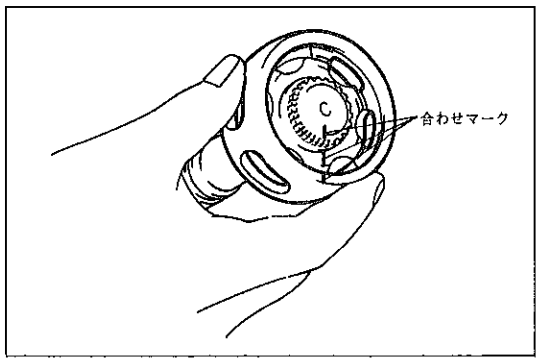

C9068

(4) ブラスバーを使用してインナ　レースがスナップ　リングに当たるまで軽く打ち込む。



C9056

(5) ＳＳＴを使用して新品のスナップ　リングを取り付ける。
ＳＳＴ　09904-00010

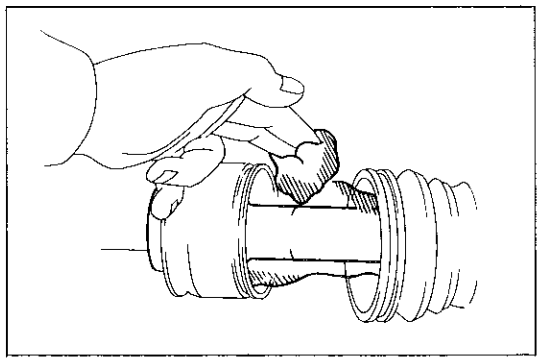


C9055

(6) 分解時に付けたケージとドライブ　シャフトおよびインナ　レースの合わせマークを合わせ，ケージとインナ　レースをかみ合わせる。

(7) ボール6個を取り付ける。

注意 • 脱落防止のため，ボールにはグリースを塗布しておく。
• グリースは，ブーツとキットになっているものを使用する。


B4500

3　アウトボード　ブーツ取り付け

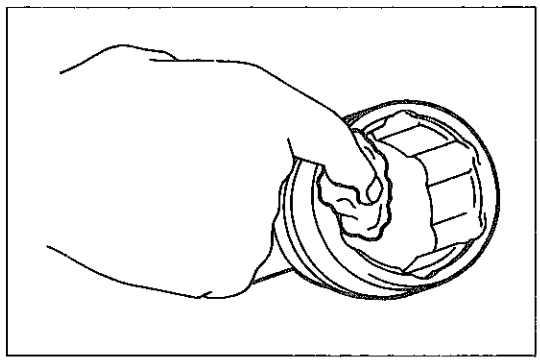
(1) 取り付け前にアウトボード　ジョイント側とブーツ側にグリースを封入する。

注意 • グリースは，ブーツとキットになっているものを使用する。
• なるべくジョイント近辺にグリースを入れる。

〈参考〉 グリース量　100～150g

(2) アウトボード　ジョイントにブーツを取り付ける。

注意 ブーツとジョイントのシール部にはグリースを付着させない。


C9069

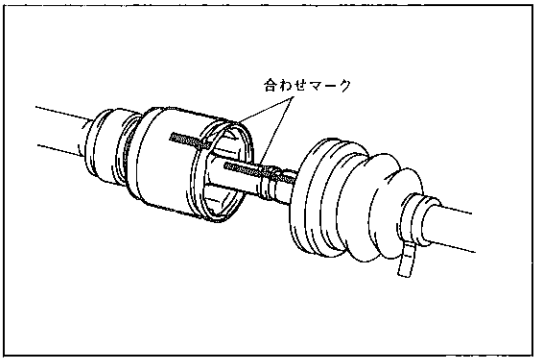
4　インボード　ジョイント　ＡＳＳＹおよびブーツ取り付け

(1) 取り付け前にインボード　ジョイント側とブーツ側にグリースを封入する。

注意 • グリースは，ブーツとキットになっているものを使用する。
• なるべくジョイント近辺にグリースを入れる。

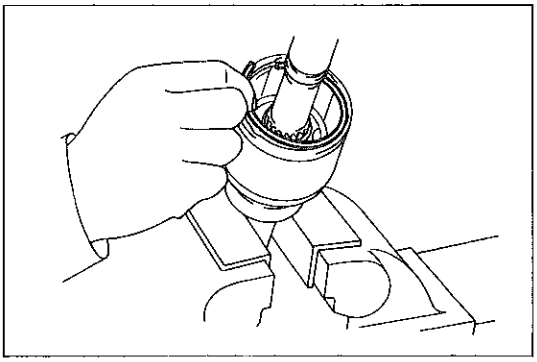
〈参考〉 グリース量　100～150g

無断複製禁止



C9052

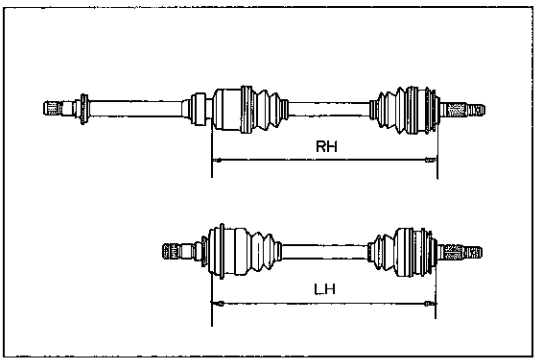
(2) 分解時に付けたインボード　ジヨイント　ＡＳＳＹとドライブ　シヤフトの合わせマークを合わせる。


C9070

(3) ドライブ　シヤフトにインボード　ジヨイント　ＡＳＳＹを取り付け，新品のスナツプ　リングを取り付ける。

(4) インボード　ジヨイントにブーツを取り付ける。

注意　ブーツとジヨイントのシール部にはグリースを付着させない。



D8107

5　ブーツ　クランプ組み付け

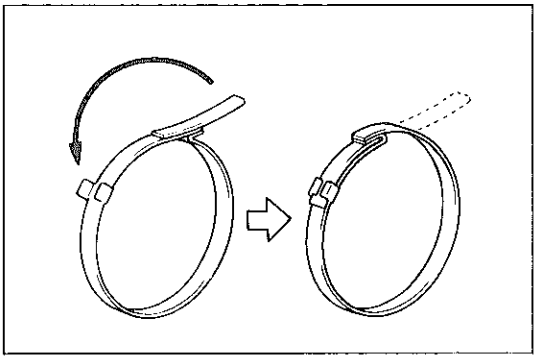
(1) ブーツがインボード　ジヨイント，アウトボード　ジヨイントおよびドライブ　シヤフトの溝に確実に取り付いていることを確認する。

(2) ドライブ　シヤフトを下記の長さにセツトする。

基　準　　右側　467±1.5mm

　　左側　465±1.5mm

注意　ブーツの変形による破損を防ぐため上記長さにセツトする。


B4502

(3) 図のようにクランプ　バンドを曲げてロツクする。

6　ドライブ　シヤフト　ＡＳＳＹ点検

(1) ジヨイント部を上下，左右，軸方向に動かし，作動の不円滑やいちじるしいガタがないことを確認する。また，ブーツのき裂，損傷およびグリース漏れを確認する。

注意　ドライブ　シヤフトは水平状態にして持ち運ぶ。

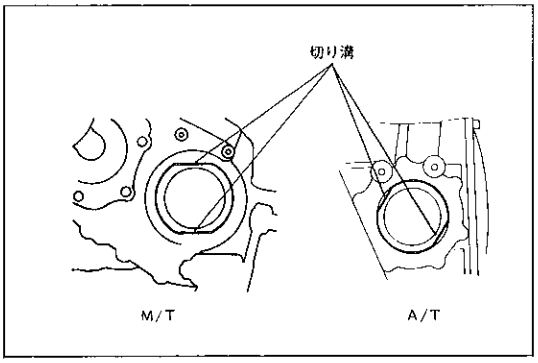
フロント　ドライブ　シヤフト取り付け

1　ドライブ　シヤフト　ＬＨ取り付け

(1) 新品のスナツプ　リングをドライブ　シヤフトに取り付け，キヤツスル　ＭＰ　グリース　No.2を塗布する。

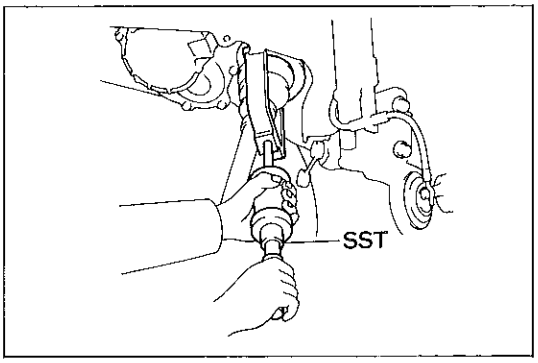
(2) ドライブ　シヤフトのデフ側スプライン部にトランスアクスルオイルを塗布する。

無断複製禁止



D7129

(3) ドライブ　シヤフトの切り溝を図の位置に合わせ，スナップ　リングの切り口を下向きにする。

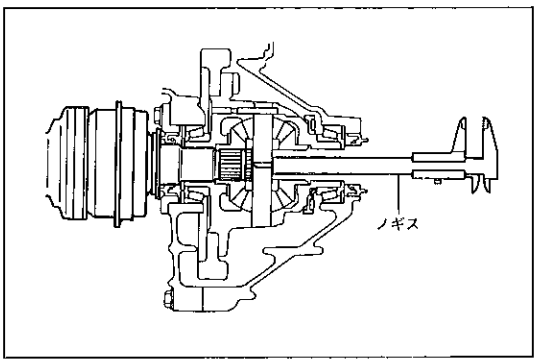


D7131

(4) ドライブ　シヤフトをトランスアクスルにそう入し，ＳＳＴを使用して，ドライブ　シヤフト先端がデイフアレンシヤル　ピニオン　シヤフトに当たるまで確実に打ち込む。

ＳＳＴ　09520-32060

注意 • シヤフトを斜めに打ち込まない。
• デフ側オイル　シールを傷つけない。

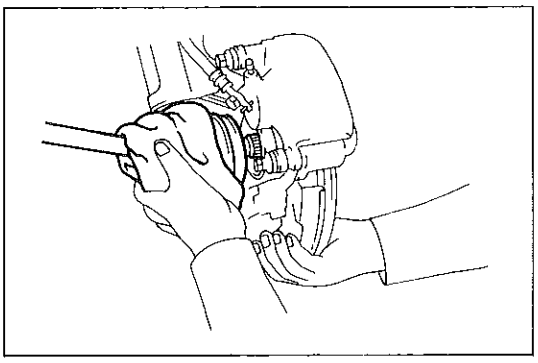


C9072

(5) ドライブ　シヤフト打ち込み後，インボード　ジヨイントのシヤフト部を外側に引つぱつたとき，シヤフトが抜け出ないことを確認する。

注意 アウトボード　シヤフトは絶対に引つぱらない。

〈参考〉• ドライブ　シヤフト取り付け後(シヤフトをデイフアレンシヤル　ピニオン　シヤフトに当てた状態)，ノギスで図に示す箇所の寸法を測定し，シヤフトが確実に取り付いていることを確認するとよい。
参考値　14.2mm
• 左側のドライブ　シヤフトのみを取りはずしても上記の寸法を測定する場合は，右側のドライブ　シヤフトを取りはずして行う。


D7132

(6) アクスル　ハブのオイル　シール傷つき防止のため，ドライブ　シヤフトのねじ部にビニール　テープ等を巻く。

(7) シヨツク　アブソーバを車両外側に引いた状態にし，ドライブ　シヤフトをアクスル　ハブに取り付ける。

注意 ブーツを傷つけないようにウエス等で保護して作業する。

2　ドライブ　シヤフト　ＲＨ取り付け

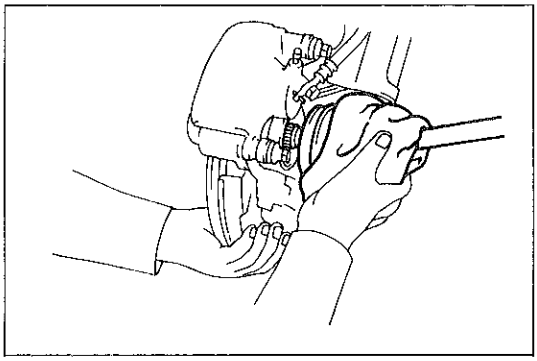
(1) ドライブ　シヤフトにベアリング固定用の新品のスナップ　リングを取り付ける。

(2) ドライブ　シヤフトのデフ側スプライン部にトランスアクスル　オイルを塗布する。

(3) ドライブ　シヤフトをトランスアクスルへそう入する。

注意 デフ側オイル　シールを傷つけない。

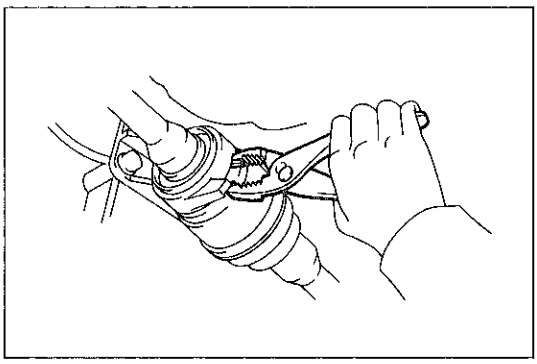
無断複製禁止


D7132

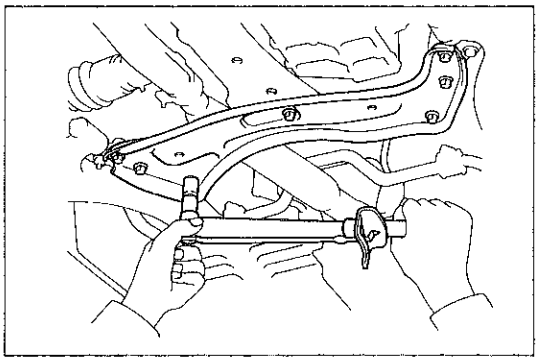
(4) アクスル　ハブのオイル　シール傷つき防止のため，ドライブシヤフトのねじ部にビニール　テープ等を巻く。

(5) シヨツク　アブソーバを車両外側に引いた状態にし，ドライブシヤフトをアクスル　ハブに取り付ける。

注意　ブーツを傷つけないようにウエス等で保護して作業する。

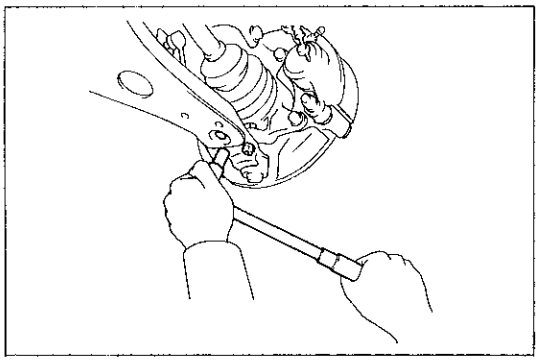

D8065

(6) ベアリング　ブラケツトにスナツプ　リングを取り付ける。


D7128

(7) ボルト５本およびナツト２個でクロスメンバを取り付ける。

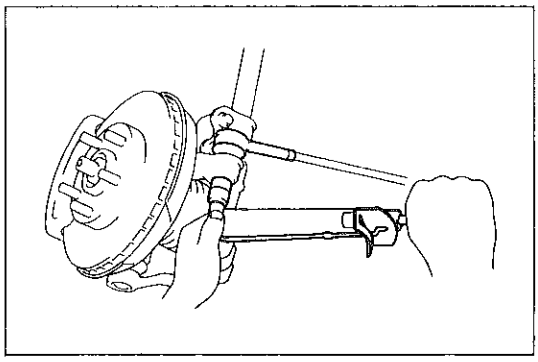
T＝2120kg･cm
T＝400kg･cm


D7121

2　ナツクル取り付け

(1) ボール　ジヨイントにナツクルを取り付け，ボルト２本を締め付ける。

T＝1300kg･cm


D7127

3　タイ　ロツド　エンド取り付け

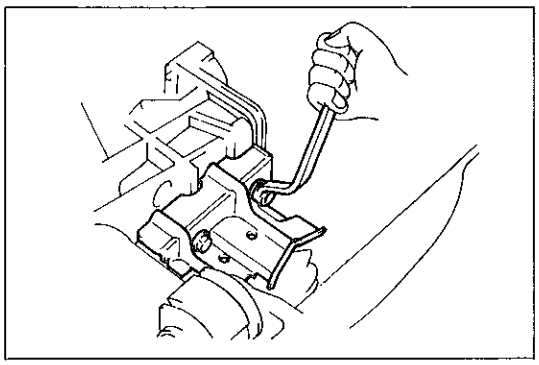
(1) ナツクル　アームにタイ　ロツド　エンドを取り付け，キヤツスル　ナツトを締め付ける。

T＝500kg･cm

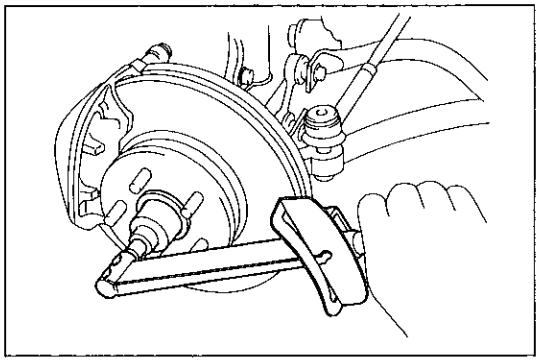
注意　規定トルクで締め付け後，ピン穴が合わない場合は，締め付ける方向へナツト回転角度60°以内でピン穴を合わせる。

(2) 新品のコツタ　ピンを取り付ける。

無断複製禁止



D7090



D7088

4　トランスミツシヨン　ケース　プロテクタ取り付け

5　ワツシヤ，セツト　ナツト，ロツク　キヤツプおよびコツタ　ピン取り付け

(1)　ワツシヤ，セツト　ナツトを取り付ける。

(2)　ブレーキ　ペダルを踏み，ブレーキが効いた状態でナツトを規定トルクで締め付ける。

T＝1900kg·cm

(3)　ドライブ　シヤフトのコツタ　ピン取り付け穴にロツク　キヤツプの切り口を合わせ，新品のコツタ　ピンを取り付ける。

6　トランスアクスル　オイル注入およびオイル量点検

M／T（S 3参照）

A／T（S 4参照）

7　エンジン　アンダーカバー　LH取り付け

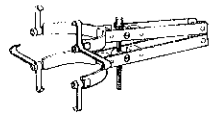
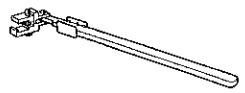
8　ホイール　アライメント点検

（S 5-3参照）

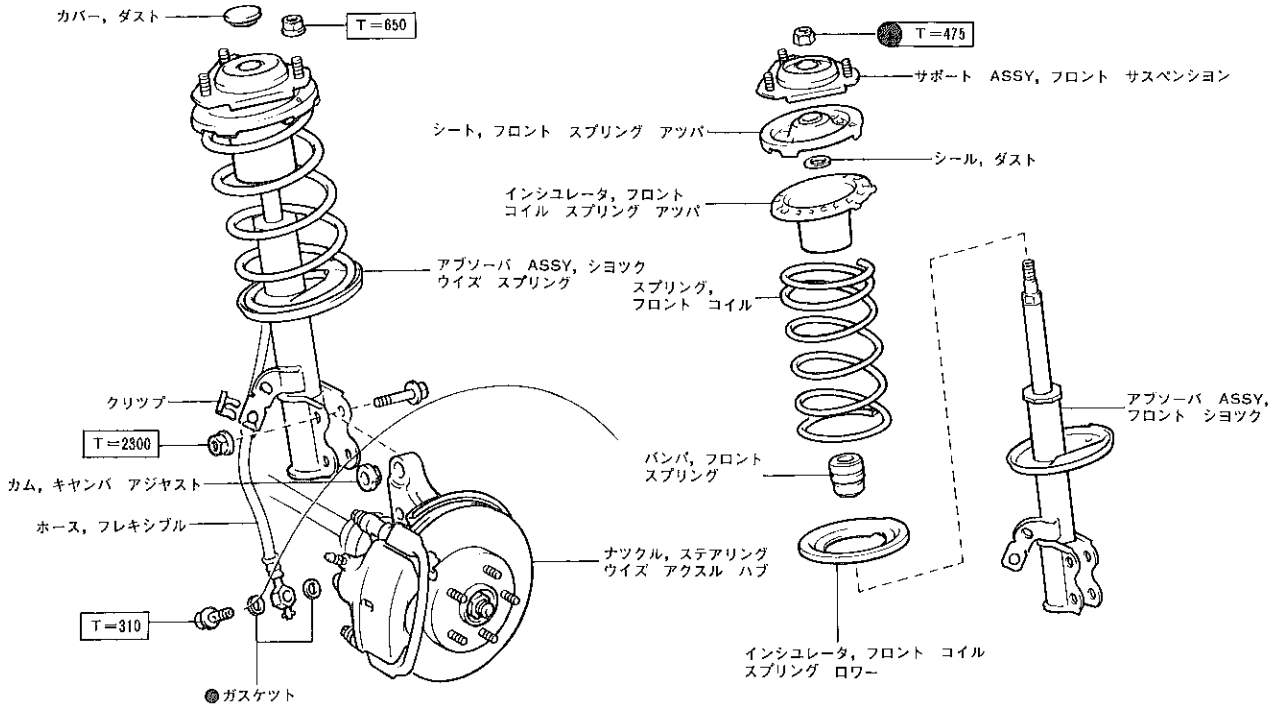
無断複製禁止

フロント　ショック　アブソーバ

準　備　品

SST		09720-00011	ツール　セット，ショック　アブソーバ　オーバーホール	リング　ナット取りはずし用　(09721-00071)
		09727-22032	コンプレッサ，フロント　コイル　スプリング	コイル　スプリング圧縮用
		09729-22030　または　09729-22031	ホルダ，フロント　スプリング　アッパ　シート	セルフ　ロック　ナット脱着用
計　器	トルク　レンチ（300～1900kg·cm			ショック　アブソーバ　ロワー　ブラケットとステアリング　ナックル締め付け用

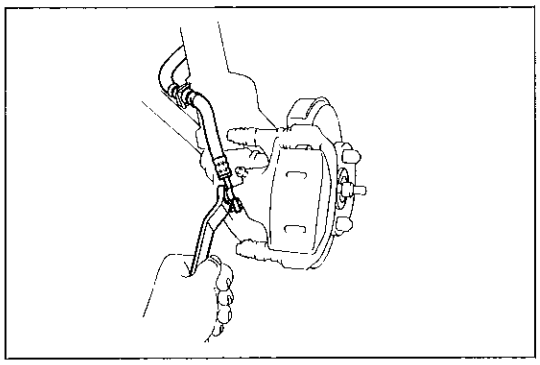
構　成　図



●……再使用不可部品　　□……締め付けトルク（kg·cm）

D7133

無断複製禁止


B0904

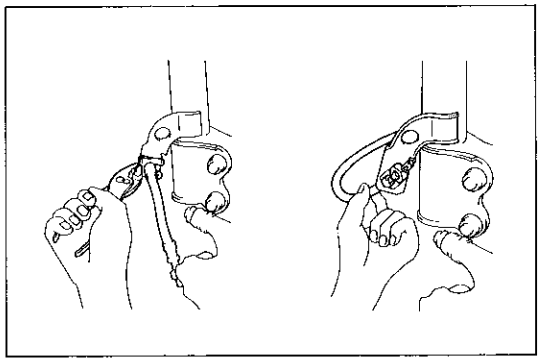
フロント　シヨツク　アブソーバ　ＡＳＳＹ取りはずし

1　フロント　ホイール取りはずし

2　フレキシブル　ホース切り離し(デイスク　ブレーキ　シリンダ側)

(1)　ユニオン　ボルトをはずし，フレキシブル　ホースを切り離す。

(2)　フルード受け容器にブレーキ　フルードを入れる。

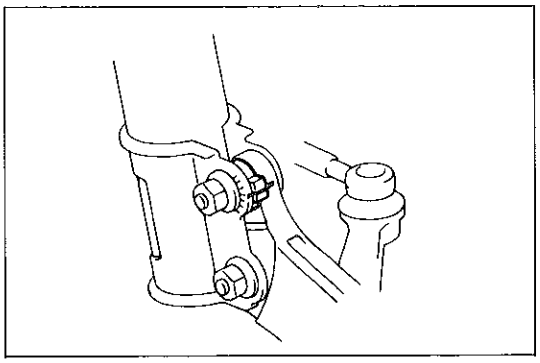

D7134

3　ホース　クリツプ取りはずし

(1)　シヨツク　アブソーバ側のクリツプを取りはずす。

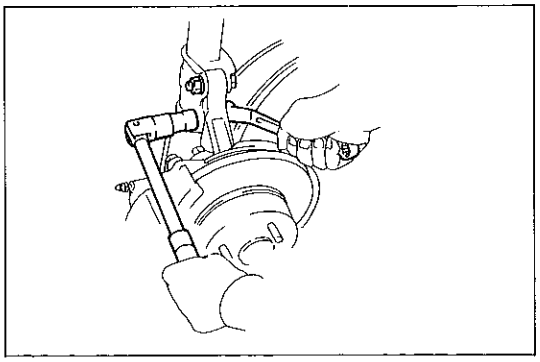
(2)　フレキシブル　ホースをシヨツク　アブソーバ　ブラケツトより抜き取る。

注意　フレキシブル　ホース　ユニオン部を汚さないように保護する。

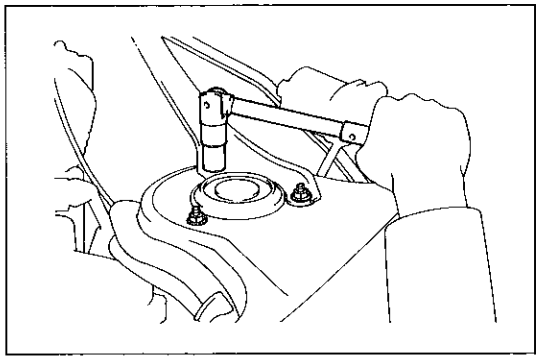

D7102

4　ステアリング　ナツクル切り離し

(1)　シヨツク　アブソーバ　ロワー　ブラケツトとキヤンバ　アジヤスト　カムに合わせマークを付ける。


D2321

(2)　取り付けボルトとナツトを取りはずし，シヨツク　アブソーバとステアリング　ナツクルを切り離す。


D7135

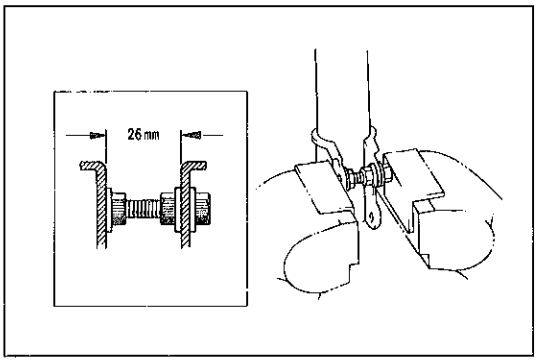
5　シヨツク　アブソーバ取りはずし

(1)　フエンダ上部のサスペンシヨン　サポート取り付けナツト３個を取りはずす。

(2)　シヨツク　アブソーバをボデーから取りはずす。

注意　ドライブ　シヤフト　ブーツを傷つけないよう，ウエス等で保護して作業する。

無断複製禁止

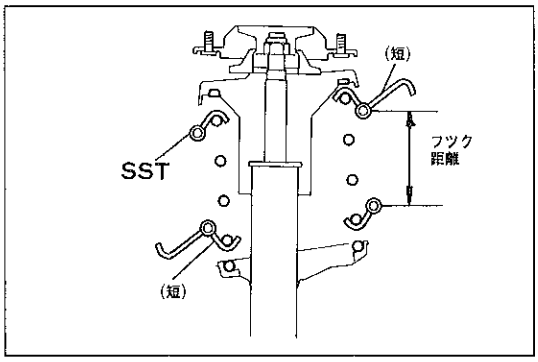


B4509

ショック　アブソーバ分解

1　ショック　アブソーバ固定

(1) ショック　アブソーバ　ロワー　ブラケットにボルトとナットを図のように取り付け，バイスに固定する。

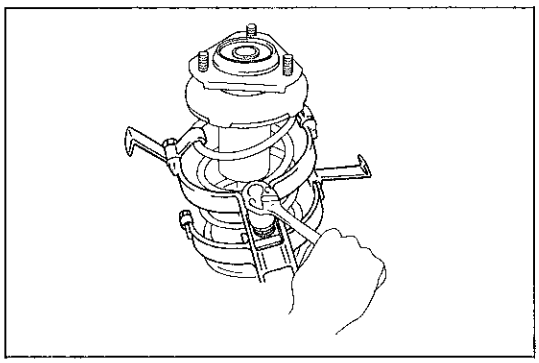


D1249

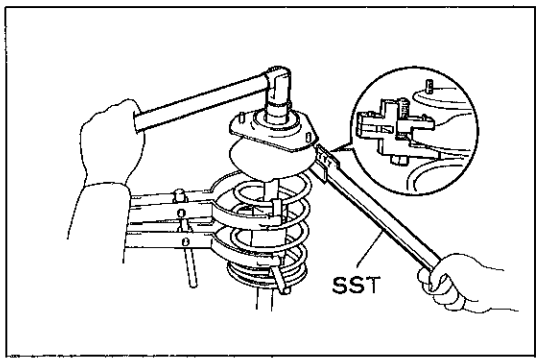
2　コイル　スプリング取りはずし

(1) ＳＳＴのＬ字形フックを短い方にセットし，取り付けられる範囲で上下のフックの距離が最も長くなるようスプリングに取り付ける。

ＳＳＴ　09727-22032


D7136

(2) スプリングを自由に動かせるまで圧縮する。



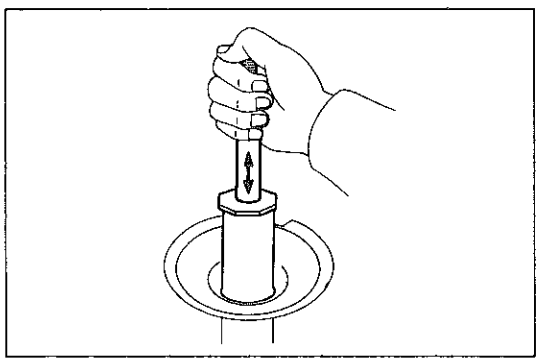
D2601

(3) ＳＳＴを使用して，アッパ　シートとスプリングをはさみ込んで保持し，ナットを取りはずす。

ＳＳＴ　09729-22031

注意　インパクト　レンチは使用しない。

(4) サスペンション　サポート，ダスト　シール，アッパ　シート，インシュレータ，コイル　スプリング，スプリング　バンパを取りはずす。


B4513

3　ショック　アブソーバ　ＡＳＳＹ作動点検

(1) ショック　アブソーバを圧縮させて点検する。

基　準　全ストロークの重さが一定であり異常な手ごたえ，異常音がない

(2) 基準外の場合はショック　アブソーバ　ＡＳＳＹで交換する。

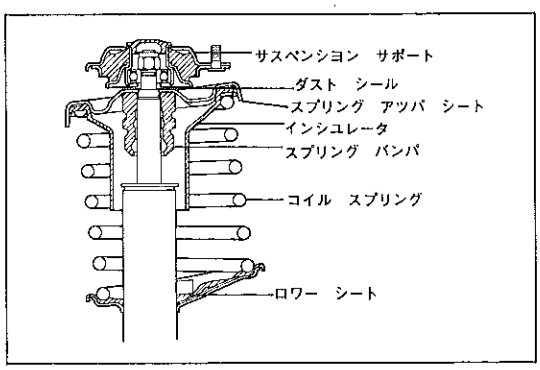
注意　ガス封入式ショック　アブソーバは必ずガス抜きをしてから廃却すること。

無断複製禁止

4　コイル　スプリング仕様点検

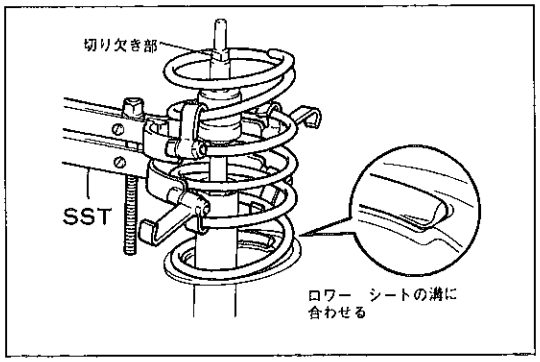
仕　様

項目 / 型式	ばね定数　(kg / mm)
ＡＴ160	2.0
ＳＴ160	2.1
ＳＴ162	2.0



D7137

5　コイル　スプリング取り付け



D7138

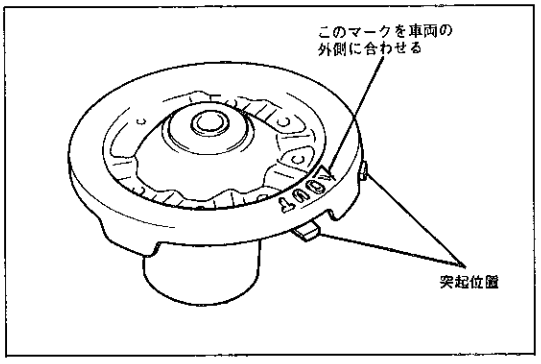
(1)　バンパをピストン　ロツドの切り欠き部より下に取り付ける。

(2)　ＳＳＴを使用してコイル　スプリングを圧縮する。

ＳＳＴ　09727-22032

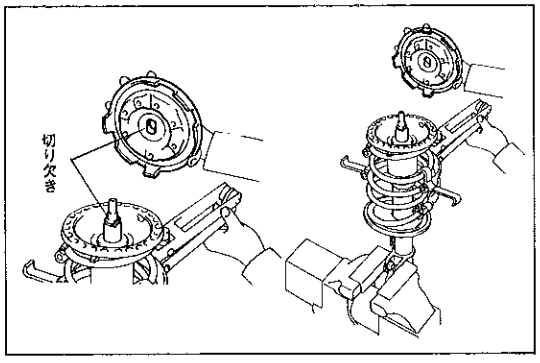
注意　Ｌ字形フツクは短い方を使用する。

(3)　コイル　スプリング　エンドをロワー　シートの溝に合わせ取り付ける。



D7139

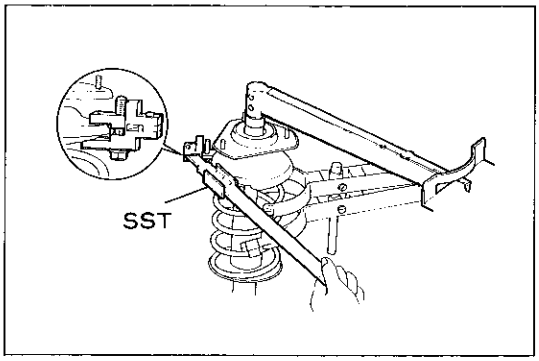
(4)　スプリング　アツパ　シートのマークとインシユレータの突起を図のように合わせて組み付ける。



D8108　D7140

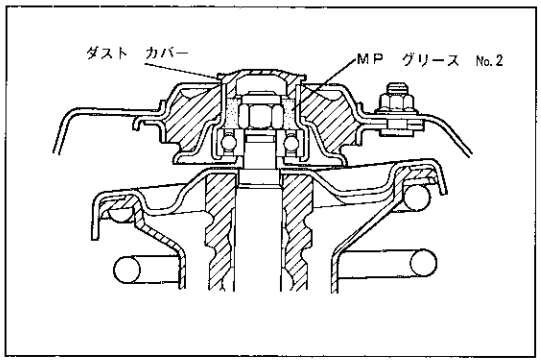
(5)　アブソーバ　ＡＳＳＹを車両に取り付けたときにアツパ　シートのマークが車両外側になるようにアツパ　シートとピストンロツドの切り欠きを合わせ確実に差し込んで組み付ける。

無断複製禁止



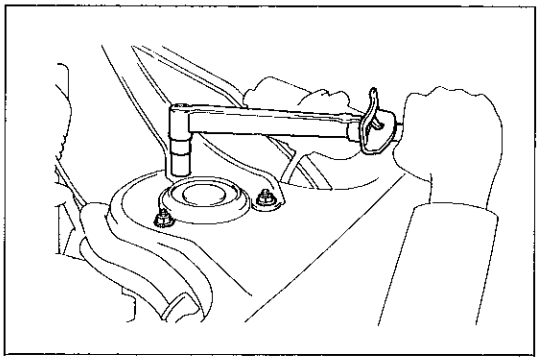
D2802

(6) アッパ　シート上にダスト　シールを取り付ける。
(7) サスペンション　サポート　ＡＳＳＹを取り付ける。
(8) ＳＳＴを使用して，アッパ　シートとスプリングをはさみ込んで保持し，ナットを取り付ける。
ＳＳＴ　09729-22031
Ｔ＝475kg・cm



D7141

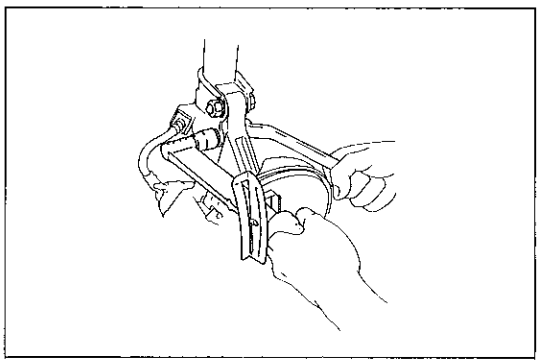
(9) サスペンション　サポート　ベアリング部にキャッスル　ＭＰグリース　No.2 を充てんする。
(10) ダスト　カバーを取り付ける。


D7142

ショック　アブソーバ　ＡＳＳＹ取り付け

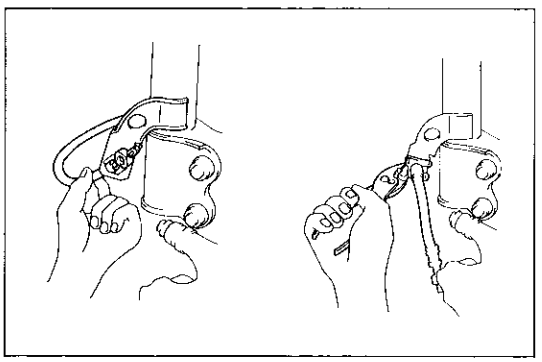
1　ショック　アブソーバ　アッパ部取り付け

(1) フェンダ　エプロンにサスペンション　サポートを取り付ける。
Ｔ＝650kg・cm


D2365

2　ステアリング　ナックル取り付け

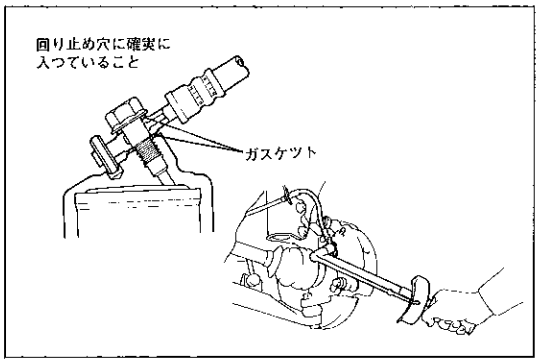
(1) ステアリング　ナックルをショック　アブソーバ　ロワー　ブラケットに据え付ける。
(2) ショック　アブソーバ　ロワー　ブラケットとキャンバ　アジャスト　カムのマークを合わせ，ボルトを取り付ける。
(3) ナットの溝部にエンジン　オイルを塗布する。(ＳＴ系)
(4) ナットを規定トルクで締め付ける。
Ｔ＝2300kg・cm


D7143

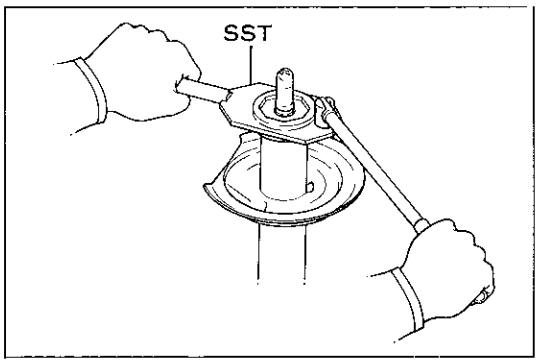
3　フレキシブル　ホース取り付け

(1) フレキシブル　ホースをショック　アブソーバ側ブラケット穴に通す。
(2) フレキシブル　ホースのクリップを取り付ける。

無断複製禁止



D7166　D6903



Z7969

(3)　フレキシブル　ホースのシール面(両側)に新品のガスケットを取り付け，フレキシブル　ホースのまわり止めをディスク　ブレーキ　シリンダの回り止め穴に確実に入れて，ユニオン　ボルトを締め付ける。

T＝310kg·cm

注意　ディスク　ブレーキ　シリンダのシール面およびフレキシブル　ホースのシール面(両側)を傷つけない。

4　ブレーキ系統のエア抜き

(S 7 参照)

5　ブレーキ　フルードもれ点検

6　フロント　ホイール　アライメント点検

(S 5-3 参照)

ガス封入式ショック　アブソーバ廃却方法

(1)　SSTを使用してガスが抜け始めるまでリング　ナットをゆっくりゆるめる。(約3～4回転)

SST　09721-00071

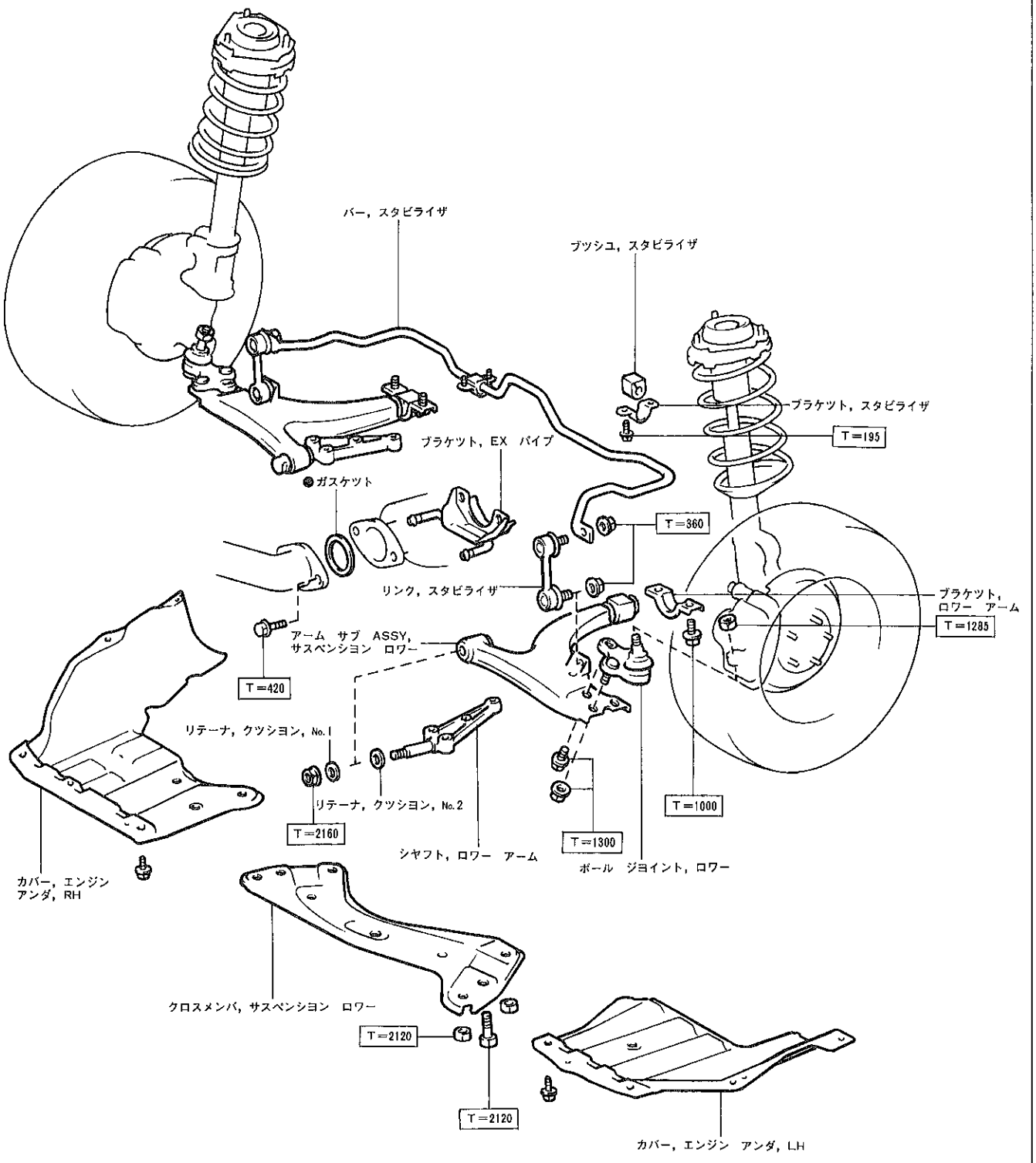
注意　ガスの圧力によりオイルが出てくることがあるので注意してゆるめる。

(2)　ガスが完全に抜けたこと(ピストン　ロッドが下がる)を確認してから廃却する。

無断複製禁止

フロント　サスペンション

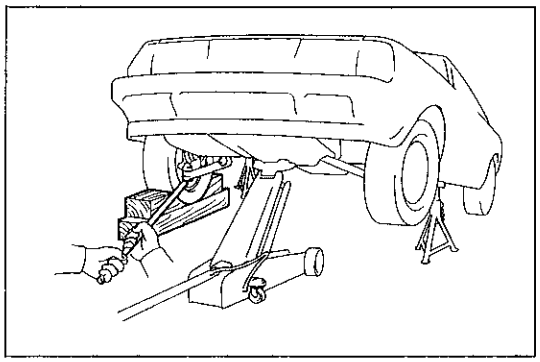
構　成　図



●……再使用不可部品　　□……締め付けトルク（kg・cm）

D7144

無断複製禁止


D7146

ボール　ジヨイント

ボール　ジヨイント車上点検

1　ボール　ジヨイントのガタ点検

(1) 車両のフロントをジヤツキ　アツプし，高さが180～200mmの木のブロツクを片側のタイヤの下に置く。

(2) フロント　コイル　スプリングに半分程度の負荷がかかるようにジヤツキを降ろす。安全のためスタンドを据える。

(3) フロント　タイヤがまつすぐ前を向くようにブロツクを据える。

(4) ロワー　アームを上下に動かし，ボール　ジヨイントの垂直方向の遊びを点検する。

基準値　0 mm

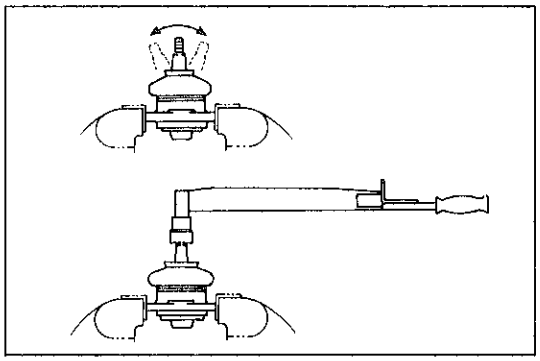
ボール　ジヨイント取りはずし

1　ステアリング　ナツクル　ウイズ　アクスル　ハブ　取りはずし

(S 5-11参照)

2　ロワー　ボール　ジヨイント取りはずし

(S 5-12参照)


B4520

ボール　ジヨイント点検

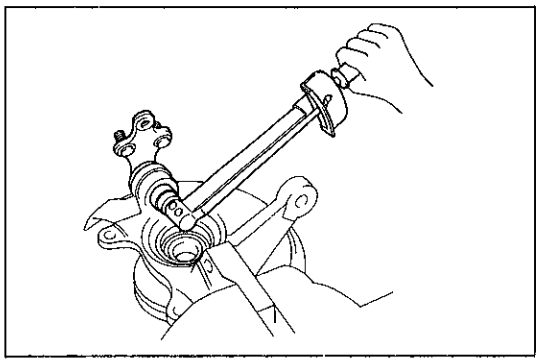
1　ボール　ジヨイント回転具合点検

(1) ボール　ジョイント　スタツドを図に示す矢印の方向に5往復させたあと，ナツトを取り付ける。

(2) レンチを使用して2～4秒／1回転の速度で連続回転させ，5回目にトルクを測定する。

基準値　10～30kg·cm

基準値外の場合はボール　ジヨイントを交換する。


D7145

ボール　ジヨイント取り付け

1　ボール　ジヨイント取り付け

(1) ステアリング　ナツクルにボール　ジヨイントを取り付ける。

① 締め付け時は普通のナツトをT＝200kg·cmで仮り締めしナツクルとロワー　ボール　ジヨイントをテーパかん合させてナツトをゆるめ，取りはずしたあと新品のセルフ　ロツク　ナツトをT＝1285kg·cmで締め付ける。

② セルフ　ロツク　ナツト締め付け時はボール　ジヨイントスタツドを共回りさせないよう充分注意する。

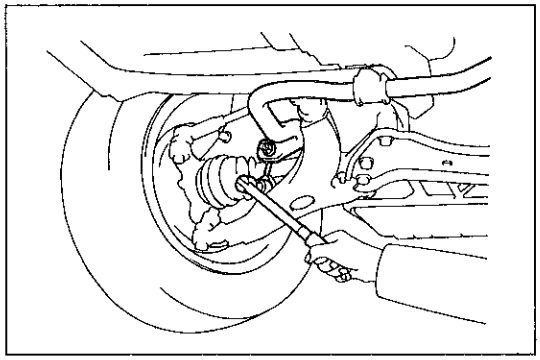
注意　・テーパ部にオイル等を付着させない。

・セルフ　ロツク　ナツトは再使用しない。

2　ステアリング　ナツクル　ウイズ　アクスル　ハブ取り付け

(S 5-16参照)

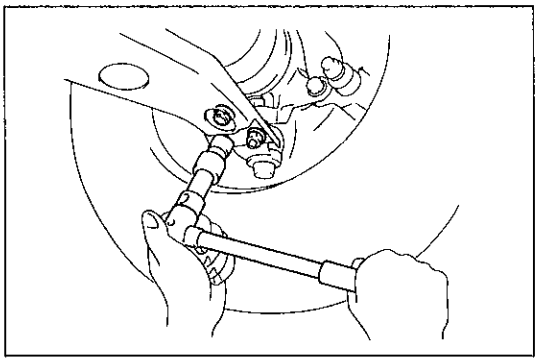
無断複製禁止


D7147

ロワー　アーム

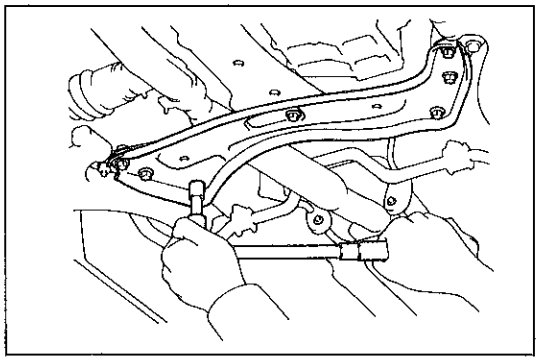
ロワー　アーム取りはずし

1　スタビライザ　ボール　ジヨイント切り離し(除く1S-iLU車)


D7148

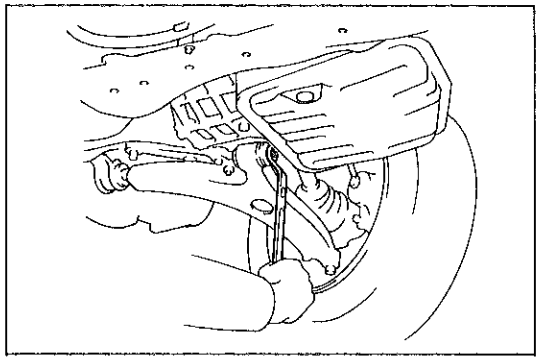
2　ボール　ジヨイント切り離し

(1)　ボルトおよびナット2個を取りはずし，ボール　ジヨイントをロワー　アームより切り離す。

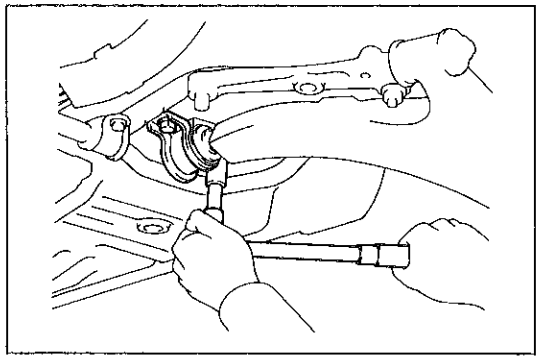

D7118

3　ロワー　アーム取りはずし

(1)　ボルト5本およびナット2個をはずしクロスメンバを取りはずす。

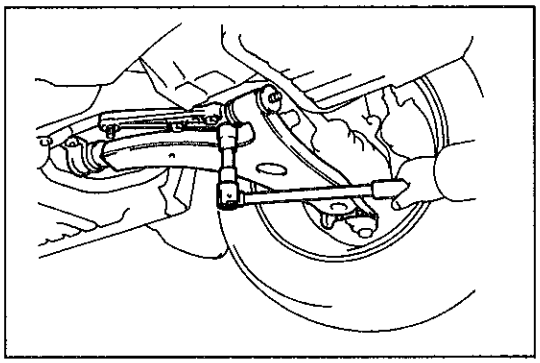

D7149

(2)　ロワー　アーム　フロント側のナットを取りはずす。


D7150

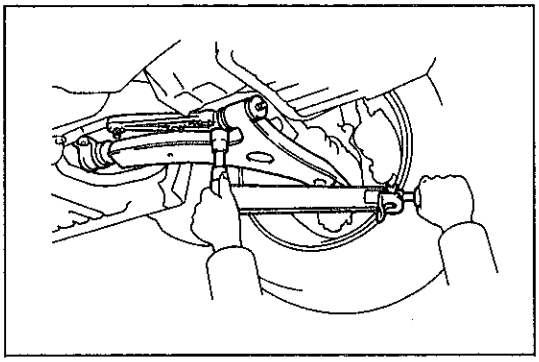
(3)　ロワー　アーム　ブラケットの取り付けボルト2本を取りはずす。

無断複製禁止


D7151

(4) ロワー　アーム　シャフトの取り付けナットを取りはずし，ロワー　アーム　ウイズ　シャフトを取りはずす。

(5) ロワー　アームとシャフトを切り離す。


D7152

ロワー　アーム取り付け

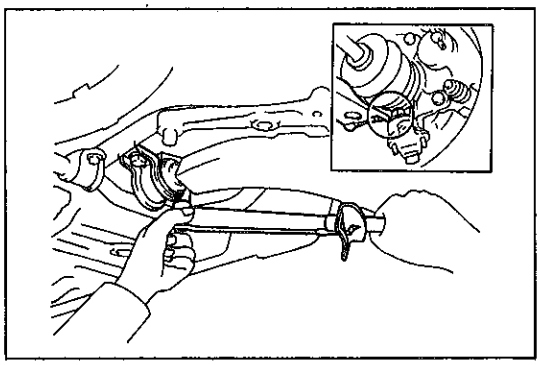
1　ロワー　アーム取り付け

(1) ロワー　アーム　シャフトをロワー　アームに差し込む。

(2) ロワー　アーム　ウイズ　シャフトを車両に取り付ける。

注意　ボルト穴を合わせておくため，シャフトの取り付けボルトも仮り付けしておく。

T＝2120kg･cm


D7153

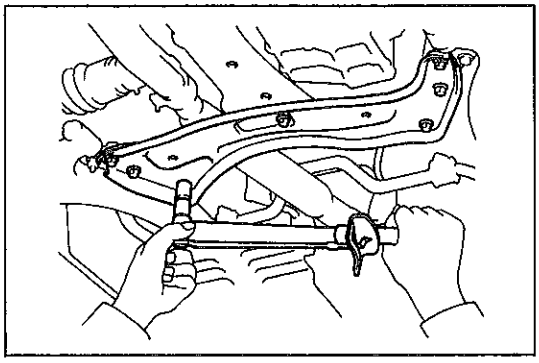
(3) ロワー　アームを水平状態にする。

① ホイールを車両前方へ押して，ロワー　アームを持ち上げ，ロワー　アームの端をステアリング　ナックルで保持して水平状態にする。

注意　・ボール　ジョイント　ダスト　カバーを傷つけない。
・ホイールを車両外側へは押さない。

(4) ロワー　アーム　ブラケットを取り付け，ボルト２本で締め付ける。

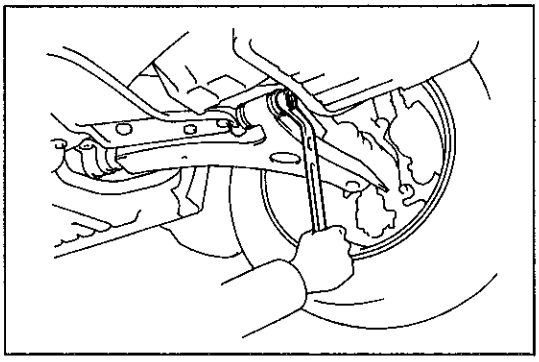
T＝1000kg･cm


D7128

(5) ボルト５本およびナット２個でクロスメンバを取り付ける。

T＝2120kg･cm

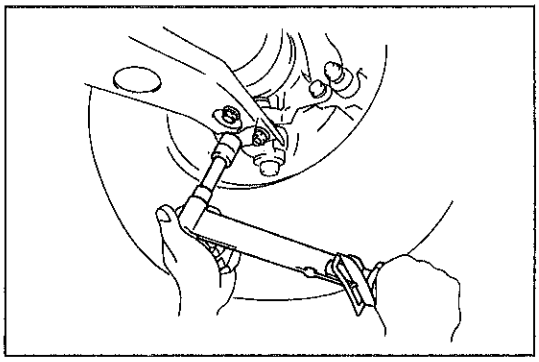
T＝400kg･cm


D7154

(6) フロント側の取り付けナットを本締めする。

T＝2160kg･cm

無断複製禁止


D7155

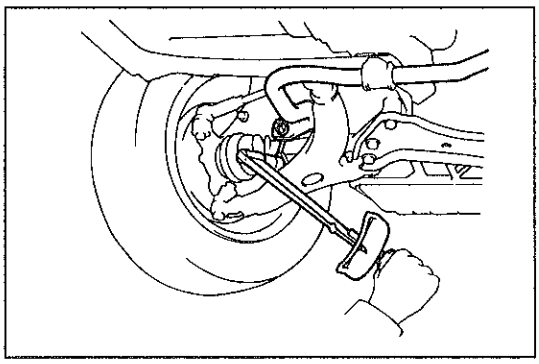
2　ボール　ジヨイント取り付け

(1)　ロワー　アームの端をステアリング　ナツクルよりはずす。

注意　ホイールを車両外側に押さない。

(2)　ボール　ジヨイントにロワー　アームを据え付け，ボルトおよびナツト２個で締め付ける。

T＝1300 kg・cm

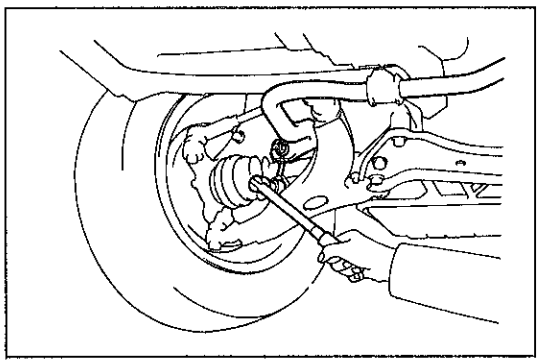

D7156

3　スタビライザ　ボール　ジヨイント取り付け(除く１S-ｉLU車)

T＝360 kg・cm

4　フロント　ホイール　アライメント点検，調整

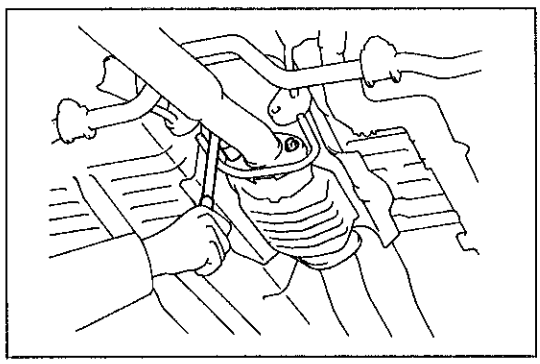
(S 5-3 参照)


D7147

スタビライザ　バー(除く１S-ｉLU車)

スタビライザ　バー取りはずし

1　スタビライザ　ボール　ジヨイント取りはずし

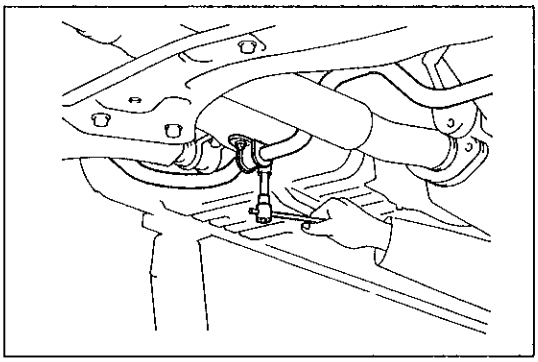

D7157

2　エキゾースト　パイプ切り離し

(1)　O　リングを取りはずす。

(2)　ボルト２本を取りはずし，エキゾースト　パイプを切り離す。

無断複製禁止



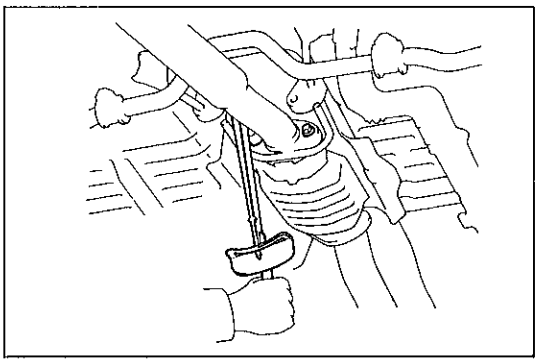
D7158

3　スタビライザ　バー　ブラケツト取りはずし

4　スタビライザ　バー取りはずし

(1)　エキゾースト　パイプのフレキシブル部を曲げてバーを取り出す。

注意　曲げすぎない。



D7159

スタビライザ　バー取り付け

1　スタビライザ　バー据え付け

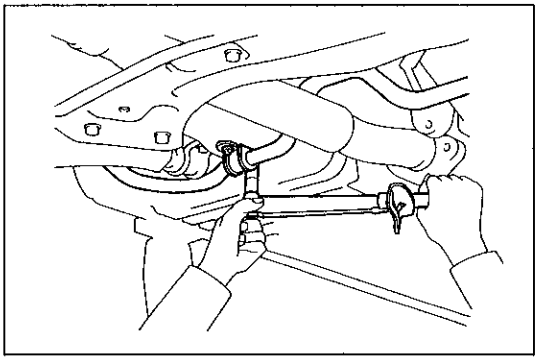
2　エキゾースト　パイプ取り付け

(1)　新品のガスケツトを組み付ける。

(2)　エキゾースト　パイプをボルトとブラケツトで取り付ける。

T＝420kg・cm

(3)　O　リングを取り付ける。

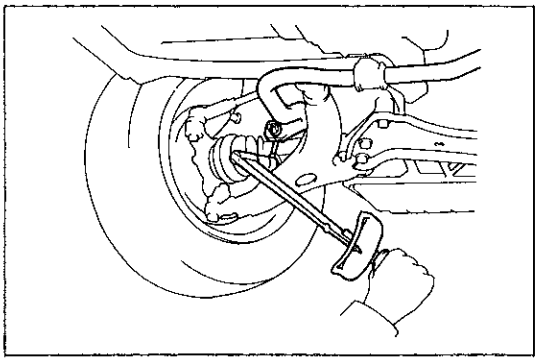


D7160

3　スタビライザ　バー　ブラケツト取り付け

(1)　ボデーにクツシヨンを介してスタビライザ　ブラケツトを取り付ける。

T＝195kg・cm



D7156

4　スタビライザ　ボール　ジヨイント取り付け

T＝360kg・cm

無断複製禁止

MEMO

無断複製禁止